(明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

夕刊 七月六日

發行所 大連市東公園町一番地 株式會社滿洲日報社

順宮内親王殿下の御近影

本年三月七日御誕生遊ばされた第四皇女順宮内親王殿下には本月四日御生後百二十日目の御箸始めの儀を行はせられた、御寫眞は此の程皇后宮職にて御撮影申し上げた御近影【三日午後宮内省御貸下】

黑龍江でも支那農民 鮮農の水田水路破壞

今年の收穫絶望となる

【ハルビン特電六日發】黑龍江省綏河縣姜興橋四合屯の鮮農四十名は從來水田を經營し今年も既に播種を終へたが最近附近の支那農民二十名のため水路を破壞され今年の農作を放棄するの止むなきに至つたとて五日午後三時代表をハルビン日本領事館に派遣し救濟方を依賴して來た

鮮農三百五十名に退去を强制し暴行

東支南部線陶賴昭で

東支南部線陶賴昭居住鮮農約三百五十名に對して六日朝支那官憲は突如省政府の命令なりとし歸化し居らざる鮮農は居住を許さずとて暴行を加へたので約二十名の鮮人は長春に避難し來つたので領事館では對策講究中である【奉天電話】

萬寶山の暴民内訌

一日哈大洋一元宛の買收金を首謀者が着服した爲

馬廠口にて 南里特派員(五日發)

馬廠口にて暴行のありたけを盡した支那農民は日支衝突の翌日まで遠巻きにわが官憲を包圍の狀態にあつたが右は元兇の孫憂漢が暴民一名につき一日哈大洋一元で買收してやつたものであつたため四日は包圍を解き各自引揚げその部下の首謀者十四名は農民を捨て逃走、長春に身を隱してゐる模樣である、なほ暴民買收金も大部分は首謀者が着服したので暴民の孫その部下に對する反感は漸次高まりつゝある模樣である

堰止め工事は漸やく完成

ドブ貝てお祝ひ馳走

萬寶山馬廠口における伊通河堰止工事は五日午後七時ごろ大體竣工したがなほ堰止堤防上部に對し柳條二尺餘を積み叺、土嚢を積みあげ更に漏水を出來るだけ防止するため堰止めの內側に堆積した土を利用する關係上殘務作業として六日中を要するものとみられてゐる問題の中心であつた堰止工事もいよいよわが官憲の現地保護によつて完成されたのである、晴天續きであつたことから水も平常通りまでに減水をしたから工事の上からすれば極めて有利であつた、堰止堤防用柳條は一車にして滿々たる水をたゝえその下流は川底を露出するまでに減水をみた、これがため鮮農は堰止完成祝ひとして川底を露出した下流から無數に繁殖してゐるドブ貝を多數採取してこれを煮、鍋から手づかみでむしやぶりながら奇聲をあげてもう大喜びであつた

觀月宴

慰問の酒で

長春警察署員より成る婦人會の慰問品發は五日夜七時半頃に馬車で到着したので中川警部より直に全員に分配されたが最初の慰問品であつただけ警官隊として非常に感激させてゐた、なほ長春西村洋行よりの慰問品ビール、サイダー各一個づゝ、又長春町友會よりの慰問品清酒一斗も同時に到着したので同夜 天幕內から畑地に幾組もアンペラ上の圓座が出來、陣容初めての觀月宴が催され、緊張してゐた警官隊の氣を和らげ慰問品寄贈者のため頻りに乾杯した

水路復舊に

苦力卅名現地へ

支那暴民のため破壞された水路作業はどうしても疲勞の極にある鮮農には堪へ得ない事業であるため長春聖德會の同情的援助により六日より百五十名の苦力の手で日本人の嚴重なる監督下に請負制度で復舊作業・開始する豫定である、五日午後七時半ごろわが警官四名保護の下に荷馬車二臺にアンペラその他の材料を滿載して到着した苦力三十名は先發隊として日本人附添ひ五日夜か六日未明に來る筈

警官隊の信號(上)と休息中の鮮農 馬廠口にて 西村特派員撮影

對支懸案の交渉は さう急いでは駄目

仕事するには人を知る事が第一

内田滿鐵總裁車中談

【名古屋六日發】内田滿鐵總裁は江口副總裁と共に五日午後十時十五分鳥羽行列車で東京驛發赴任の途に上り伊勢へ向つた、驛頭は官民各方面の見送りで身動きもならぬ程の混雜で國士館大中學生がホームに整列してその行を盛んにしたのは一際目を惹いた、同總裁は車中で語る

これから滿洲に行つて大いに勉强せねばならぬ、仕事をするには人を知ることが第一だ、一日も早く先方に行つて滿洲內部は勿論中國の人達とも廣く會つて勉强せねばならぬ、中國には大分知人が多かつたが今の若い人達の中には知らぬ人も大いにあるから先づ人を知ることに努力せねばならぬ、中國の事はさう急いでは駄目、張學良氏も病氣は大分良いといふじやないかれ次で事業の方は副總裁まかせで總裁は主として外交方面にだけ力を入れるのではないかとの噂を率直に質問すると總裁は

そんなことはない、一旦御引受けした以上その足らざるところは副總裁に助けては貰ふが、自からその全體についてその任に當りその責を全うせんと覺悟して居る、總てが共同だ、正副總裁の間に事務の分擔などあるものかれ、半分づゝやるなんてそんなことは斷じてない

けさ神宮に奉告

あす桃山御陵に參拜

【山田特電六日發】内田、江口滿鐵正副總裁杉本秘書役等一行七名は今朝九時十二分宇治山田市に到着した、昨夜來の細雨なほ止まず新綠の杜に煙りて幽邃にして神々しさいはん方無し、正副總裁は頗る元氣にて福地市長、石原縣高等課長、舊友由藏氏等の出迎へを受け、直に外宮近くの油屋旅館に自動車を驅りこゝにて小憩齋戒沐浴の上禮裝を整へ福地市長の案内にて十一時十分外宮に參拜した、正副總裁は先づ神官、禰宜職の修祓を受け、神前に額づき就任を御奉告申上げ、斯くて細雨の中を內宮に進み五十鈴川にて手を淨めて十一時半內宮に到り更に神前に御奉告申し上げ、午後零時半旅館に歸り小憩の後有志の訪問を受け午後一時廿七分參宮急行にて京都へ向つた、今夜は京都ホテルに宿泊明朝桃山御陵に參拜の豫定である

内田總裁夫人

和歌山へ急行

【山田特電六日發】内田總裁のまさ子夫人は途中和歌山の令嬢急病の報に接し名古屋より同地に向け急行した、その後小康を得た旨電報あり、差支へなき限り八日正午神戸出帆香港丸にて一行と合し渡連の筈、江口副總裁はる子夫人も落津の別莊より出發同日一行と落合ふはず

陸軍々革は全部 後年度に延期か

大藏省の主張如何て

【東京六日發】井上藏相と南陸相との間における軍制改革に關する財政上の交渉は陸相の北海道旅行終了後十四、五日頃から開始されるはずであるが、藏相としては軍革による裝備充實計畫を根本的に破壞する程度の陸軍費整理を要求しないまでも

一、裝備充實の財源として捻出した陸軍費の一部を國庫に返納されたい

一、然らざれば裝備充實の繼年度を延長するかまたは着手年度を延期しそれによつて生ずる差額を一時國庫に融通されたい

とする程度の要求をなすものと見られてゐる、これがため陸軍首腦部ではこれが對策に腐心してゐるが、かゝる要求に應ずることは國防計畫上に缺陷を招く結果となるので飽くまでも原案を固執する意見であつて如何にしても大藏省側が前記の要求を強ゐる場合においては大藏省側もの交涉を打切軍制改革案の全部を撤回してこれが實施を騎て後年度に延期するの方途に出づるものと見られてゐる

師團移駐に反對

京都、宇都宮兩地で

【東京六日發】宇都宮第十四、京都第十六兩師團の移駐案發表さるゝや關係地方の反對陳情は日每に行はれてゐるが移駐實施後と雖も宇都宮京都には旅團司令部及び一個聯隊高崎、津には步兵一個聯隊が存置される筈

宇垣朝鮮總督

來る十一日赴任

【東京六日發】宇垣朝鮮總督は豫て伊豆長岡溫泉に靜養中の處六日正午歸京したが豫定通り十一日午前九時東京驛發熱海で出發十六日京城着任の豫定である

合同大會に缺席の事情

大山郁夫氏談

【東京六日發】大山郁夫氏は五日の無產黨合同大會には自宅に籠詣となり散會まで遂に姿を見せなかつたが右につき當の大山氏は戶塚の自宅で語る

自分が合同大會に出席しなかつたのは四日夜の勞農黨擴大中央委員會において途中退席した總評議會の關西の人口や關東側の人十五名ばかりが朝の五時頃からやつて來て頑張り私に對し階級的立場から是非大會に出席しないやうにと極力阻止されたからである、然し私は勞農黨が合同に參加した事には絕對に責任を持つ考へである自分等が合同に贊成したのは新黨の中に入つて行つて第二インターナショナル國際勞働會議大右翼結成勞働俱樂部排擊克復が可能であると信じたからである

八月發表の陸軍異動

二千四五百名

【東京六日發】本年度陸軍定期大異動はいよいよ來月一日發表されることに決定したが、進級待命、轉補の延人員は二千四、五百名に達するはずで、內將官級の進級は大將一名、中將級十九名、少將級六十名、待命も略同數位である

太子河築堤

廿日ごろ完成

永年の懸案となつてゐた遼陽太子河築堤工事はいよいよ今春工事部の手によつて附屬地內のみの築堤に着手、來る廿日頃大體の工事を完了、殘るは部分的な手入のみとなり、從つて本年の雨期は遼陽は水害から救はれる筈であるが、地方部々長大森理事は佐藤工事部次長と共に八日朝九時發急行にて赴遼、同工事の進捗狀態を視察した兩氏共九日朝歸連の筈

馮氏運城へ

【北平特電六日發】馮玉祥氏は運城に赴いたが行動極秘にされてゐる、劉峙氏は各方面に馮氏を監視するやう命令した

人事

▲渡邊友松氏(旅順重砲兵大隊長)防空演習に關する御禮挨拶のため六日各方面歷訪

駐支各國公使 學良氏を見舞ふ

【北平五日發】英國公使ランプソン氏は皇帝陛下の御親電により明六日午後五時張學良氏と會見病後を見舞ふこととなつた、なほスペイン公使は火曜日午後五時、米國公使は水曜日午後五時にそれぞれ張學良氏を見舞ふこととなつた

武德會長後任

鈴木大將に決定

【東京六日發】大日本武德會長本鄉大將死去により後任は前參謀總長鈴木莊六大將に決定した

剿匪軍活動

【上海特電六日發】南昌來電によれば、剿匪左翼部隊は四日南昌廣昌間の共匪と戰ひ之を破り右翼部隊は寧都より僅々二十支里の處まで進撃し共匪軍は湖南に潛入を企てつゝあり中部の軍は雲都に迫つてゐるが二三日中に之を占領する筈尙東部の共匪軍は康都附近に在る者は福建に進入の形勢にあると又盧興邦軍は既に活動を開始し汀州を陷いれたとの報がある

種蒔くもの

市川ふさえ

先達、大阪で、某新聞記者に會つたら

「あなた方は講演に出かければ百圓なり百五十圓なりの御禮を貰ふのでせう」

といはれ、啞然としてしまつた。

尤も、さうした質問は時々受けるので、普通なら大して驚きもしないが、新聞記者から、然も相當知つてゐる筈の婦人記者から聞かれたのにはまゐつてしまつた。

全く、婦選運動の實際がどんなに行はれてゐるか、殊にその經濟方面はどうしてゐるかを知つてゐる人は極めて少い。

文部省だの府縣や市等主催の生活改善だとか、國產獎勵だとか、修養だとかいつた講演に對しては、それ位の謝禮が出てゐる事は事實だ。

然し私共の婦選問題、婦選運動に關する講演は、謝禮どころか、時間と勞力と命の奉仕である。

私共の行く演說會はお役所關係は一つもない。大ていは土地の新聞社、婦人會であるが、それも招かれるといふよりも押賣りである。こちらから頼むので、三等の往復旅費だけいたゞければを條件として。或は……市に行くからそこからの汽車賃だけでいゝからといつた工合で持ちかけて行くことにしてゐる。

然しそれが出來るのは上等の方で、大ていは足代に辨當代迄持出しの場合が多い。

去る六月中旬四國松山で開いた演說會もその例に洩れない。最初同地に熱心なる一人の會員があつて、土地の婦人會、新聞社を說いて主催させやうとしたが出來ない。そこでやむなく土地の二新聞社を後援として紙上で應援してくれることにして會自身主催したのであつた。從つて開く迄の會場の選擇、ビラ、ポスター等は一切一人の會員がして、會場費、旅費、滯在費は全部會の方持ちで、入場料をとつて支辨する計畫でやつた。

所が、少々當が外れて豫定の半數四百名しか入場者がなかつた。そこでとうとう百圓あまりの持出しとなつてしまつた。

然し入場者は少くとも、婦選問題に關する演說會は最初であり、宣傳よろしきを得たゝめ、全市は勿論、縣下を通じて輿論の喚起、婦人の自覺を促す點に於ては、十二分に目的を達する事は出來た。

私共の運動は、恰度私財を投じて他人の所有である不毛地に鍬を入れ、種蒔きの仕事をしてゐるやうなものである。いらない世話だといはれながら、いばらの爲に傷つきながら、資本を工面しては種を蒔くのだから一通りや二通りの骨折ではない。芽を出してみのつた時の刈り入れは所有者に任せて。

茶壺

◇…拓務省殖產局長田原和男氏は人も知る若槻首相の女婿である、田原局長が舅の若槻首相を何と呼ぶか?それは少くもゴシップ種に値する。

◇…「あなたは首相を何と呼ばれますか?」「實は僕も困つてゐるんだ、兵營に名案があつたら敎へてくれ給へ」―一綻のよだならはしはまあ親爺だらうね!」「夫ならば親爺と呼びますか」「處がさうはよばぬ!話すときは顏を見れば意に通ずるよ!」

◇…「近ごろ浴衣がけででも一緖に首相とお食事はなさいますか?」「さうされ!一月に一二度はある」「酒は白靈でせうが、お料理に好さくらひでもありますか」「さう、面白いことには二人共酢のものが大嫌ひさ、ビールも昔から二人共のまぬことにして居る、といふのはどうもビールの後に下痢をするんでネ」

◇…「昔親爺は……」と田原局長は思はずオヤヂをもらす「うなぎ等好物だつたが今ぢや年のせいか野菜好みになりました、まだあゝ……そばが大好きでれ!」【寫眞は田原局長は例の爆笑一發は田原さん】

蛇角

◇ 日程をきめて英米各國公使が學良さんのお見舞伺候をする、日本公使はお見舞したが留守であつた

◇ 滿鐵回收の交涉を始めそうな何處の國が?お月さんの國が。

◇ 奉天交涉を南京へ廻す腹がある誰れの腹が?學良さんの腹は目下ホワイラして居るのだが。

◇ 無職者のやもめが死んだ、一萬圓の遺產が宙に迷ふ、流石廣い東京だ此の不景氣に景氣のいゝ話、大連にも一人位出ないものか。

◇ ホルモンの論文でまた一人の女醫學博士が出來た、そのホルモンは御婦人專用だそうでゝ。

東亞の謎(2)

國枝史郎

挿畫 伊藤順三

善きフラッパー(五)

その男には見覺えがなかつた。眼の下に眠らしい肉袋があつて下品にふくれてゐた。が、その眼は鋭くて、刺すやうな光を持つてゐた。

しかし直にその男の顏も、窓の向ふへ消えて了ひ、オリーヴ色のカーテンがかゝつて了つた。

(妾は誘拐されて監禁されたんだ)

洋子はゾツと惡寒を感じた。これ迄に讀んだ探偵小說の筋や人から聞いた誘拐團の話が潮のやうに押し寄せて來た。

監禁、賣淫、强請的賣淫、轉賣、轉賣、夕、轉賣、だんだん下の方へ落ちて行く!病毒、腐爛、肉體の破壞!

(でも何うして妾のやうなものを誘拐なんかしたんだらう?)

しかし彼女は直ぐに思つた。自分が若くて美貌であつて、よい體格をしてゐるといふことを。(妾の身分を知つてゐて、それで誘拐したのかしら!)

もし然うなら却つて可いと思つた。伯爵の令孃、財產家の娘、さういふことを知つての上の、誘拐であるといふことになれば、問題としては金さへ出せばいゝ。見さんはお金なんか惜む人ではない。

二萬圓であらうと五萬圓であらうと。

(さうだ誰かゞやつて來たら、すぐ妾は自分のことを云はう。お金なんかいくらでも上げるから、早く家の方へ云つてやつてくれつて)

「………」

誘拐されたに相違ないと、洋子としては思つてゐるのであつたが口に出して云ふのは厭だつた。それで默つて女の顏を見詰めた。

「人質にお取られなさいましたのよ」

「あゝ、矢つ張り……さうでしたか」

「でもご心配なさいますな、當分は大丈夫でございますから」

「當分?」

と洋子は不思議さうに云つた。

「當分て、だつて、何ういふ意味?」

「お兄樣さへご承知なされば、よろしいといふ意味なのでございますの」

女は然う云つて微笑したが、それから言葉をこんなやうにつゞけた。

彼女は少し落着いて來た。

さ、その時扉の外で、錠を外すやうな音がして、やがて扉があけられて一人の女が這入つて來た。例の奧樣風の女であつた。

洋子は急いで軀を起しかけた。

「いゝえ、よろしいのでございます。およつてゐらつしやい、樂にしてゐらつしやい」

さうその女は云ひ乍ら、椅子の一つへ腰をかけた。

女は隨分美しい方であつた。でも苦勞をした女と見え、表情に險しい所があつた。

「さぞお驚きでございませうね」

「えゝ」

と、洋子は素直に云つた。

「妾、どうしたのでございませうか?」

「それ、お解りになりませんの?」

けふ觀兵式を最後に防空演習の幕を閉づ

飛行機の爆音も朗らかに 譚家屯廣場の壯觀

内外の視聽を蒐めて三日間、大大連の天地を震駭せしめた始めての防空演習はけふ六日の觀兵式を最期として無事終了の幕を閉ぢた、斯くて幾度かの敵機襲來にわが防衛部隊の決死的奮闘と三十萬市民總動員の防空に恐るべき空の脅威は完全に除去されて潰滅の戰禍から救はれた大連市に平和の曲は高らかに吹奏された【寫眞は觀兵式の光景】

も朝鮮より遙々多數飛行機の參加された事を衷心より感謝する次第である、而かもこの演習價値を豫期以上多からしめた燈火管制も之れ等各機關、諸團體並に官民協力一致の大なる力で始めての　みであるに拘らず上々の好成績を擧げる事の出來たのは御同慶に堪へない次第である燈火管制は國防上にもまた大連市自體としても極めて必要な訓練で今回の演習が萬一の際に役立つ事あれば幸甚の至りである

なほこれに對し辛島民政署長の謝辭あり宴に移り主客歡をつくし帝國陸軍の萬歳を三唱し同正午散會更に早苗小學校講堂に於て引續き辛島民政署長、田中市長の慰勞宴が催された

氣識ばれた前日來の濃霧はカラリと晴て銀翼の飛行機は折柄の陽に銀翼を輝かせながら悠々と亂舞した、各野砲隊、消防隊、自衛警備團、各中等學校、その他何れも譚家屯前空地所定の位置につくと雲日のもと悍馬も嘶き、けふ許りは何となく朗かである、定刻午前九時「氣を付け」の喇叭が場の一角より嚠喨と響き渡ると厚東總監は馬上颯爽とその姿を現はし松下參謀以下幕僚を隨へ粛々と入場する、觀兵式が始まつたのである、關東軍司令部から菱刈司令官、佐野總理部長、宮崎軍醫部長

以下關東廳から三浦内務局長、水谷地方、竹内土木兩課長、辛島大連民政署長、田中大連市長、其他文武百官多數の參觀あり、周圍は各學校生徒、團體等で埋めつくした、軈て再びラッパの音が響き渡ると歩兵隊、重砲兵、機關銃隊、在郷軍人、各中等學校、青年訓練所、消防隊の順序で「頭ア右」の號令と共に行進をなし同九時五十分觀兵式も滯ほりなく終了したので直に大連市の防衛を解き更に餘興として催涙爆彈の發火演習を行ひ解散した

聖徳校講堂で祝宴を開く

厚東司令官から挨拶

觀兵式の終了後午前十一時より司令官厚東中將は聖徳小學校の講堂に

菱刈軍司令官、佐野經理、宮崎軍醫、田中獸醫、大山法務各部長、板垣高級參謀、二宮憲兵隊長、若竹航空官、長嶺第六飛行聯隊長、渡邊重砲兵大隊長、津田第二遣外艦隊司令官、久保出海軍駐在武官、三浦關東廳内務局長、水谷地方、竹内土木兩課長、辛島大連民政署長、櫻井信局長、田中市長、岩井在郷軍人分會聯合會長、武田滿鐵地方部次長、永山旅順市長

その他文武百官二百餘名を招待し祝宴を張つたが一同着席と同時に厚東中將は

今回の演習に際し軍司令官並に關東長官を始め各機關各位の非常なる御支援と御協力に依り幸にして豫想以上好成績であつた事の確信を得て深く　激する處である、この間參加部隊の背折は　論のこと海軍側におかれても第二遣外艦隊の殆んど全部を擧げまた飛行六聯隊におかれて

給料不拂で紛糾する入港船に不穩文書

浦鹽から來た遠江丸

清水喜太郎氏所有遠江丸（三千百五十九噸船長外村豐吉氏）六日入港したが、六月十二日浦鹽を出帆塘沽に積荷を揚しに而も同船は乘組員三十五名に對し未だ五六兩月の給料の支拂せめて殆ど惡業氣分で入港したと稱し直に大連海員組合大連濱尾支部長は聽々沖まで出張調査のうへ船主側の處置を本部高事解決までは出港しないと稱し強硬な態度を示してゐる、られてゐたので直に臨檢を行つたが、その際乘組員中に濃厚な　ボスター發見、取敢ず同船は沖に待たせ同船乘組員につきしらべ　側は二つに分れて紛糾してゐる

で何の豫告もなく　したものと判明、　船主側の不都合を　を依頼して來た、　たが、本船側では　命懸な風説が立て　行の實傳文並にレ　進める事となり問

魚釣に行き邦人七十名馬賊に襲はれて丸裸

昨朝ハルビン郊外廟臺子で

【ハルビン特電六日發】夏の郊外を慕つて出かけた七十名の日本人團體が支那馬賊に襲はれたといふ當地では未曾有の事件が勃發した五日日曜日當地邦人魚釣同好會ではハルビン郊外廟臺子にて釣競技會を催すべく早朝一隊七十名が廿四隻の船に分乘して松花江を溯り廟臺子附近にて下船したところ薄闇に乘じ二箇所にて

烽火

を揚げそれを合圖に突如十名の馬賊の一團が舊式の拳銃を翳して下船する者を脅かして草原に俯伏せを命じた、當時最後方にゐた邦人は早くも馬賊の襲來を感づき逃げんとしたが背後より小船に乘つた馬賊のために逃場を塞がれこゝに七十名全部は圓形を描いて俯伏した、邦人は何分周圍は暗闇であり、馬賊の數も豫想し難いので馬賊のいふまゝになり邦人を一人一人立たせて身體

檢査

を始め目ぼしきものは全部奪ひ裸同樣になつて懼へてゐる者を次々に別の場所に同じく俯伏にした、この間一時間

かさ充分

連絡

をとり計劃的に敢行したものと思はれるが、襲はれた現場はハルビンを距る僅々一哩半の地點で東支西部線の廟臺子驛に近い、幸ひに死傷者はなかつたが襲はれた一團には當地有志連が多く被害は約八百圓に上る見込

遭難した灘風危險

【横須賀六日發】驅逐艦灘風發六日午前六時半横須賀鎭守府着無電灘風の位置は北緯四十八度五十六分、東經百四十四度三十五分、救援の特務艦襟裳は灘風の右舷艦尾一哩に碇泊したるも風浪高く繁濤逆卷き救助の手も下し難い、驅逐艦夕風も五日午後二時附近に投錨す、灘風は艦首に二本錨を打ち右舷に支柱二本を立て左舷艦尾に各三本の綱を張り極力船體を防ぐも風速十五米突、加ふるに霧襲來し艦體は十四度に傾き前部の綱は切れ漸次危險に瀕し擱坐すべくエンヂンも使用不能である

愈よ今夜から開場の沙河口の納涼園

今明日はサービス・デー

去る一日より開場の豫定であつた本社西部大連支局後援の沙河口市場裏沙河口納涼園は雨天その他によつて場内設備遲延し遂に開場を延期中この程設備も殆ど完成したのでいよいよ今六日午後から華々しく開場することゝなつた、場内設備としては既報の如く主

ロ氏壯擧に絶好の飛行日和

今夜沙市出發の豫定

【落石六日發】落石無電局着情報によれば北太平洋無着陸横斷飛行の壯途に就くロビンス氏はいよいよ六日夜壯途に就くこととなつたが氏飛來の報にカムチヤツカ東海岸に在る蟹工船その他諸汽船は緊張して交互に連絡を取り飛來に備へてゐる

情報によればカムチヤツカ東海岸は北風微風にて瓦斯なく視界廣く天氣益々良好とあり根室以北も北風にて瓦斯なく低氣壓も東漸して天候は全く定まり當分好天氣を續くべしとあり茲一兩日中にロ氏が壯擧を決行せば絶好の追手風に乘つて案外樂な飛行をなし得べしと見らる

落石局は出發の報を受けると共にペトロ、セントポール兩局航行中の横濱丸以下カムチヤツカ沿岸出漁船舶と連絡して同飛行機に注意を拂ふことゝなつた

ペ號艦内を爆破す

魚獲りで賑ふ

旅順港外沈沒露艦ペ號の金庫引揚作業は二日以來毎日作業船宗谷丸で港外約二浬沖の沈沒現場に出て着々手筈を進めつゝあり潛水夫の活動によつて船體の正確なる位置發見船内の概略の模樣が分ると共に作業隊では早速浮標を設けて作業場の位置定めを終つたのでこれからいよいよ潛水夫が水面から百十餘尺の深海底に横つてゐる沈沒艦に始終潛り込んで櫻井氏の所謂二百萬圓を秘藏されてゐるといふ金庫の探し出しに取かゝることゝなり五日は先づその第一回の作業として午前十時から艦内にダイナマイト（山城式火藥）を敷設して艦内の一部破壞を行つた

元來同沈沒地附近は釣魚の名所旅順でも特に釣魚黨に重寶されてゐるところであるので艦内破壞作業には必ずや火藥の被害を受けて浮び上る魚族が多からうといふので旅順の漁船は勿論大連埠頭の滿鐵社員連三十餘人もてんで手にタマ或はカギを携へて爆破現場に押かけ金庫の引揚よりもこの方が大事とばかり作業船の周圍にたかり作業場に時ならぬ景氣をそへた

高利契約無効の新判例下る

債務者の弱身につけ込んで年十八割二分五厘といふ法外な利息損害金を請求した高利貸に對し公の秩序又は善良の風俗に系るものとの認定の下に民法九十條を適用し、利息契約を無効とし、原告の利息請求を棄却した新判例が六日大連地方法院民事部本間判官の手で下された

原告は市内大江町四番地高利貸坂東昇三郎氏で鏡子嵜管内碧流河會大庄屯九十六番地邵正富氏に對し昭和四年一月小洋百四十七圓貸付けたが小洋一圓に付き日歩五厘の割合で利　損害金を支拂へと濱久山辯護士を代理に大連地方法院民事部に訴訟を提起してゐたものである

催者側にて多大の犧牲を拂つて最も趣向をこらした十八コースのベビーゴルフ及び半弓場には各々風雅な噴水を取りつけこれ等は何れも一般民衆的のものとしてゲーム料も特に低廉にし一方賣店方面もライオンカフエーその他全く新裝なり今六日開場と同時に一齊に開店することゝなつた、なほ今明日二日間は沙河口市場組合のサービスデーとして福引及び新派ツバメ會沙河口藝妓連のダンス等の種々催しがある

カフエー セピース 整腸・美味・滋強の飲ものとして 幼・小・青・壯・老年を問はず愛用さる 喫茶店

報知日米號また根室で破損

滿洲見物で寶石萬引

大阪で逮捕

最近濱速町中心の寶石商で頻々たる萬引被害あり大連署で犯人捜中過般濱花節若丸一行と來連し大阪住日稱丸一呉服店堀井　の（二）と判明した

堀井は大阪で若丸一行の出入人として知合ひ去月十四日來連すると共に滿洲見物に來連十六日から二十二日までの間に買物を　ふては遼東デパートハルビン　北京商會、萬珍號、福豐東　の寶石商から價額一千圓　ヒスイを萬引し若丸の妻女に　品を「大阪まで持ち歸つて呉れ」と依頼し自分は二十二日單身　國した事實が判明したので　署では河野刑事が安東で關係　の若丸一行の後を追ひ贓品　を押收し同時に大阪各署に　堀井の逮捕方を手配中であ

の金を取られた上殺されはしないかと突然傍らにあつた庖丁を　あげ二人に斬つてかゝりかなはぬと見て小崗子署へ二人を引きつれ保護方を願出でたもので留置場に保護されたが胡振山はヤツト安心したらしく大事に抱へた金を見てニコニコしてゐる

腦天を滅多打ちにし鮨屋夫婦と板場慘殺

今曉奉天春日町で

金奪りか——春日町　しの夫婦と板場の三　前二時半頃　にか慘殺された事件　害者は主人原籍大阪　合榮藏（四七）と内縁の

妻長崎市生れ辻みさ（二七）板場鹿兒島縣生れ岸野富士雄（二三）の三名で鮨に使用するすりこぎを以て腦天を滅多打ちにわられ表八疊間に夫婦階下入口で岸野が殺されてゐた近所の話によるとみさは以前鐵嶺及び大連逢坂町に藝妓稼業をしてゐたことあり、榮藏とは昭和二年二月内縁關係を結び五年二月十日來奉し、前記の場所で矢倉壽司を

開業

し夫婦の間に本年生れた節子といふ貰ひ子あり、女は多少淫奔な點あり、夫は最近氣狂ひをしてゐるとか、あまり家庭は圓滿でなかつた、なほ同家の板場松山氏（松浦屋三吉）（三〇）は通勤してゐるもので幸ひこの慘劇から脱れたが、當局では有力な參考人として取調中である、事件の發見されたのは今朝八時頃で慘劇のおこつたのは隣家大丸モスリン店主の話によると

午前

二時半頃ごたんばたんと云ふ物音に續いて女の悲鳴らしい叫びを聞いたがそれから子供の火のつくやうな泣聲を耳にしたが夫婦喧嘩だらうと氣にも留めずうつらうつらとれむつてしまつた、五日は與金山で多少家内の事情を知つたもの　仕業でないかと思はれる

ボーイは全部警察に拉致され死體となつた三名は同生病院に送り解剖に附した、現場には花輪司法領事、小林書記、松井警部、太田警部つめかけ嚴重警戒裡に

檢證

を遂げ引揚げ直に目星をつけた犯人の逮捕、家宅捜査に司法　事は松井警部の指揮で配置された、既に犯人の目星はつき今日中に檢擧　きの意氣込である【奉天電話】

大洋が苦力を發狂させた話

菜切庖丁を提げて保護願ひ

五日午前十時前燈火管制の眞最中菜切庖丁を振りかざし血相變へた支那人が大の男二名を引き連れて小崗子署に出頭し「この男達が私を殺して金を奪ふから保護をして下さい」と最初來たさきはウツテ變つて哀訴嘆願するので署員が取調べたところ沙河口管内香爐礁居住の苦力胡振山（三）と言ひ永年苦力を働いて貯めた金大洋廿一圓が最近手に入り常に銅子兒より手にしたとのない胡振山は突然この白光りのする大洋が自分のものとなつて氣がふらふらとなり遂に發狂して大洋廿一圓の中分十一圓は常に自分が所持して居り殘り十圓は親戚にあたる前記二名に預けて居つたがたまたま五日夜小崗子の奉天市場桜納涼園内にて三名出會した際、胡振山は恐怖心から自分

羽田國際飛行場八月中旬に開場

【東京六日發】航空局が總經費百四十餘萬圓を投じて工事を急いでゐた羽田海岸に新設の東京國際飛行場は愈々近く完成し八月中旬から開場する事となつた

文藝懇親會

雜誌「　」發刊、古川賢一郎氏著民謡調詩集「蒙古十月」雜誌「燕人街」等記念合同の文藝懇親會を七日午後七時から山縣通サノシヤンで開催會費三十錢當日持參

國際勝つ

沿線遠征中の國際野球部では五日長春滿倶に對戰三對一で遠征第一戰に先づ

●●●●大塚の白靴　本年の白靴がカリ安物の宣傳戰見た樣になつたが、安物は結局材料と工作の不で耐久力を減じ安物買ひの錢失となる、所で大塚靴店では顧客の便益を主眼として材料の精選と工作の入念、耐久力の強き事を考へ、力めつゝある爲め一般の人氣が注されてゐると

夏家河子開き

十二日に延期

華興公司農場水源調査

北山丸入港

南東の風　曇

満潮（午前二時五分 午後二時十五分）

干潮（午前八時十分 午後九時十分）

けふの小洋相場（正午）

金百圓は二四一圓八〇錢

暗流阿修羅館（116）

生田蝶介　挿畫　藤井紳邉

三百萬兩事件（二）

「丸八の一家が召捕れるとまた二三日して橋場の瓦屋幸兵衛の一家が召上げられたといふことでございます」

「ふむ、あの名人幸兵衛といふ老人が……」

「はい」

「それはどうした理由で」

「丸八の番頭清藏が、香器のことについて屢々橋場の家に出向いたといふことでございます」

「すると、その清藏とやらと幸兵衛との間に何かあつたといふことであらうか」

「それは、今のところ誰にも判つて居りませんが、それに關連して不思議な事件が次から次に起ると申します」

「ふむ」

「昨日の早曉、まだ暗いうちに、奉行の門前に山のやうに千兩箱を積み重ねた者がございました」

「ほう、南か北か」

「それが南にも北にも、兩方、同じやうに」

「ふうむ」

「勿論、夜のうちに持ち運んで來たものでございませう」

「そのやうな不思議な出來事を、誰も私に話してはくれなかつた、千兩箱の山といふからには餘程あつたであらう」

「それが、盡く空箱になつて居つたのでございます」

「中味を拔いて」

「すつかり拔いてございました」

「何箇あつたか知れぬが、一人や二人では出來ないであらうな」

「餘程の徒黨と覺えます」

「奉行を愚弄してゐるやうに聞かれる、奉行ともあらうものが、何といふ拔かつたことであらう、恐らく意も知るまい」

「誰にも知らさないやうに、明け切らぬうちに取片附けたのでございませうが、市中專らの噂、奉行もいまは防ぎ切れますまい」

「馬鹿者共が！　その千兩箱の出所は判つて居るか、兩奉行の門前に山と積む程の千兩箱ならば、いづれ方々から掻き集めたものであらう」

「ところが、それが一軒の家から出たものらしいのでございます」

「何、一軒の家、大名か兩替店か大凡どの位の見當であらうか」

「三百萬兩以上」

「何！　三百萬兩！　何處にそれだけのものがあつた」

一生金といふものを見ずに濟む將軍の生活ではあるが、家治には漠然とながら三百萬兩が、どれ程の大金であるかがよく判つてゐた。そして、それは、物に驚かない將軍を驚かすに十分な額であつた。

「當時二三百萬の財を有する者は澤山は居りませぬ、まづ指を屈するでせうと思ひます」

「さうそ、丸八には四五百萬兩はあるであらうと、何時であつたか意親子が話してゐるのをチラと聞いたことがある。まづ、その財を召上げなければ、今に何を仕出かすか解らぬなどと云つてゐた」

「田沼殿が？」

新左衞門の眼底はきらつと光つた。

「まさか、田沼殿が」

「それは田沼ではない、あのにが虫のやうな爺が何で奉行を揶揄ふどころか、田沼ではない」

「田沼殿では無いにしても、何か絞滑香事件と連關があると思はれます。與力同心が多勢詰めて見張つてゐる中を一夜のうちに悠々とそれだけの千兩箱を藏から持ち出したといふことが、何方へ考へても腑におちないのでございます」

新棋戰（其七）

本社特選　香角交香落番　五段△齋藤銀次郎　二段▲橋爪敏太郎

【圖は二五歩迄の局面】

▲橋爪氏　持駒　角歩歩歩歩

△齋藤氏　持駒　銀歩歩歩

△二七銀　▲四六歩　△同金　▲一七歩　△同香　▲一八歩　△二六銀　▲四四角　△同桂　▲二六歩　△三九桂　▲二七歩成　△同玉　▲二五歩　△六三角　▲四二金

【土居八段講評】▲橋爪君は四六歩の突捨て以下の攻め方は頗る巧みであつたが、二七歩の成捨ては弱手にして惜しい駒である。此處は四八歩と打込み同金、六五歩と決戰の意味に行けば面白い局面になるに相違ない。△以上の次第であるから齋藤君の二七銀上りは攻守の道を誤つてる。此處五三金と指して角を取り、以下敵が攻めて來ても攻撃力が弱いから十分受け切る事が出來るに相違ない。

【荻原六段解說】齋藤氏の二七銀は五三金と指しては駒得になるも、金が敵玉に遠くなるし、その時一八桂ナル、同玉、二六角と打たれて五三金取りになし次に四六香と打たれると甚だ危險で、二七銀とかけたのであらうが、強く五三金と駒得する方が順であらう。橋爪氏の四六歩は好手で同銀では七七角と打たれる故上手同金と指したのである。橋爪氏の一七歩以下一八歩は一九角打を含み甚だ巧みに攻めてゐる。以下四四角切りより二六歩までは絶對的である。齋藤氏の三九桂もこの場合當然の受けで、三八銀と打てば攻めに駒不足になり、三八金では二七銀と打込まれて惡く、三八玉でも二七角、四八玉、四七歩、同金五五銀となつて惡い。橋爪氏の二七歩ナルは二九歩と敵に打たれるを恐れたのであるも手ぬるい。強く一九角、二八金、三八玉、二七歩ナル、同玉、三九角、四七玉、三七金にて先手を取つて絶對優勢である。

夜目遠目

淸元延萩さんが東京から來て生れた大連淸元研究會が古いお馴染の鬼笑さんの送別會、兼ねて明晩ヤマトホテルに第一回研究會をひらくが、それにつけても思ひ出すのは惜い師匠だと言はれた延園松さん。

この延園松師匠は無くて七癖の癖が一風變つてゐて、ぶつけるのはチヤンバラをやらないと夫婦愛が起らないといふ變り者。チヤンバラをやつた翌日はきつと按摩をよんで節々の痛みを揉ますのですぐそれと知れる。

このマゾとサドの夫婦愛を高唱してゐるカツプルが著名なところにも二三ある事は粹筋の御存知であるが、それにしても按摩をよぶことだけは御用心のこと。それとも放送用ならこの限りではないが……。

近藤柏次郎氏　ピアノ獨奏會

來る八日夜協和會館

日本樂壇に彗星の如く突如として躍り出した法學士の異色ある新進ピアニストとして名聲のある近藤柏次郎氏は過日鈴木信子女史らと來連したが、今回當地における同氏の友人知己が集つて後援會を組織し社員倶樂部及び滿鐵地方課後援にて來る八日（水曜日）午後八時から協和會館に於てピアノ獨奏會を催すことになつた、氏はフランスに學びデビユシイの作品彈奏者として知られ、近代フランス印象派巨匠の作品に接する演奏會として期待されてゐる、會費一圓で當夜のプログラムは左の如くである【寫眞は近藤柏次郎氏】

第一部

▲リスト「ハンガリア狂想曲第六番」▲デビユシイ「亞麻色の髮の少女街頭藝人」▲アルベニス「椰子の木影」（セギデイリヤス舞曲）

第二部（シオパン作品）

▲前奏曲「第一番、第七番、第十五番、第廿番、第十七番、第四番、第三番、第廿二番」▲圓舞曲「嬰ト長調、嬰ハ短調、變イ長調」▲練習曲第三番▲諧謔曲第二番

讀者優待の

映畫『惡魔の寵兒』

六日から晝夜二回常盤座上映

讀者割引券持参者は階上階下五十錢

後援　滿洲日報社

映畫惡魔の寵兒　讀者優待券

（此券持参者に限り五十錢）

後援　滿洲日報社

滿洲日報

米佛妥協案に對し 條件を附し回答

佛の覺書をそのまゝ容認せず フ案の趣旨を高唱

【ワシントン五日發】フ大統領は五日パリにある財務長官メロン氏から事實上の米佛妥協案たる米佛交渉に關する佛の覺書をラピダン別莊にて受け取つたが、これを以て直に容認し得べからずとして急遽ワシントンに歸り國務次官キヤツスル、財務次官ミルス兩氏と協議の上メロン氏に其の旨訓電したフ氏のこれを容認せざる理由はモラトリアム期間中にドイツがフランスに對して行ふべき實物賠償につきフランスは專門委員會の自由決定に任せんとするにあるがフーヴアー氏はフーヴアー案の趣旨に背馳せぬものなる事を條件として決定をゆだねなければならぬと言ふにある

長春支那當局の態度は依然強硬

奉天、吉林での交渉に期待 田代長春領事語る

萬寶山衝突後周長春市政籌備處は連日わが田代領事に對し衝突事件に關する逆襲的抗議をなし日本警官隊の撤退と鮮農の馬廠口堰止工事の中止を要求してゐるが、田代領事はその都度これを駁撃しわが主張の貫徹に力めてゐる、しかし少くとも長春における支那側當局の態度は依然として極めて強硬でわが警官隊の撤退、鮮農驅逐の一點張りで進んでをり、問題の解決を圖る誠意は全く認められない、これと交渉するも無益であると斷念してゐる模樣で、田代領事も支那側が反省せぬ限り奉天、吉林における交渉が、長春支那當事者に反映して幾分でも問題を解決する誠意を示すまでは、現在の喧嘩別れの狀態が續くものと見られてゐる、これにつき田代領事は語る

支那側の態度は衝突前も衝突後も變らず、強硬に自説を固持して幾分でも問題を纏めやうといふやうな誠意は全然認められない、警官隊を引揚げてくれ、その代り鮮農の水田經營を認めるといふのならまた話のしようもあらうが鮮農は皆追拂ふ、日本の警官隊も撤退しろでは話にならぬ、あゝいふ事件を惹き起すまいとわれらが何十回足を運んだか判らぬが、終始支那側の誠意を認めることは出來なかつた殊に二日の衝突當日、事態がドウ進展するか判らない時に、市政籌備處長も、馬縣長、魯公安局長らも、張作相氏母堂の法事にゆくと稱して、錦州にいつてしまふなどに至つては無誠意も甚だしい、この上は吉林なり奉天における交渉の結果をまつより外はない

靜穩の馬廠口 郭公が啼く

日支衝突した馬廠口附近は全く平穩で農夫も畑の草取に多忙を極めてゐる、勿論表面は再襲も想像されぬ位だが杜から杜へ涼風を追ふて郭公が啼くのも頗る大陸的で茫漠たる平原の只中に無聊に苦む警官隊を慰めてゐるのも面白い光景である

現地附近の柳を伐採

伊通河堰止工事用材料の柳條は過般暴民のため燒き棄られた外、流失したものもあり、又破壞により流下したものもあるので極度の不足を來して たが急を要する關係から附近河沿ひの柳を切り取つてこれに充當した、これは水路破壞の損害代償としては餘りに安價過ぎるものであるといはれる

藏本書記生歸長

馬廠口における水路および伊通河の堰止め、萬寶山の水田等を視察の外、曹第三公安分局長を訪問現地交渉のため來てゐた藏本書記生は六日午前九時馬廠口出發歸長豫定である、之がため長春より二名の騎馬傳令使が更に一頭の馬を曳いて來る筈【長春電話】

閣議で説明

【東京六日發】七日定例閣議後陸軍省小磯軍務局長は若槻首相以下各閣僚に對し最近滿蒙情勢就中萬寶山事件及び此の種事件の原因等詳細な説明を行ひ京都第十六師團の滿洲移駐事情等を報告する事となつた

遼寧外交協會の逆宣傳

遼寧省外交協會は五日張學良氏に對し

鮮農は萬寶山を占領す、水溝を造り、武裝の軍隊は支那農民を銃殺したから嚴重交渉ありたしと事實を虛構して打電し平津の各新聞社に國民の注意を喚起するやう一致の行動を希望すと打電した【奉天電話】

繼續事業費は一割を節減

大藏省議にて決定

【東京六日發】大藏省は六日省議を開き繼續費整理に關する審議を行つたが繼續低落を理由に全般的に一割節減を加ふるを前提として

一、內務省所管道路港灣修築費は計畫縮小、計畫打切、地方費移管の三方針に分けて整理する

一、大藏省所管震災復舊費の特別扱ひ中止す

一、陸軍省所管繼續費は今後十ケ年總計五億圓は徹底的整理を行ひ節約額は從來軍部の慣習たる軍部の優先的使用を禁じ一旦大藏省に返還せしむ

等の意見に大體一致を見た、次回は七日海軍省所管を審議する筈

中央の共匪討伐 容易に進捗せず

共匪浙江方面を狙ふ

【上海特電六日發】蔣介石氏は一ケ月以內に江西全省を、三ケ月以內に兩湖を完全に肅清すると豪語してゐるが事實は之に反して南昌には共產黨の便衣隊多く蔣氏の身邊甚だ危險で前線視察どころか司令部を一歩も出ることが出來ないのみならず隨行の司令部員は江西の地勢に暗く討伐事業は甚だ困難を極めてゐる、之について在上海の某要人は次の如く近況を語つた

江西の討伐軍は總兵力二十四萬餘で共匪は天嶮に據りてパルチザン戰略をつゞけてゐる、討伐が遲々として

進捗せぬ 原因は之に在つたが蔣氏出馬以來討伐軍に莫大の懸賞が行渡つたので最近は士氣大にあがつてゐる、蔣氏は共匪を逐次南部に壓迫し更に廣東省內に追込み一石二鳥の政策らしい、廣東政府は共匪の漸く同方面へ解決しやうとしてゐるも兵力不足と廣西系との融洽が完全でない爲め僅に廣東附近を防禦するに過ぎない、一方共匪は蔣氏を敵とし朱毛の一隊は逐次福建浙江境に逃込み浙江方面の空虛に乘じ南京政府の

後方攪亂 の方針を樹てたが早くも昨今浙江の常山、衢州方面に共匪現はれ危急を傳へてゐるので南京政府は江西より三ケ師を割いて討伐軍に向はしめてゐるが此等の軍隊は夜間輸送なので世人の知る者が少ない共匪が浙江に殺到せば由々しき大事だ、更に北方には反蔣軍が動き始めたが蔣氏はその大同團結の成らざるに乘じて共匪の解決を焦つてゐる次第で張學良氏の積極的援助を希望してゐる

蔣氏出動目的は廣東討伐

【上海特電五日發】江西から逃げ歸つた蔣光鼐、蔡廷楷兩氏は往訪者に次の如く語つてゐる

吾等は元來反蔣派であつたが支那全國共同の敵たる共產黨討伐のため江西に向つたのであるがいよいよ討伐に從事するや、蔣氏の目的は共匪にあらずして廣東に在ることが判つたので今回當地に歸つた譯だ

廣東政府援助 反對を照會

【南京特電六日發】南京政府は在支各公使を通じて各國政府に、廣東政府の借款に應ぜざること、並に武器を供給せざることの二個條を要求する照會を發することに決定した

契約金を支拂はぬ 支那側官廳

瀋陽電氣商會は昨年瀋陽市政公署から一千圓手附二百圓で小西邊門前公園內にアーク燈二十箇外電氣工事を行つたが今にいたるも八百圓の支拂ひを受けぬので最近の契約により六日國粹會員の應援を得て該アーク燈を取除く事となり午後二時から作業を開始したが、市政公署にはその旨通告してあつたため支那官憲も單に監視をする程度であつた

聞くところによると右工事の仲介の男は何れにか逃亡した、公署では既に請負金はその男に支拂つたと云ふも工務課長との間に不當な點ある模樣である

なほこの外井原商店は約三萬圓の建築材料を支那官廳に賣込んでゐるが支拂ひをせず面會さへさけてゐる狀態で其他この種の類似の係爭が多くなつた事は注目に値する【奉天電話】

新無產黨の綱領 抽象的且つ激越

民政黨方面の批評

【東京六日發】全國勞農大衆黨の結成に對し民政黨は左の如く批評した

幾度か分裂を傳へられた無產三派がいよいよ全國勞農大衆黨として合同大會を開くに至つたことは兎も角も慶賀すべきであるが今發表されたる宣言綱領を見るに言辭抽象的で徒に激越な調子で被壓迫階級指導の標語を羅列せるに過ぎず、延いて何等具體的に主義綱領を發表するところなきは頗る遺憾である、無產黨は要するに未だ實行を主張とする政策を揭げ或は決定權を握つて他黨をしてその幾分かを實行せしめんとするが如き域に到達してゐない

正副總裁京都へ

けふ桃山御陵に參拜

【京都特電六日發】雨中伊勢大廟を參拜した內田、江口正副總裁は一旦油屋旅館に入り小憩の後午後一時廿七分三宮急行電車にて京都に向け出發した、雨中にもかゝはらず福地市長、市會議員有志等數十名の盛なる見送りがあり、一行は大いに感謝した、雨に煙るみどりの濃緑に正副總裁の詩興をそゝり非常に目を喜ばせた、小栗奈良縣知事は途中の驛より京都近くまで迎送新線の車窓に歷史的説明などをして話題を賑はせた、かくて五時十五分京都に着し佐上知事代理、土岐市長、七條署長その他多數の出迎へを受け漸く京都ホテルに落着いた、江口副總裁は途中大阪に赴き所用を果し七日朝京都に來り午前八時發桃山御陵に參拜の上歸洛、午前十一時廿八分京都發にて大阪に向ひ大阪俱樂部における午餐にのぞむ豫定である、目下ホテルには訪問客殺到し總裁は應接に忙殺されてゐるが非常に元氣である

北極の秘庫を拓く

【一】

神秘をさぐる 人類の獵奇性

驚異はすべての知識の泉であると古代ギリシヤの哲人はいつた、ナイル河の潤はすところ、チグリス・ユーフラテスの澱すところ、インダス・ガンヂスの流れ永へに清冽なるところ、黃河、揚子江の水が狂瀾洪波をのせて東流するところ、黎明を告げた人類の文化が陸を越え海を渡つて全地球隈なく行き渡つた、その背後には未知の世界に憧れ神秘の天地を探らうとする人類の已むに已まれぬ獵奇性が極めて大きな役割を演じて居るのだ、北極直下、萬古の氷雪に鎖された極地がこの人類の獵奇性に對する無類の對象となつたことは餘りにも當然なことではなからうか?

極地探檢の歷史を繙く何人もが先づ驚異を禁じ得ないのはそれが餘りにも早く始まつてゐる事實だ、紀元前三百廿五年――といへば大哲プラトンが當時文化の淵叢アテネにアカデミヤを開いて知識を求めるギリシヤの靑年を指導してより僅に五十年、大工の子キリストがガリラヤの海邊に教を説く三世紀の前だ――ギリシヤ人ピテアスなるものが當時のマサリアのマルセイユから船で歐洲の西海岸に沿ふて北上し、今の英本國からスコットランドの北端オルクネー島に達し更にトール卽ちノルウエーの北部に到達して居る、オルクネー島ではなかなか沈まなかつた太陽がトールに來るとなかなか昇つて來ない、不思議に思つて更に上へ進むと、前方に雲つくばかりの絶壁が海上に出來て一寸先も見えず風が吹いても船は進まなくなつて了つたそこでピテアスは遂地の涯近く來たのだと思つて急ぎ南の方の故國へ引きかへしたといふ

……分以北が所謂北極圈といふことになつてゐるが、これは地理學上のこととしては何等の價値がないそれよりも樹木の成育する限度以上といつた方がよく當てはまる從つて北極地方といふうちにグリーンランド、スピツベルゲンその他の極地諸島、シベリヤ北部、アラスカ、カナダ等の北部ラブラドルの海岸やアイスランド北半等が入るのである

北極は氣候だが北極に於て一番寒いのは、數學上の中心、北極點でなく、海水の中心、北緯八十四度西經百六十度の所謂「未踏の極點」(ウンツーケングリッヘル)でもない、シベリアのヤクーツク地方だ、この地方では氷點零下華氏九十度といふ寒さだ、北極諸島では零下華氏五十五度より寒くなることは……

租稅制度委員會 今秋九月頃開く

西山關東廳財務部長語る

【東京特電六日發】議會以來公私共多忙であつた關東廳西山財務部長は約半年ぶりで來る十日前後歸滿することになつた、氏は東京內幸町の出張所で次の如く語つた

もう上京以來半年になるが相當多忙であつたので案外時日の經つのが早かつた何といつても重要な仕事は豫算の對議會策であつたしかもその殘務は近頃迄も後を引いて居る。主なるものは例の

鹽業獎勵 費で、從來十四萬圓であつたものを、關東廳が獎勵さへすればもつともつと賣れるといふ見地から、スライディング、スケールによつて、第一準備金より更に一層補充使途を開きたいといふのである。元來工業鹽は百斤八錢の割でその輸出を補助して居たが、然し安くてしかも大量的な青島、スペイン、エヂプト等の鹽に對抗する爲めには、もつと國際的見地から一層保護獎勵する必要があるといふのがこの費目の趣旨である。之は勅令をしなければならない性質のものであるが、大體大藏省の同意を得てある。議會後四月中には、資源調查會議か阿片委員會等が開かれ、なかなか忙がしかつた。尙目下懸案となつて居るものに

租稅制度 調查委員會を設置する事で之はもう大體下調查も出來てゐるので、一日歸任の上九月頃から大體會議を開く運びにならうと思ふ。この委員會には只關東廳內の人のみでなく、廣く大藏省、拓務省、法制局あたりからも參加してほしいので夫々交渉の結果大體同意を得てある。この委員會は閣議の承認を要するので、早急には運ばない。その他減俸問題の爲め、各方面への說明了解にはなかなか奔走した只今ではまだ加俸減額の問題が殘つてゐるが、然しもうそんなに緊急なものはなくなつた。かくて大體仕事も一段落を見た處なので、先づ一息といつた形だ。尙これは私事ではあつたが、滯京中老母を失つたが、今はまだ謹慎の身だから深く語るを欲しない。かくてともかく公私共に一段落を見たのでいよいよこの十日前後に約六ケ月ぶりで本廳へ歸ることになつた

うらる丸船客

【門司特電六日發】八日大連入港のうらる丸の主なる船客

滿鐵理事十河信二、中西進、小池又雄、奈須實雄、水路部長上村茂男諸氏

ヘーグ條約

【東京六日發】ヘーグ條約は法制局の審查も終了したので明七日閣議に附議の上御諮詢を奏請する筈

けふ公開で 共產黨事件公判

【東京六日發】日本共產黨公判は七日東京地方裁判所で公開の儘開廷されるが被告の大物佐野學、福本和夫等は公判廷で共產黨の主義綱領を強調し新聞を通じて宣傳せんとする底意がある爲審理の都合によつては途中で公開禁止さるゝを欲せず檢事局はよし裁判公開中の陳述と雖も內容が安寧秩序を紊す如き事を掲載する新聞紙は直に販賣頒布を禁止する方針で六日この旨各社に通達して來た

けふ法廷で左右對立 混亂する模樣

【東京六日發】共產黨公判につき裁判所の態度がなまぬるいと憤慨した頭山滿翁を總裁とする大日本生產黨代表は六日牧野大審院長小山檢事總長等を歷訪し裁判所の神聖、國體の尊嚴を保持するため嚴重警告をなしたが右傾團體各派と聯合して七日公判を控へて實際運動を行ふ模樣で當日法廷で左右の對立から多少の混亂を免れぬ形勢である

地方檢事見學

【東京六日發】明七日共產黨公判には從來共產黨事件公判に經驗ある全國檢事局の思想檢事を召集見學せしむる事となり朝鮮、臺灣を首め十三地方檢事局から各一名づゝ既に上京して居る

鐵相病室で 鐵道幹部と會見

【東京六日發】江木鐵相は手術後經過良好であるが六日午前十時末松、青木兩次官を初め鐵道省各局長、官房課長全部を病室に招致しベッド上に起き上り約一時間會談したが、この會見は手術後最初に行はれたもので後十日位で退院出來る模樣である

歐亞連絡 貨物會議 協議纏らず

【東京六日發】第二回歐亞貨物連絡會議の六日は

一、滿洲里ポグラニーチナヤ浦鹽經由日本着貨物賃率作製の件

二、マンチユリ大連安東間連絡貨物戻し稅額手續に關する件

の審議をつゞけたが、東支滿鐵その他關係側の主張區々で纏まらず七月に持ち越すことゝなつた

光に立て (24)

中西伊之助 山口みづき畫

或る市場(七)

女中がはいつて來た。

「あの、田川さんて方がお見えになりました」

とつげた。

「おゝ、來たか、すぐ通してくれたまへ」

と柏崎が答へて

「社長、私の家內の兄ですがね、外國に長くゐて今度かへつて來たんです。私達とはちよつと派が違ひますが、交際して置いても不利益にはならんと思ひますから早速やつて來いといつてやつたら遊びに來たんです」

「ほう……」

と、權介は、突然のことに輕くうなづいて

「洋行してゐたのかね?」

「さうです」

「ふむ、勉强に行つてゐたのかね?」

「さうでもないらしいのですが」

「何をする人かね?」

「社會主義者です」

「ふむ……」

權介はたいして驚かない「ロシアの國營も一向つまらんな」

そこへ、ロイド眼鏡のひよろ長い運平が安物の浴衣がけではいつて來た。

「やあ」

と柏崎は聲をかけて「さあ、御ふへ坐つて下さい。今晚はイデオロギイなしで飲まふ」

「贊成ですね――電話をありがたう」

と、運平は、一座を見廻したがそこに濱子が顔を赧らめて俯向いてゐる姿を見出すと、さすがにどぎまぎして、急いで他に視線を轉じた。

「社長、御紹介します、只今申上げた田川運平です、この方が日本漁業の大將さんです」

「やあ」

と、權介はにつこりと、手を出した。

「資本家と握手してくれますか?」

「結構ですね」

と運平も笑つた。

「……田川運平さん?ふむ、あなたですか田川運平さんは?……」

と、權介は、相手の顏をじろじろと眺めて「私はアメリカのI・W・Wの「產業勞働者」をよんでゐますが、時々日本の名の、ウンペイ・タガワといふのを見ます。それあ、あなたぢやありませんか?」

「あなたがそんな機關雜誌をおよみですか」

「讀んでをりますとも、世界で重な勞働組合の機關誌は大概見てゐますよ」

「敵ひませんね、あなたのやうな資本家にかゝつちや。では柏崎君はあなたのお仕込みですな」

「この人なんか、まだまだ我輩に及びませんぜアツ、ハ、ハ、ハ、ハ」

「さあ、もうそんな話はよしてありませんか、田川さん、かけつけ三杯だ。おい、君達、どんどんお酌しないか」

柏崎は自分でもぐいぐいやつてゐる「社長や田川さんはビールぢや利かないんだ。ウキスキイを持つて來たまへ」

柏崎自身も利かない樣子だ。

「まだ早いや、おい、陽氣に何か彈いてくれ、今晚は社長の清元をきかして貰ふんだ」

主人役は却々いそがしい。

「よう、よう、愈々面白くなつてまゐりやした。かう來なくちや、お賓の手前、藝者衆だつて遠慮しまさあ」

三味線を合しはじめた。

「久し振りだなあ、日本へかへつて始めてだ」

と、運平は感じ深くいつた。

「頂子がいつてゐましたよ、兄さんは以前はそれは猛烈に遊んだんだから、また昔のくせがついてはいけないから、どこへもつれて行かないやうにしてくれつて、ハツハ、ハ、ハ」

柏崎は、そしてウキスキイを運平につげと藝者に命じた。

「そんなことをいつてるんですか怪しからんな」

「この點がですか?」

「ハツ、ハ、ハ、ハ……」

と、運平は濱子の方をちらと見て笑つた。

家庭

多輪咲の菊
そこで美事に咲かせるには 斯うすればよろしい
一般向で 栽培も簡單

「黄菊白菊その他の名はなくもがな」と古人もいひましたが、菊の持つ氣品と、高雅な香と美しさとは目まぐるしく推移する時代の流を超越して日本は元より歐米でも非常にもてはやされてゐるのです、しかもこの花は日本風の庭園に配しても文化住宅のベランダーに並べても共によく調和しますし、花期も比較的永いため一般に歡迎されるのです、市內若狹町に昨年から花店を經營してゐる齋藤平吉さんは明治大帝御治世の頃から宮內省の菊作りを奉仕された方で滿洲に於て斯道の權威者として知られてゐる方です、齋藤さんの菊の仕立方についてのお話を左に掲げませう

菊 にはいろ／＼種類があり育て方も多樣ですから最も一般向で栽培法の簡單な一株に三輪乃至十五六輪花を持たせる多輪咲について述べませう、大造りや懸崖は前年の秋に出た新芽を根分けして育てますが多輪咲は普通五六月頃挿芽から育てるのです、皆さんの家でも、挿芽をしてゐる方が多いでせうが充分根がついたら追々鉢に上げればなりません、根がついたかどうかを見るには、根が出れば挿芽が生々と青くなつて來ますし輕く引つ張つて見て拔けないやうでしたら

根 が出たと見ていゝでせうこれを三寸鉢に移すのですが挿芽は砂を用ひてありますから急に肥料分の多い土に移しますと根を枯らすおそれがあります、砂四分、畠土六分位の割にして移植しましたら水を充分やつて午前十時から午後二時頃までの太陽の光の強い間はすだれをかけて日光の直射を遮つてやります、素人の人は日中には草花に水をやるのは絕對にいけないやうに考へてゐますが勿論朝晩に水をやるに越した事はありませんが凋れて勢ひのない時はかけてやつた方がいゝのです、かけてやる水は汲み立ての冷たい水よりも汲み置きの溫かい水の方が草花にも適します、かうして二三日經ちましたら追々日光に當てるやうにし二三週間も經過しますと充分根が廻つて來ますからいよ／＼目的の

鉢 に植ゑかへるのです。鉢は三輪仕立なら五六寸の鉢、七八輪なら七八寸の鉢、十四五輪も咲かせやうと思ふなら尺鉢といふ風に輪數に應じて鉢の大きさをかへなければなりません、本植の土はなるべく肥料分の多い土をよしとしますから前年の秋頃に畑の土に人糞を混ぜてねせておきます、これは古い方がいゝので專門家は二三年も前から拵へて置きますが幾度もよく切りまぜて拵へて置くのですこの土に腐葉土を等量位混ぜ更に三分位砂をまぜて用ふるのです、

滿 洲の土は乾くとカチ／＼になつて植物の生長を妨げ易いので特に腐葉土を內地より多い目にまぜるのです。本鉢の底に小石や砂利や瓦のかけ等を一寸位敷いて水拔けをよくし、この上に用意して置いた土を入れ、三寸鉢の菊をなるべく土をこわさぬやうに拔いてそのまゝ目的の鉢に移植するのです。本植がすみましたら鉢を古煉瓦か何かの臺の上に水拔けのよいやうに並べ、なるべく早朝から午後三時頃まで日光に當てます。ただし

夕 方の日光は避けた方がいゝのです。かうして十日乃至二週間もたつたら摘心をしなければなりませんが、その程度は鉢の土の面から二寸五分乃至三寸位のところが適當です、暫くたつと心をつんだ所から澤山の芽が出て來ますから、この中からよく揃つた勢のよいのを三本だけ殘して他のはすつかりもぎとります。三本のが相當伸びましたら菊の根元を中心に三方に篠竹の支柱を立て、三本の芽を支柱に結へつけて枝が擴がるやうにしてやります。

三 輪咲かせるのでしたらそのまゝ、澤山咲かせやうと思つたら三本の芽から葉が五六枚出た時四枚ばかり殘して再び摘心しますすると又澤山の芽が出ますから勢ひのいゝ揃つたのを二本づゝ殘して缺ぎとり、五六枚の葉をつけたら又摘心するといふやうにして枝を殖やし、支柱もその度に增して枝を擴げてやるのです。かうして行きますと恰好いゝ恰好に成長してみんな一時に花を開くやうになります

水 は朝夕にやるのですが葉にかけない樣に氣をつけねばなりません、でも餘り埃がかゝつてきたない時には夕方陽がすつかり入つてから頭から水をかけて洗ひ流します、八月中旬までは水だけでいゝのですが下旬にもなつたら時々追肥をやらねばなりません、これには菜種の油粕を水にといて腐らした汁を更に十倍位にうすめて使ひます、九月頃から段々強めて每週一回位やるのです。

お池のほとり

私の望み (5)
飽く迄有終の美を現したい
滿日婦人團幹事 牧野喜美子さん

◇…このたび滿日社の發案で、滿日婦人團が設立された事は、滿洲婦人のために大に喜ぶべき事だと存じます。その婦人團の幹事の一人として幾分でも御用をせよとの御すゝめがありましたので、皆樣の御期待に副ふだけの役目が果して自分につとまるや否やをあやぶみながらも、お引受けいたした次第です。それで今日はその立場から少し話させて頂きませう。

◇…我々婦人が家庭にあつて、從來のやうに如何に見えざる不斷の努力を續けて居るとしても、唯徒らに世間を見ずで居つたのでは、充分の効果が擧がらないのであります。時勢は日に月に長足の進步を爲しつゝあります。例へば子女の敎育とか、家庭經濟の合理化とか、或は社交とか云ふ樣な問題を日每に取り扱ふ上に於ても、婦人たる者は大に考へつゝ少しでも能率のあがるやうに、つとめればならぬと思ひます、斯く考へ來る時は我々婦人が主婦として或は母親として家政を司どるその責任はいよ／＼重大なるを切實に感じさせられます。

◇…家庭に一日中の大部分の時を過ごさればならぬ婦人に取つて、讀書の如きは確に最も大なる力の源だと信じます、然し實際月々に送り來る新刊の雜誌類は勿論、每日の新聞でさへ、これを一々讀むには、かなりの時間と努力とを要するのであります。從つて雜務の多い家庭婦人に取つて、讀書に多くの時間を獻げ得る人は甚だ少いかと思はれます、故にそれ等の點を補ふには、與へられたる機會に於て、出來るだけ多くの人々と接觸し、短い時間をもよく捲へて一つでも多く聽き、又一つでも餘計に視る事が、必要なのであると思ひます。

◇…そして他の長を採り入れつゝ自分の進步發展を計つて行かないならば、例へば、日に／＼進みゆく我が子女の、良き指導者良き相談相手たる資格をも、自ら失ふてゆくのではありますまいか。此意味から申しましても滿日婦人團の設立は大に有意義だと信じます。そして、これを活かすも、亡すも、それは一つに團員各自の心がけ如何に依る事でありますから、お互によく團の約束を守りつゝ、これを自分のものとして育てゆき、あくまで有終の美を現はしたいと希ふて止みません。

夏の呉服類 うすもの全盛
珍らし産地安で 今が底値
本物を凌ぐ人絹絽
伊藤呉服店主談

七月に入つてめつきり加はつてきたこのごろの暑さ、ポプラの葉搖れの街の憧影に輕やかなうす物、涼しい浴衣姿の婦人美がとりわけ目だつやうになつた。中元を控えて多く賣れるのはなんといつてもこれらのうす物類である。右について市內浪速町三丁目の伊藤呉服店主は語る

この夏は 呉服物をお求めになる方々の當り年です。本絹を凌ぐ實用向きの人絹絽が五圓から六圓五十錢まで、明石でも極く純なもので五圓五十錢から上等物で十二三圓といふところ、いづれも機織工業の發達で二三年前とは見違へるほど良質のものが出來るやうになつたばかりでなく、生産原價の激落が伴ひ非常に安くなつてきました昨今漸く景氣好轉の兆が現はれた點から見て恐らく今が底値ではなからうかと思はれますまた

實用向き の浴衣としては眞岡が相變らず喜ばれ、柄合の斬新な上物で一圓から一圓五十錢位といふ素敵なお値段です次ぎに男ものになりますと絽羽織地が本絹で五圓五十錢からいろ／＼あるといふ、まるで嘘のやうな値段で一時高値を唱へた時代に比べると四分の一にも當らぬお安さです。翻つてそのほか

呉服類に いたしましても同樣です。以上の各品の柄合については仕入れの際特に注意を拂つて最新流行の物を選びましたので必らず皆樣から御好評をいただくことを確信してをります。更に私の店の本年の自慢品は人絹絽の

名古屋帶。 で仕立上り一圓五十錢といふ途方もない値段で御注文を受けることが出來るのでございます。以上豐富に夏物を取揃へましたので、大連の方々はもとより沿線より各地にお出向きの方々のお立寄りを望んで居ります。

浴衣に 調和させる程度に
化粧は手輕に
見苦しい白粉くづれ

暑い時にはお化粧も手輕にして置くだけにいたしたいものです、勿論夏分は厚化粧の季節ではありませんが常に肌を整へる事が忘れない樣になさい、過酸化水素だとかキューカンバー等夏向きの化粧水を用ひるのがよいでせう、ナチユラルキユーカンバーは殆どヘチマ水その儘といつてもいゝ位の液で刺戟がありませんのでお子達の肌には最もよい

化粧水 です、化粧下に用ゐるクリームは凡て脂肪の少いものを選ぶ事が必要です、夏の化粧といたしまして御婦人がクリームを薄く引いて輕く粉白粉を刷いてゐるのを見ます時は夏らしいあつさりした感じのいゝものです、水白粉も夏向きには餘り感心いたしません、醜い白粉くづれは厚化粧の場合特に目立つて寒心せざるを得ません、日焦を防ぐ目的で白粉を濃く塗つてゐる方をよく見受けますが、これも好ましくありません、汗のために白粉くづれがして肌が現はれてゐる位見苦い事はありません、又厚化粧に濃い口紅と云ふのも夏の氣持にぴつたりいたしません、特に厚化粧を必要といたします場合

入念に 下地を整へる樣お推めいたします、何れにいたしましても夏の御化粧はあくどくない樣に輕やかに、浴衣に調和いたします樣に心掛けられましたら間違ひは御座いません

清新な味のお料理二つ

胡瓜の詰物
材料―若胡瓜十本、雞肉三十匁、白ソース一合、パセリ少々食パン半斤

▲準備―極若い親指位の形の揃つた胡瓜を選び皮を剝ぎ兩端を切つて種子を拔き鹽をふつて竪に並べておきます、大きな胡瓜は數を少くします鷄肉は叩きつぶして置きパンは胡瓜と同じ長さに切燒いてバタ少しを塗つておきます

▲調理―胡瓜の鹽を洗ひ落して穴一杯に鷄肉を詰めストーブ或は熱湯を以て靜かに充分軟かになるまで煮込みます、そしてパンの上にのせ皿に盛り白ソースをかけパセリを添へ合はせます

トマトのサラダ
材料―トマト百五十匁、レタース三株、玉葱極少量、サラダ油一勺、西洋酢一勺、鹽、胡椒、味の素少量

▲準備―トマトのよく熟したものを熱湯に三十秒程浸して取り出し皮を剝き小口切りとして種子を取つておき玉葱は細かく刻んで布巾に包み晒して置きサラダ油、酢、鹽、胡椒、味の素は一つ器に入れて振りまぜ、鹽からい位の酢醤油を作つておきます

▲調理―トマト、レタースを皿に盛り玉葱、酢醤油をふりかけす

日ノ丸號ノユクヘ (百三)
次朗

アラスカノカイガンヘチヤクリクシテコマツテヰルトロシアノギヨセンニタスケラレ北ニムカツタ

滿日各地版

陸上競技に水泳に 夏・日曜日の跳躍
奉天では宛然體育デー

【奉天】陸上競技に水泳に野球に五日の日曜日は體育デーを思はせる各種の催しがあり好晴に惠まれて何れも盛況を極めたが之を各別に擧げると左の通りである

▲初等教育研究會第十周年記念式並に體育會午前九時から春日小學校講堂に於て擧行、先づ前田春日小學校長の開會の辭、式辭に次いで滿鐵學務課長代理小田視學、中等學校代表名和奉中校長その他小倉地方事務所長等の祝辭があり十時頃閉式直に校庭に於て體育會開催、參加校は永安臺、遼陽、大石橋、橋頭、本溪湖、彌生、加茂、春日、室町安東普、千金寨、鐵嶺、長春公學堂、海城、鞍山、蘇家屯、開原、安東、西廣場、敷島、附屬四平街、鷄冠山等で第一、二區を第一競技區、第三區を第二競技區、第四、五區を第三競技區となし競技の結果百米A組は一區五、二區五、三區十點、B組は一區九、二區五、二區三、三區四、走巾跳は一區五、二區三、三區十點、砲丸投は一區八、二區三、三區十點、大球送り卅歳以上一區六、二區一、三區三、四十歳以上一區三、二區一、三區六合計一區卅九點、二區十九點、三區四十七點で三區一等を占めその他バレー、庭球戰等が擧行され午後四時頃散會した

▲全滿鐵公賀係軟式野球試合 午前九時より彌生小學校々庭に於て擧行されたがA組(南方)B組(奉天、安東間)C組(鐵嶺以北)の三チームで決戰の結果B組が始善戰し遂に優勝し榮ある優勝旗が授與され續いて午後六時から金城館に於て懇親會を催した

▲大連育成對全奉天の水泳競技會午後一時から奉天プールに於て開催、觀衆スタンドを埋め滿員の盛況を呈し競技も白熱戰を演じたが結局六十八點對六十七點の大接戰で育成惜敗午後三時閉會その成績は

三百メドレー 一着育成岩本、小西、橋本(四分十八秒)
四百米 一着史興隆(奉)六分十六秒八、二着山上(育)三着渡邊(奉)
五十米 一着河野(奉)卅秒二、二着橋本(育)三着高木(奉)
百米バック 一着岩本(育)一分廿八秒三、二着松本(同)三着荒木(奉)
百米 一着河野(奉)一分十一秒九、二着橋本(育)三着高木(奉)
八百米 一着史興隆(奉)十三分四秒六、二着山上(育)三着渡邊(奉)
二百米ブレスト 一着石原田(奉)三分卅三秒四、二着小西、三着三好
八百米リレー 一着奉天

得點

	育成	奉天
三百米メドレ	五	〇
四百米	九	一二
五十米	九	一二
二百米平泳	一二	八
百米	一〇	一一
百米バック	一四	七
八百米	八	一三
八百米リレー	〇	五
計	六七	六八

▲大連商業對奉天野球倶樂部の野球戰午後四時から國際球場に於て擧行奉天軍はベストメンバーでなく補缺選手で之に當り十五對七のスコアで奉天軍大勝した閉戰の五時半

僅か二點の差で 全鞍山惜敗
對大連若葉陸上競技

【鞍山】鞍山の運動界を飾る大連若葉對全鞍山の第四陸上競技大會は五日午後一時から鞍山運動場で擧行された定刻兩軍選手の入場式があり然して君ケ代合唱の裡に國旗の掲揚式を行ひ、久留島委員長より一場の挨拶があつて競技の幕は八百米に依つて開かれた、昨年迄の成績は鞍山軍二勝、若葉軍一勝の二對一で鞍山軍三勝して名をなすか來征の若葉雪辱するかの頗る興味ある競技とて選手の張切つた氣分をしてファンを熱狂せしめ燃ゆるが如き炎天下に覇を競ふ樣は實に目醒ましきものがあつた、兩軍の技倆伯仲して一進一退の緊張した競技を見せ鞍山軍善戰して三點をリードし大勢既に定まれりの觀あつたが最後の八百米リレーにおいて若葉軍の奮鬪效を奏し遂に四八點五對四六點五の僅二點の差をもつて鞍山軍惜しくも敗れ來征の若葉をして往年の辱を雪がしめた、斯くして競技は午後三時半終了し委員長の閉會の辭に次いで萬歳を三唱し近年稀に見るの盛會裡に四時閉會し若葉軍は十時四十四分發の列車で歸連したが當日の成績は次の通りである

△八百米 若葉七點、鞍山二點(記錄二分十一秒五分の四、若葉金岸)
△砲丸投 鞍山七點、若葉二點(記錄九米九七〇、鞍山吉村)
△百米 若葉五點、鞍山五點(記錄十一秒若葉多田)
△走高跳 鞍山五點五、若葉四點五(記錄一米六二五、鞍山齋藤)
△圓盤投 鞍山七點、若葉三點(記錄三一米五一〇鞍山中野)
△四百米 若葉六點、鞍山四點(記錄五五秒若葉多田)
▲槍投 鞍山六點、若葉四點(記錄四三米六〇〇鞍山直江)
△走巾跳 鞍山五點、若葉五點(記錄五米五二〇若葉中原)
△千五百米 鞍山五點、若葉五點(記錄四分五五秒鞍山市川)
△八百米リレー 若葉五點、鞍山〇(記錄一分三九秒)

鞍山撫順庭球

【鞍山】鞍山體育協會庭球部では五日全撫順軍を迎へ午後一時から小學校横コートに於て試合をなしたが鞍山軍最初より素晴らしい當りを見せ本年のシーズンに入つて各地に轉戰常勝軍の名をもつて州外の覇を唱へてゐた撫順を屠つたが試合經過は左の如し

▲第一回戰

撫順			鞍山
×石井・炭田	三	四	○森村・庭川
○西尾・梶	四	二	×室井・伊添
×瀧澤・矢野	二	四	○佐藤・尾中
○成井・赤松	四	三	×出村・久徳
×原・阿部	一	四	○大谷・片山

▲優勝戰

撫順			鞍山
○西尾・梶	四	一	×森村・庭川
×成井・赤松	三	四	○佐藤・尾中
×西尾・梶	一	四	○大谷・片山

全滿弓道大會

鞍山體育協會弓道部主催の全滿弓道大會は五日午前十時から富士通弓道場に於て開催された、出場選手は大連、營口、大石橋、鞍山、遼陽、蘇家屯、撫順、本溪湖等五十五名にて弓道部長阪元氏の開會の挨拶に次いで石原師範の矢渡式、全員總射、城内助教の矢納式が終つて總射に移り午後四時盛況裡に閉會したが入賞者は左の如し

△甲組 一等撫順岡崎、二等撫順中濱、三等鞍山池田、四等撫順藤田、五等大石橋赤上、六等鞍山原、七等遼陽鈴木、八等撫順甲斐、九等遼陽福井、十等本溪湖佐藤

△乙組 一等蘇家屯小森、二等鞍山平松、三等同加藤、四等同田邊、五等同藤津、六等本溪湖荒金、七等鞍山森岸、八等大石橋辻

(一回戰)

津川・[illegible]	[illegible]		人[illegible]
德永・小野寺	二	四	竹氏・藤原
米地・森田	四	一	中原・楠美
笠原・森川	四	一	阿部・高崎
相川・大津	四	○	江口・藤井

▲二回戰

鈴木・津川	[illegible]	四	鹽田・辰田
米田・森川	[illegible]	二	峠柳・田丸
笠原・森川	二	四	竹氏・藤原
相川・大津	一	四	鹽田・辰田

▲優勝戰

米地・森田	三	四	竹氏・藤原
不戰			鹽田・辰田

金州軍勝つ

【金州】全沙河口工場對金州の庭球試合は五日午前九時半より内外綿コートに於て行はれたが工場軍の善戰も空しく金州軍の勝利に歸した

沙河口軍			金州軍
森・大塚	○	四	辰・鹽田
鰛・居波田	二	四	峠・柳田丸

四地對抗競技 八月擧行

【開原】久しく選手出場種目制限問題で行惱みの狀態にあつた鐵嶺、四平街、公主嶺、開原の四公陸上競技會は四平街の妥協案に同意し鐵嶺と共に開原の妥協案に同意して來たので圓滿に解決し八月九日開原に於て擧行するに決した

奉天の臺所
昭和六年度實行豫算
約五十萬圓

【奉天】内鮮支人に少數の外人を混じへたインターナショナル都市としての大奉天、附屬地三萬五千名餘の臺所を預る地方事務所の昭和六年度實行豫算は最初のプランから二萬八千圓を切り詰められ歲入總計が四十九萬圓、歲出の經常費が四十八萬二千圓と臨時費八千圓となつてゐるからザット一ケ年五十萬圓の金を使つてゐる譯であるが、歲入の主なものは戸數及雜種割で最初の調定額は兩種合して金十九萬圓であつたところ今日のやうな世間が不景氣ではとあつて九千圓を削減し十八萬一千圓と見積り、滿鐵の

補給金

も亦廿六萬三千圓が一萬八千圓削除され廿四萬五千圓となり歲入の點で天引二萬七千圓を減じた、そこで歲出の點で一番經費を喰つてゐるのは教育費で歲入の過半に達する廿一萬三千圓であり、次は土木費九萬三千圓衞生費七萬一千圓、警備費二萬八千圓といふ順位である、これで教育費に三千圓、土木費に一萬一千圓といふ額がいづれも最少限度において削減節約されたのでバランスシート——豫算面だけは辻褄は合ふたことになる、其所で問題となるのは歲入豫算の賦課金が豫定の如く調定額の通りに徵收ができるかどうかが

疑問で

ある、一ケ年十八萬一千圓を三萬五千餘の人から徵收するのであるが、六萬數千圓の雜種割中には藝酌婦の納付さるものと遊興税も含まれてゐる、然し今日の如き金廻りの惡い時では雜種割の徵收も十二分といふ譯には行かぬし、戸數割にしたところで滯納も亦多からう、既に六月末をもつて本年度の徵税第一期を終つたのであるが仲々調定額には達しない、倉橋地方係長は語る

戸數割其他雜種税の減率を申し込まれて來るが、豫算の内容說明し苦しい手許の臺所を說明する中國人の方からも銀安の關係から幾分率を下げて欲しいと要求して來たが無理もないだらうが當方としての

内狀を

說明すると承諾はして呉れる、然し調定額に達せしめるには徵收吏も骨折た、問題は毎年膨脹する教育費で一昨年は十九萬圓であつたが昨年は廿一萬圓となり本年は廿一萬六千圓を計上し三千圓削除されたやうな次第で、このため土木、衞生に十二分の新設ができぬのは遺憾である、何分教育は何はさて置いてもせねばならぬ問題だから、將來の大奉天として一番考へさせられることは教育費が激しいこと三、四年校には教育費は三十萬圓を突破せねばならぬ狀態である

一ケ年新入學兒童の數が二乃至三クラス增加するのだから大奉天も兒童の發育に根を下ろしてゐる譯であり苦しい貧乏世帶も子寶からである

沿線夏の點描
開原河橋畔
各地の夏自慢

◆…大豆の都、高粱の市場で名の通つた開原の町、運搬と荷役で年中汗だくの處にはまた天の配劑宜しく、清涼萬斛の清遊地で魚族に富める良釣場がある。

◆…開原市の中央から北方約廿町滿鐵線架橋中最も難工事といはる、開原河橋畔である、深さ二尋に餘る河底には淺々と湧く清泉があつて水面渦をなし、碧潭鏡の如く澄み觀るからに涼風起り凉味を生ず、河畔には新綠の楊林あり暑を避くるに適し青紗の如き廣き綠野は清遊の客を迎へ、野芹刈り草花摘むと喫茶店の設備もあり、乘合自動車バスの便もある、日曜日には家族會婦人會等が催されて賑はつてゐる。

…殊に開原名物の鯉はこの川に産し、鯉鮒鰻鯰等十數種の鰓が綸を垂れるより釣れるが早いといふので、開原は愚遠くは四平街昌圖から入り替り立ち替り、この良釣場を望んで押寄せて來る大小太公望も少くない、中には橋柱に圓座を組んで、風雨の日も迅雷の夕も、一點の浮標の微動に阿伝の呼吸を凝らして餘念なき行者もある。

◆…抑々釣は深山幽谷に禪定三昧を修するに勝る悟道の捷徑で娛樂と趣味を兼ね運動と修養を合せ、精神統一には之に勝る妙法はない、開原河畔は曾て磯紙大連新聞が滿洲の八勝を募集した時も一萬以上の投票があつた天下周知の勝地である、煤煙に蔽はれ俗塵を浴びて複雜な世事に忙殺されつゝある都人士は須らく「おら」が自慢の開原河畔に一日の清遊を試み錆夏洗心天與の清涼を掬すべきである。【寫眞夏の開原河畔】

戀の勝利者
「鐵窓に泣く女」の上に 惠まれた明るい光明

【奉天】戀なればこそどんな苦勞もする、どんな事があつても別れません……と係官に默々とこれ手古摺らしてゐた元カフエーエチアトの女給久美子こと上田花子(二一)はその以前福岡中檢番で藝妓稼業中三千二百圓の前借を踏み倒し中村鐵次(三〇)と手に手を取つて奉天まで駈落ちをなし兩人共中村の妹夫婦の名前を藉りて詐稱し花子は甘々と前記カフエーで女給をなし苦しい中にも前途に希望を抱き日を送つてゐたがヒヨツとした事からこの事がバレ警察の留置場に繋がれ内地から連れに來る引取人の最後の宣告を小さい胸を痛めて待つてゐた、然る處花子の稼業先である中檢番主人代理人と福岡署警部補代理廣瀨刑事が四日來奉したので色々話をつけた結果花子の前借は中村の親から都合をつけてやるから

その吉報に惱み切つてゐた兩名は飛び立つ思ひ、五日は以前とは打つて晴々した氣持で留置場から離れ涼しい旅館に納まり湯に入つて結髮し、同日安奉線急行で離奉郷里へ歸つて行つた

相手の中村は郷里でも資産家の二男で兄は市會議員、叔父は代議士と云つた名望家の息で愛妻は肺結核に罹り離婚せねばならぬ止むなきに至つた、家で子供一人を護つてゐた中村はまだ卅の男盛りで淋しさのまゝに花柳界に足を入れ始めて知つたのが中檢番の花子であつた、中村の遊里に出入が多くなつたのに氣付いたその兩親は再三の訓戒も彼にとつては馬耳東風、遂に放蕩兒として親から顧みられぬやうになつた、茲に於て兩人は決心し相携へて奉天まで落ち延びたのであつた

かうして紆餘曲折の辛酸を嘗た二人はその甲斐あつてか天晴れ戀の勝利者として芽出度く納まるか？女給をなさんがために已むなく行つた文書僞造、不實の陳述……法規として一件書類と共に先づ福岡署に送られたが彼女のためには有利に解決することゝてこれ亦この上もない芽出たい話……かくて兩人は思ひ出深い奉天に名殘りを惜みつゝ

内地へ歸つて圓滿に解決したら又來ます、そして奉天で色々厄介となつてゐた方々にお禮し度うありますその挨拶もソコ／＼に去つた國く處によれば兩人のためには資本を出して商賣をやらせる……とまで兩親の諒解が出來てゐるとかで奉天に戀の勝利者としての　を開業するのも近い内であらうと云はれてゐる

馬狂奔馭者死亡
乘客一名輕傷を負ふ 安東大和橋通の騷ぎ

【安東】三日午後大和橋通に於て乘用馬車が顚倒し馬車夫は重傷乘客一名輕傷を負つた事件があつた七時五十分頃原籍山東省萊州府膠州縣住所舊市街永安西街の馬車夫徐煥今(六三)が安東驛前に於て鮮人客四名を乘せ大和橋通二丁目に差懸りたる時馬車馬は何物かに驚き舊市街方面に狂奔秀濟旅館の前に來たる時馭者は馬を制止せしめんと急轉回したる爲馬車は電柱に前輪を衝突し片輪の外れたる儘馬は尚も狂奔五六間走り馬馬車共に横倒れとなり馭者徐は路上で頭部を強打人事不省となり乘客の鮮人五道濟韓丕林(三七)は顔面に擦過傷を受けた、急報により安東署大場保安主任、武司法等現場に急行直に救急壹岐院長を招き應急手當を施し被害者の身よりを呼寄せ負傷者の馭者を成田病院に擔ぎ込み入院せしめたが四日午前内部出血甚だしく遂に死亡した

官吏住宅組合

【安東】平北道廳内にて設立準備中の住宅組合は着々進捗しつゝあり募集中の組合員は四日午前迄の申し込み豫定五十六口で外に未決定のもの數口あり結局豫定の六十口には優に達する見込であるが明六日組合員會を開いて役員の選定を行ひ直に組合設立許可申請を總督府に提出する筈であると

大刀會擡頭

【安東】久しく影を潛めてゐた大刀會は最近又もや擡頭し同會首領老明の率ゆる約二百名の一團は客月廿九日撫松縣双樹鎭に於て同鎭公安隊と交戰しこれを敗退せしめ双樹鎭を占領して暴威を揮つてゐたが臨江縣より出動した歩兵第二

討伐隊百名は擊退された前記撫松公安隊七十名を掩護の上本月一日拂曉賊の臥睡中を不意に襲つた所賊は狼狽し死體五個を遺して潰走した、官軍は双樹鎭を占據し賊の逆襲に備ふべく目下警戒につとめてゐる

暴風雨で 果樹の被害
一割五分

【金州】過日の暴風雨で蒙つた果樹の被害高詳細を民政署で發表したところによれば左の通りであるが全體を通じて一割五分落果したことになつてゐる

△苹果 紅魁、旭、祝二割、柳玉倭錦二割、紅玉一割、國光影響なし
△梨 洋梨二割、和梨影響なし
△桃 一割
△櫻桃 晩生種二割
△葡萄 被害なし

塚本長官一行

【吉林】塚本關東長官一行は豫定の如く四日午前十一時三十五分着吉長列車にて來吉し驛構内貴賓室に於て支那側を代表して出迎へたる交涉署駐吉辦事處主任施履本氏や劉通譯官を初め日本側石射總領事外有志の挨拶を爲して直に自動車四臺を連ね名古屋旅館に入り小憩の上午後零時三十分より總領事館に於ける午餐に臨み午後三時頃より施履本氏の案内にて支那側を訪問して旅館に入り午後六時より總領事館における日支官民の懇席の石射總領事の招宴に臨んだ、尚五日は滯在して六日午後八時發吉海特別列車にて赴奉した

邊業銀行決算

【奉天】商人は銀安と購買力の減退で節句の有無に拘らず破産者續出し悲鳴をあげてゐるが、逆に官憲の魂がかかつてゐるだけに邊業銀行の本年度上半期の營業成績は支店各所の報告總決算の結果利益銀百十七萬餘元であつた、其他東三省官銀號、中國、交通、實業等の各銀行は特產手合せと奉天票の暴騰落大洋票の奮騰で殆ど巨額の利益を得たと

營産人材養成

【奉天】東北邊防司令公署では小西邊門の西下窪子營產人材を養成するため營產管理訓練所を組織し陳工務處副處長その他が教官となり軍需製品の產業合理化教育を行ふことになつた

看護卒配屬

【遼陽】遼陽衞戍病院で二月以來教育中であつた看護卒七十九名は教育の課程終了近日中に安東、連山關、奉天、鞍山、海城の各分院並に獨立守備第二、第四、第六の各大隊へ夫々配屬することになつた

沿線往來

▲源田關東廳財務課長 五日安東より奉天へ
▲古川春運輸事務所長 五日大連より奉天へ
▲秋田奉天車輛事務所長 四日歸任
▲鈴木奉天特務機關長 四日蘇家屯往復
▲バロード氏(勞農露國外交使節) 四日來奉
▲萬寶山事件で奉天から特派された田中大輔、川崎大朝、森電通の各特派員は歸奉した
▲四洮鐵路局顧問守佐美氏 滿鐵本社勤めに轉任五日夫人令息同伴午後一時二十六分の急行で奉天通過大連へ赴任

6—16

夏の飮料は

専賣特許＝高速度滋養料

甘い　美味しい「どりこの」に限ります

滋養豐富で、消化作用の要らぬ「どりこの」に限ります

―どりこのは凉味爽かなのが何より喜ばれ、飮料の王樣といはれて居ります。

―夏は暑さの爲め消化器が弱りますが、どりこのは葡萄糖果糖が主成分で飮むとすぐ吸收されて血となり精力となり且つ、他の食物の消化をも促します。

食慾增進――血色良くなり

元氣潑剌――疲勞を知らず

夏の保健と活動の爲めに……

「どりこの」をゼヒ御愛用下さい！

お中元の贈答用には天下一品

贈つて喜ばれ、貰つて調法、何處でも大歡迎

醫學界權威大激賞―

醫學博士 井上文藏先生
醫學博士 鴻上慶治郎先生
醫學博士 柳澤信賢先生
醫學博士 佐多芳久先生
醫學博士 杉田直樹先生
醫學博士 岩崎小四郎先生
醫學博士 三輪美之輔先生
醫學博士 吉澤惟雄先生
醫學博士 櫻井菊三先生
醫學博士 中島正德先生

外諸大家實驗推奬

どりこの

医學博士 高橋孝太郎先生發明

東京 本舗　大日本雄辯會講談社　發賣

國立工業試驗所の實驗報告

結果下記の如く證明されました

工報第一四八五二號

報告書

依頼者　東京府荏原郡玉川町瀬田五百四十一番地　高橋孝太郎

一、品名　どりこの

右當所ニ提出シタルモノニ付定量分析ノ成績左ノ如シ

百分中

葡萄糖　三二・三四

果糖　二一・四六

蔗糖　一・四五

灰分　〇・一一

水素イオン濃度（三倍稀釋液）水溶　PH　三・五

昭和六年四月十日

東京工業試驗所

工業試驗所技手　中村松雄

東京工業試驗所技師工學士　越智主一郎

東京工業試驗所長工學博士　小寺房治郎

どりこの一瓶中に含まれたる葡萄糖果糖は驚く勿れ市價十圓に相當す！これ眞に世界的大發明たる所以であります

普通七八倍の水に薄めてお飮り下さい

どりこのアイス　氷水に入れて非常に美味

氷菓子にどりこの　消化を助け、美味一段

紅茶コーヒーの代用にどりこの　紅茶コーヒーにまぜて絶妙の味

パンにつけて頗る美味　ジャムやバタの代用になります

葡萄酒やウイスキーにまぜてとても美味しい　どりこのカクテルが出來ます

どりこのミルク　牛乳にどりこのをまぜると美味しくて滋養價數倍

こんな方はゼヒ「どりこの」を御用ひ下さい

◇胃腸病の人　◇肺病の人
◇消化不良の人　◇食慾不進
◇産前産後に　◇高熱の人
◇重病恢復期　◇其他病中

◇事務の疲れに　一杯忽ち疲勞を去り能率數倍元氣横溢

◇運動前後に　忽ちにして元氣、忽ちにして疲勞恢復

◇登山に海濱に　其他旅行には美味で疲れ知らず

◇母乳代用に　消化を要せず乳兒の食物として此上なし

◇健康者も朝夕　毎日のめば身體はメキメキ上夫に、能率增進

◇來客接待に　上戸にも下戸にも向く美味ですから非常に重寶

◇食後に必ず一杯　よく消化を助けますから食後の飮料にはもつて來いです

贈答品に　病氣見舞に　非常な好評

定價　一瓶　一圓二十錢

送料内地　二十四錢

全國信用ある食料品店　藥店百貨店にて販賣。

總代理店

玉置合名會社

D―69

三業組合の役員が全部引責辭職する

例の規約變更に端を發して　解散說さへ持上る

大連三業組合では檢番株式問題、組合員救濟問題等をめぐつて一部組合員間に現役員不信任の聲があつたが、去る二日玉久良、いろは加入問題から組合規約の變更を大連署から命令されたに端を發し白川、田中正副組合長以下十四名の役員全部は四日附引責辭職をなすに至つた

即ち今回大連署から變更を命ぜられた規約中第六條五項の「組合員は組合に加入すると同時に取引の安定を計るため組合長の承認する連帶保證者又は保證金を差入れること」とある組合長の承認及び保證金の字句を削除するを命ぜられたことは檢番取引上重大なる不安を來すもので保證金なくして檢番取引を行ふ時はその支拂に對して非常な危險を來し、さなきだに不況の際斯る規約の變更は組合の死活に關する問題で、事こゝに立ち至らしめたは現役員一同の責任であるとの非難が一部組合員間に起り、組合解散の強硬意見すら擡頭するに至つたので白川、田中正副組合長は三日夜引責辭職を決意したところ扇屋、若松氏以下十四名の役員も一蓮托生總辭職に決し四日附を以て六日午前十一時までに全部の辭表を組合に提出するに至つた、なほ辭表を提出した役員は左の諸氏である

組合長淡月白川、副組合長江戸家田中、會計扇屋若松、評議員八千久猪森、二葉濱野、北村席北村、花丸高木、新富平田、松屋野崎、花菱畑、湖月木野、山園亭泉、扇芳亭尾崎、澤の井宇都宮、監査役愛宕上田、吉田席吉田

責任を負ひ辭職するだけだ　他に何等理由はない

白川、田中正副組合長語る

右に就き白川、田中正副組合長は語る

總辭職の原因は今回警察から組合規約の重要條項の削除變更を命ぜられたに對する責を負ふたもので、外に何等理由はありません、最初我々正副組合長だけ辭意を決してゐたところ、役員全部の方が私達と行動を共にせられた譯です、規約變更のため今後檢番取引上非常不安を來したことは事實で、この善後處置を講ぜず總辭職を行ふことは本意ないことですが事こゝに至らざれば組合内の空氣を鎭めることは出來ないと思ひ責任を負ふた次第で、何れ監査役の手で臨時總會を開き承認を受けた後新幹部を選出して戴くことになるでせう

フォード號不時着

【ヴァンクーバ五日發】行方不明を傳へられたグリーナー・マターン搭乘のフォードワース號給油機フォード號は進路をあやまりカナダプリンスルパート市北方六十哩スチユワートへ不時着したが機體搭乘者とも無事であると

フ號の出發　無期延期

【シヤトル五日發】アラスカのフエアバンクスを今早朝に出發したシヤトル東京間太平洋横斷機フォードワース號の途中空中給油をなすフォード機は其の後消息を斷つた[illegible]の地に不時着したらしく從つて消息判明迄はフォードワース號の出發は無期延期となる

飛機續々歸隊

防空演習に參加せる平壤飛行偵察機四機は六日午前の觀兵式終了と共に平壤に歸還したが、殘りの戰鬪機六機は七日午前七時周水子出發一度鎭子窩で降りて更に平壤に向ふと

舞踏場と遊廓のカフエー化反對

けふ飲食店組合協議

カフエー取締命令條項の發布、ダンスホールの公認、逢坂町遊廓のカフエー化等を控へて大連飲食店組合では、既に色めき、これが對策に付き七日午後一時中央公園内保健浴場に於て定時總會を開催、協議することゝなつた

先づカフエー取締命令の發布と同時に組合を三部に分ち同業組合聯合會を組織するに決定した即ちカフエーバー組合、純飲食店組合、麵類組合の三組合を組織し、これを一丸として聯合會を作るといふのであるが大連署保安係でも取締上三組合の鼎立を希望してゐる、更らにダンスホールの出現はカフエー界に取つて非常な脅威とされ、殊にダンスホール取締規則では食事、日本酒、ビール等販賣することを許されてゐることはカフエーのお株を奪はれる恐れあるといふので、大反對を唱へてをり總會席上では「舞踏場に於て酒類販賣を許可せられざるやう請願の件」を決議し當局に反對運動を起し、また逢坂町のカフエー化問題も持ち出して反對氣勢を揚げるべく役員全部の改選と相俟つて相當波瀾を呈するものと見られてゐる

天才洋琴家　近藤氏の演奏會

期待さる佛印象派樂の作品　八日夜協和會館にて

近藤柏次郎氏のピアノ獨奏會は愈々八日午後八時より同氏後援會主催、滿鐵樂會、滿鐵社員倶樂部、滿鐵地方課後援の下に協和會館に於て開催されるが、一高、帝大各同窓生も非常な意氣込みで後援してゐることゝて同演奏會の盛會は充分豫想される

近藤柏次郎氏は學習院より第一高等學校、東京帝大佛法科と全然異なつた方面より突然樂壇に躍り出した天才的ピアニストで唯々趣味的に一高在學當時巨匠ロランヂーについてピアノを研究した人に過ぎぬ、しかし與へられたる氏の才能は年と共に磨かれ、有名なるヴァイオリストピヤストル氏が來朝した際は帝大二年に在學中にもかゝはらず氏は選ばれてピヤストル氏の伴奏者として華々しく帝劇にその初舞臺を踏み出したのであつた其の後認められたる氏は幾度かの演奏會に常に大成功を收め、更に先年フランスに遊んでフランス樂派と深く結び、日本に於て至難とされてゐるデビユシイの作品をこなせるピアニストは氏を措いて外になしと云はれる程となつたのである

八日の演奏會に於ける曲目はフランス印象樂派の巨匠の作品始め氏の得意とするところのものゝみである大いに期待されてゐる

女學生の海水浴始る＝黑石礁で

慘劇の家＝奉天の矢倉ずし

文化住宅一棟の景品當籤者發表

洋服商組合の記念大賣出し

大連洋服商組合が創立十五周年を記念し、平素愛顧に對し徹底的奉仕をなすため陽春四月三日より催した大連洋服商組合主催、本社後援の福引附聯合大賣出しは一等五百圓國庫債券以下五等五圓といふ素晴らしい景品の外に特に文化住宅一棟を特等に加へ、非常な人氣を呼び六月三十日を以て豫想外の好成績を收めて無事終了したが、これが抽籤を五日午後一時より本社樓上に於て鈴木組合長以下組合員參集、警官並に本社員立會の下に、先づ總籤數三千五百本中補助券との引替なき分百三十本を除外した三千三百七十本を抽籤箱に投入、嚴正なる抽籤を行つた結果、本日廣告面掲載の通り特等文化住宅一棟は第三百三十七番に、一等當籤五百圓國庫債券は第十二番に當籤、景品は早速本日より三十一日迄各購買店又は組合事務所に於て券と引替に渡すことゝなつた【寫眞は抽籤場の光景】

特等の幸運者は見元氏

特等文化住宅に當籤した第三百三十七番調査の結果、連鎖街勝又洋服店扱び市内連鎖街榮町通D區見元商店の見元福治氏と判明、氏を自宅に訪問すると折惡しく不在で父君の七財氏は喜色を滿面に浮べ乍ら語る

實は勝又さんの方からも電話はありましたがどうも新聞に出ないと信じられません、息子の番號はたしかに三百三十七番ですがそれが本當に當籤してゐるのですか、氣味が惡いですね、文化住宅一棟と現金一千圓とどちらがよいかつて、さあまだ何も考へてゐません、當籤しようなんてんで考へてゐなかつたし勝又さんから電話があつて初めて番號を見た位なのですから【寫眞は見元氏】

殺傷犯人は二名らしい

手提金庫が無くなる　奉天の鮨屋慘殺事件

六日拂曉奉天春日町「矢倉すし」に於ける慘殺事件はその後奉天署にて同家柳場松瀬及び鈴瀬榮の賄方白石某、前金六の板場莊田某外一名を訊問し兇行原因その他を調査し極力捜査の歩を進めつゝあるが、犯人は二名らしく裏口の風呂場窓口を破壞して侵入し、裏入口にあつた擂古木二本を兇行に使用してゐる、更に約八十圓在中の手提金庫がなくなり、去る廿八日にとつた賴母子講の一千二百圓のうち八百圓が見當らず強盜の所爲とも見られてゐる、また被害者沖合は日頃使用支那人を虐待してゐた爲め開業以來一年餘の間に十數名の支那人が代つてゐる點より推して支那人の犯行とも推定され犯人は日本人と支那人の兩說に分れてゐる、内縁の妻辻みさは瀕死の重傷を負ひ(昨夕瀕死亡は誤り)目下手當中で生命は取止めるらしく、同女の口走つたところによると犯人は日本人二名である、なほ同女は繼續の松花ホテルで藝妓稼業中、岸野と足拔して上海に逃亡し、その後大連逢坂町に藝妓を稼て來奉したもので、岸野は常に賭博をなし友人間の評判はよくなかつた【奉天電話】

ノ號の修繕進捗

大きな使命を擔つて　出發の日愈々近づく

【イギリス・デヴオンポート三日發】北極探檢潛水艦ノーチラス號は前途に大きな使命を擔つて目下英國プリマウスに近いデヴオンポート海軍造船所で修繕および艦内の整備を急いでゐるが、本日は過般大西洋の難航で破損した機械に代るべき重量四トンもある巨大な發電子がニユーヨークから到着したので乘組員らは躍りあがつてよろこんだ、この發電子はウイルキンス大尉監督のもとに据付けられ、かくしていよいよノールウエーのベルゲンへ向け出港の段取りとなるのである【本社版權所有】

ウ大尉發電

デヴオンポート海軍造船所に於ける我がノーチラス號の修繕は着々進行し艦内の整備も殆ど出來上つた、余は其の間を利用して飛行機でノルウエーのベルゲンに赴き我が探檢隊の科學班主任ハラルドスヴエルドルップ大尉を首めノルウエーの北極探檢專門家諸君と種々談合した結果最後の手順も決定された、乘組員が鶴首してゐた發電機もニユーヨークから本日到着し備へつける許りとなつた、大西洋の航中破壞した右舷エンヂンの修繕も間も無く完成せんとしてゐるから我がノ號がベルゲン經由北極に氷底潛航の大探檢にのぼる日も近くにありと乘組員一同勇躍しつゝある【本社版權所有】

舊惡暴露逮捕

大連管内[illegible]水子小野田セメント會社々員正法實現(三二)は昭和二年山口縣に於て崎田宇一郎外二十四名の賴母子講金三百三十圓騙取し、山口檢事局の囑託により大連檢察局で取調の結果、去月廿六日起訴猶豫の處分を受けたところ、今度は山口縣宇部市居住當時の重罪犯發覺し六日宇部警察署から佐藤、山本兩刑事來連、大連署の應援を得て再び正法を逮捕した

海軍機の飛來通知

埠頭海運係へ

既報の如く佐世保海軍航空部では佐世保大連間往復飛行演習を計畫し六日當地埠頭海運係に愈々廿七八兩日に亘り十四式二號水上偵察機三臺(第一飛行隊)十五式飛行艇二臺(第二飛行隊)計五機が飛來するから萬事よろしくと依賴してくるところあつた飛來順延の豫定だが第一飛行隊は佐世保を午前五時出發木浦、仁川經由大連に午後五時十分着第二飛行隊は佐世保を午前五時出發大連に午後二時到着の豫定で二日目は第一飛行隊は大連を午前五時半出發佐世保に午後七時十五分着、第二飛行隊は大連午前五時半出發佐世保に午後四時到着の豫定である

滿日婦人團會合

きのふ第一回親睦會

滿日婦人團第一回親睦會は好天に惠まれ豫定の通り六日本社講堂に於て催された、定刻午前十時には既に約百八十名の團員が參集したので直に協和會館の芝生を前に撮影をなし再び講堂に參集、一人づゝ起立して自己紹介をすましついで女流作家池田小菊女史の「女性」と題する講演があつた、諧謔諷刺に富んだ雄辯は全團員に深い感銘を與へたやうであつた、終つて一同晝食を共にした後ち親睦會を閉ぢたが引つゞき廣田耕司氏の盛花講習會に殘つた百數十名の團員は熱心に講師の指導をうけ午後三時過ぎ和氣靄々裡に散會した

天狗熱で死者續出

那覇市大恐慌

【那覇六日發】那覇市では六月末以來惡性の高熱病天狗熱が流行し全縣下に蔓延し死亡者は日に多く小學校の如き六日一齊に臨時休校した、電信局は交換手全滅し通話難に陷り鹿兒島局の應援隊によつて漸く不通を免れてゐる死者續出に葬儀會社は轉手古舞し商店會社は取引停止の狀況である

就職難から自殺する

カルモチンで

六日午前十時ごろ市内嶺前屯郵務所舍附近のテニスコート内で昏睡狀態に陷つてゐる青年を通行人が發見、大連署から吉富警部補出張檢證を遂げ大連醫院に收容したが、生命危篤、青年は瓦房店香日街十番地郵便通信夫天河百太郎の義弟濱本助右衛門(二七)で義兄の家に寄宿し郵便通信夫を勤めてゐたが最近病氣のため辭職して以來義兄との折合惡く十日以前知り合ひの某看守を頼つて來連就職運動中思はしからず遂に厭世から六日朝カルモチン多量を嚥下自殺を圖つたものと判明

夏家河子大賑ひ

日曜日の降車客が千五百人

愈々海水浴のシーズンとなつたので夏家河子の散策者はめつきり增加し五日の日曜日は千五百人からの降車客があつた、氣の早いものはもう海水に浴してゐるものが相當多數に上つてゐるが、本年の夏家河子は他の海岸に比して水溫が高いので海水浴場としては最も適してゐる、キャンプも既に開始されて地方課及び社員會のテントは貸海岸近く樹木の間に三四十軒のテント村が出來た、尙黑石礁で本年から社員會が開始したキャンプは尙時季が早い爲め今の處借り手が無い

天幕生活豫約募集

一、場所　小平島西方海岸に開設

一、期間　七月十日より一週間宛を區限　但し繼續申込も差支なし

一、使用料　大一週間五圓、小一週間二圓五十錢申込と同時に拂込のこと

一、申込所　滿洲日報庶務部(電話六三四八)

東京營林局で登山の相談所

【東京六日發】農林省東京營林局は近來素晴らしい流行の山登りを當て込んで六日から登山相談所の大看板をかけ室内卓上には日本アルプス富士山等の山嶽模型から地圖を飾り廣田計畫課長が采配を振つて午前十時イの一番に驅けつけた住友銀行東京支店員等にお茶を勸めてお役所離れのしたサービス振りである、今後は間違ひのない事を期して直接訪問者の親切な相談相手になる筈である

奉天軍大勝す

對日本大學戰

奉天クラブ對日本大學野球試合は六日午後四時より奉天球場に於て奉倶先攻で開始したが十七對五で奉倶大勝す【奉天電話】

塚本長官けふ歸旅

塚本長官は六日午後九時五分吉林から瀋海鐵路で來奉ヤマトホテル一泊七日歸旅の豫定【奉天電話】

拐帶逃亡

市内沙河口黄金町一五三野田某方川上憲一(二八)は五日朝市内霞町三三滿鐵賣店前田洗布所へ外交員として住み込んだが、同日午前十一時ごろ洗濯依賴品黑羽二重男物外七點價格約七十圓を拐帶逃走した、屆出でにより沙河口署では直ちに各署に手配し捜査中

競賣碇泊命令

目下西海岸繫留中の帆船讃岐丸(三井久太郎氏所有)は債務關係により當地地方法院より競賣のため碇泊命令を受けたが船舶の碇泊命令は本年に入つて最初のものである

徹夜荷役作業

濃霧に禍され遲れて入港した定期船はるびん丸は折惡しく防空演習當日に際會し荷役作業不能だつたので七日出帆を前にして六日は徹夜作業を行つた

阿片で自殺

市内浪速町居住東亞印刷職工張德重(一九)は六日午前十一時半ごろ自宅で阿片を嚥下自殺を企て目下生命危篤、原因は遊蕩がすぎて兄からひどく叱責されたを悲觀して

本社見學

普蘭店觀光團は名譽團長福井十一氏、團長王心純氏以下十八名午前本社を參觀した

安樂椅子

防空演習の四、五兩日に亘つて大連市は飛行機の空中襲擊燈火管制などあり未曾有の騷ぎであつたが五日夜大連市上空を飛んだ航空會社麥田支所長の談

「大連の街はとても暗い、博多邊よりもずつと暗い、精々埼玉縣の川越位だ」また同じく上空を飛んだ美濃飛行士も「光の點から云へば大連市は三流都市程度だ」と驚いてゐた

◇……◇

支那部落などは燈も殆ど見えず、これは燈火管制の要もない、鐵安のため支那貧家は電燈料も拂へず最近皆消してゐるためだが一人が擊を振りあげて「大連市が照明に於いて斯く三流都市にも劣るは大連の電燈料が高いことが一因だ」と憤慨に一同ヒヤく

虹と兜虫 (172)

龍膽寺雄作　一木弴書

蟹仙窟（二三）

「あッ！」

老人の手にさげられたものを見ると、さすがに兜も色を變へて。

「ちよいと貸して下さい。これおいらの長靴だ！」

忙しく手にとつてみると、右側のです。砂金を隱して入れておいた方は左側。どうしてこんなものをこゝへ落さして往つたらう。左側の方のは？

「ちよいとその懐中電氣を！」

兜は慌てゝ。

「もう片一方はそこらに落ッこつてゐませんか？」

「さア……」

老人はこれも狐につままれたさいつた顔で。

「こゝにはこれ一つきりないが……」

さうして白パクれた聲で。

「何ぢや。君の長靴か？」

「さうです」

兜は珍しく興奮して、老人から懐中電燈を受取ると、忙しくそこらの地面を照らし歩いて。

「一つ僕あと追つかけてみます」

「おい君」

老人は年寄らしく落ちついて。

「慌てゝ逼がしてもいけない。二人で協力して、今度こそ化けものの正體をあばいてしまはう！……」

「怪しからん奴ぢや」

「何しろウカウカしてちやだめですよ！」

兜は氣が氣ぢやないんです。何しろもう一方の長靴も一緒に持出されたんださすると、中に隱しておいた砂金はどうなつたか？お菊を説いて用心のためにわざく砂金を自分の長靴へ隱さしめたのは兜の入智慧なんです。あれを盗まれでもしたら一大事です。

「ぢや君」

老人は思慮深く。

「君はさつきゆき止まりになつて引つ返して來たあの方へ眞つすぐ追つて往つてみたまへ。……わしはさつきの横孔へまた這入つてみる！トンネルは二た叉になつてるで、片一方へ二人で這入つちまつたのでは、逃がす心配がある。……どのみち兩方とも洞はゆきどまりぢやで。間違へなくどちらかで押へられるよ」

「さうですれ」

兜は單純に。

「ぢや手分けして追つかけませう」

「よろしい」

老人は片手に抜き放つたサアベルをさげて。

「では用心してな」

「大丈夫です」

──十間ほど洞の奥へ引つ返すと、そこが横孔の口です。兜は老人の先に立つて、氣がせくまゝにまつしぐらにトンネルの闇へ懐中電燈の灯りを向けて。

「先に行きますよ」

「よろしい！」

老人はうなづいて。

「君の方は、ぢや眞ッすぐに行き給へ」

「オーケー！」

兜がむぐらもちのやうに洞の奥へむぐり込むと、老人も懐中電燈のかはりに持たされた蠟燭の裙を大事に躪んだ手のひらの中に圍つて、ゴソゴソ洞の奥へ引ッ返すんでした。

「よし。斷じてつかまへてやるぞ！」

こちらは──蟹仙窟の吾太郎です。

洞の奥から妙なものゝ音が聽こへると、いきなり蟹八足老人白刃を片手にものものしい恰好で闇の中へ足を踏み込んだんでしたが、それつきり音沙汰なしで、すでにもう十分過ぎとゐるんです。

むかしいなア。

吾太郎爐端にモヂモヂお尻を据ゑたまゝ、さんざさつき叱られたあげくで、氣轆に聲もかけられず默つて耳を澄ましてゐるんでゝ。

さ、──だしぬけに洞の奥に跫音が亂れて、あつと思はず吾太郎爐端に立上つた時、スックと眼の前に立ち現れた奇怪な鎧兜の怪人！

新刊紹介

▲和洋住宅設備設計の知識（山本拙郎著）中流階級に最近勃興して來た住宅建設熱はすばらしい勢であつた。本書は住宅を作らうとする人々、又は住宅の設備を改善しやうとする人々などのため手引に書いたもので、敷地を選び、居間といふ様に順序を追ふて詳しく説いてある（價一圓五十錢、東京市京橋區銀座西一丁目三番地實業之日本社）

▲石楠（七月號）價五十錢、東京市外中野町西町四十石楠社

▲送電線路支持物の研究（七里義雄著）電氣の需要は文化の發達に伴つて增大する今日に於て、如何なる山間僻地にもその供給を圓滑ならしめるために最も緊要な者は送電であるが、その送電に當つて電氣工學のみに委ねられてゐる送電線路支持物を土木、機械との關係より綜合的に研究した本である（價一圓八十錢、京都市下京區西洞院通七條南入内外出版印刷株式會社）

▲宗教々育の根本問題（東亞學藝協會編）精神教育の適正的完成のためには宗教々育を顧みずしては殆んど不可能であり、かくて宗教々育なるものが必要であることはよく解つてゐるところであるが、然るにその理論上に於ても實際上に於てもそれは問題的存在であり、實施上の合理的可能性の上にも幾多の本質的な疑問を持つてゐるのである、この期に日本民族の宗教意識と今後の文化（鷲尾順敬）宗教々育論（帆足理一郎）我國に於ける神の意義（山本信哉）等大家が堂々たる意見を吐いてゐる（價一圓八拾錢、東京市神田區駿河台町袋一六四條書房）

▲久原一家言　政友會幹事長久原房之助氏の言（價二十錢、東京市麹町區飯田町一丁目二番地富山房）

▲實業時論（七月號）價五十錢、東京市本郷區湯島三組町八一番地實業時論社

けふの放送

大連 JQAK

七月七日午時七時三十分

▲ニュース

▲華語講座初等科「テキスト第四十七課」滿鐵學務課 秩父固太郎

▲連續講談「春宵血吹雪有馬騷動」（第二席）日藤六郎

▲箏曲「住吉詣で」三絃福永大勾當 箏木次初江

▲中國劇「擊鼓罵曹」連東倶樂部々員

▲ラヂオ體操

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

東京 JOAK

七月七日午後六時三十分

▲趣味講座「刀劍裝飾の話」川口陟

▲人情噺「俳諧明治新傳」談洲樓燕枝

▲俗謡（一）お座附（二）都々逸（三）大津繪（四）流行唄讀込數唄、メの家メ太、同メ蝶、同メ若、同メ二、同メ代、千葉琴月

▲義太夫「野中の井戸」（梅の由兵衛内の段）淨瑠璃豐竹猿司、三味線同猿玉

星を頂いて出、月を負ふて歸る田園の生活には演劇とか、映畫とか或はジャズの行進曲や、夜を徹して流り歩くカッフェーの誘惑も無いので、自然農村自らの慰安を慾求して止まないのは當然である、最近公刊された出園知篇劇脚本集と名づけた村芝居の臺本は田園に親しみ、耕耘に精進する農村の爲の劇場であり、農村青年の餘技として絶好の著作である、女學校や小學校の學藝會には無くてならぬ好適參考資料であらう。

定價一圓貳拾錢　東京神田今川小路　日の丸堂發行

日本のテコーセとして歐洲各新聞の激賞を博した「蝶々夫人」の喜波貞子孃今度ビクター蓄音器會社專屬としてその赤盤に「美しき天然」を伊太利ミラノに於て「テ・パロマ」を伯林に於て吹込みを完了した貞子孃は十三歳のときサルコリー教授に就て學び後伊太利ミラノに於て有名なヴイットリオ・ヴアンツオ教授の指導の下に聲樂又音樂研究を完成し十八歳の時一九二四年リスボン市グランド・オペラ・サンカルロ座に於てプチニ曲「蝶々夫人」を演じて素晴らしい成功を收め終る伊太利獨乙、オーストリー、瑞典、デンマーク、佛蘭西と殆んど歐洲各地隈なく出演し其天才は到る所に激賞されたが、今度ビクターを通じ日本のフアンとその偉大なる藝術をきくことが出來ることゝなつた

滿洲日報 夕刊
七月六日

順宮内親王殿下の御近影

本年三月七日御誕生遊ばされた第四皇女順宮内親王殿下には本月四日御生後百二十日目の御箸始めの儀を行はせられた、御寫眞は此の程皇后宮職にて御撮影申し上げた御近影【三日午後宮内省御貸下】

黑龍江でも支那農民 鮮農の水田水路破壞

今年の收穫絕望となる

【ハルビン特電六日發】黑龍江省綏河縣姜興橋四合屯の鮮農四十名は從來水田を經營し今年も既に播種を終へたが最近附近の支那農民二十名のため水路を破壞され今年の農作を放棄するの止むなきに至つたさて五日午後三時代表をハルビン日本領事館に派遣し救濟方を依頼して來た

鮮農三百五十名に退去を强制し暴行

東支南部線陶賴昭で

東支南部線陶賴昭居住鮮農約三百五十名に對して六日朝支那官憲は突如省政府の命令なりとし歸化し居らざる鮮農は居住を許さずとて暴行を加へたので約二十名の鮮人は長春に避難し來つたので領事館では對策講究中である【奉天電話】

萬寶山の暴民内訌

一日哈大洋一元宛の買收金を 首謀者が着服した爲

馬廠口にて 南里特派員(五日發)

馬廠口にて暴行のありつけを盡した支那農民は日支衝突の翌日まで遠卷きにわが官憲を包圍の狀態にあつたが右は元兇の孫榮濤が暴民一名につき一日哈大洋一元で買收してやつたものであつたため四日は包圍を解き各自引揚げその部下の首謀者十四名は農民を捨て逃走、長春に身を隱してゐる模樣である、なほ暴民買收金も大部分は首謀者が着服したので暴民の孫とその部下に對する反感は漸次高まりつゝある模樣である

堰止め工事は漸やく完成

ドブ貝てお祝ひ馳走

萬寶山馬廠口における伊通河堰止工事は五日午後七時ごろ大體竣工したがなほ堰止堤防上部に對し柳條二尺餘を積み重ね、土嚢を積みあげ更に漏水を出來るだけ防止するため堰止めの内側に堅く塗した土を利用する關係上殘務作業として六日中を要するものとみられてゐる問題の中心であつた堰止工事もいよくわが官憲の現地保護によつて完成されたのである、晴天續きであつたことから水も平常通りまでに減水をしたから工事の上からすれば極めて有利であつた、堰止堤防用柳條は一車にして滿々たる水をたゝえその下流は川底を露出するまでに減水をみた、これがため鮮農は堰止完成祝ひとして川底を露出した下流から無數に繁殖してゐるドブ貝を多數採取してこれを煮、鍋から手づかみでむしやぶりながら奇聲をあげてもう大喜びであつた

觀月宴

慰問の酒で

長春警察署員より成る婦人會の慰問品袋は五日夜七時半頃に馬車で到着したので中川警部より直に全員に分配されたが最初の慰問袋であつたゞけ警官隊として非常に感激させてゐた、なほ長春西村洋行よりの慰問品ビール、サイダー各一個づゝ、又長春町友會よりの慰問品濟酒一斗も同時に到着したので同夜は天幕内から畑地に幾組もアンペラ上の圓座が出來、陣容初めての觀月宴が催され、緊張してゐた警官隊の氣を和らげ慰問品寄贈者のため頻りに乾杯した

水路復舊に

苦力卅名現地へ

支那暴民のため破壞された水路作業はどうしても疲勞の極にある鮮農には堪へ得ない事業であるため長春聖德會の同情的援助により六日より百五十名の苦力の手で日本人の嚴重なる監督下に請負制度で復舊作業を開始する豫定である、

警官隊の信號(上)と休息中の鮮農 馬廠口にて 西村特派員撮影

對支懸案の交渉は さう急いでは駄目

仕事するには人を知る事が第一

内田滿鐵總裁車中談

【名古屋六日發】内田滿鐵總裁は江口副總裁と共に五日午後十時十五分鳥羽行列車で東京驛發赴任の途に上り伊勢へ向つた、驛頭は官民各方面の見送りで身動きもならぬ程の混雜で國士館大中學生がホームに整列してその行を盛んにしたのは一際目を惹いた、同總裁は車中で語る

これから滿洲に行つて大いに勉强せねばならぬ、仕事をするには人を知ることが第一だ、一日も早く先方に行つて滿鐵内部は勿論中國の人達とも廣く會つて勉强せねばならぬ、中國には大分知人が多かつたが今の若い人達の中には知らぬ人も大いにあるから先づ人を知ることに努力せねばならぬ、中國の事はさう急いでは駄目、張學良氏も病氣は大分良いさいふじやないかれ、次で事業の方は副總裁まかせで總裁は主として外交方面にだけ力を入れるのではないかとの噂を質問すると總裁は

そんなことはない、一旦紳營を御引受けした以上その足らざるところは副總裁に助けては貰ふが、自からその全體について責任に當りその責を全うせんと覺悟して居る、總てが共同だ、正副總裁の間に事務の分擔などあるものかれ、半分づゝやるなんてそんなことは斷じてない

けさ神宮に奉告

あす桃山御陵に參拜

【山田特電六日發】内田、江口滿鐵正副總裁杉本秘書役等一行七名は今朝九時十二分宇治山田市に到着した、昨夜來の細雨なほ止まずしきいはん方無し、正副總裁は頗る元氣にて福地市長、石原縣高等課長、舊友の由藏氏等の出迎へを受け、直に外宮近くの油屋旅館に自動車を驅りこゝにて小憩齋戒沐浴の上禮裝を整へ福地市長の案内にて十一時十分外宮に參拜した、正副總裁は先づ神官、禰宜職の修祓を受け、神前に額づき就任を御奉告申上げ、斯くて細雨の中を内宮に進み五十鈴川にて手を清めて十一時半内宮に到り更に神前に御奉告申し上げ、午後零時半旅館に歸り小憩の後有志の訪問を受け午後一時廿七分參宮急行にて京都へ向つた、今夜は京都ホテルに宿泊明朝桃山御陵に參拜の豫定である

内田總裁夫人

和歌山へ急行

【山田特電六日發】内田總裁のまさ子夫人は途中和歌山の令弟急病の報に接し名古屋より同地に向け急行した、その後小康を得た旨電報あり、差支へなき限り八日正午神戶出帆香港丸にて一行と合し渡連の筈、江口副總裁はる子夫人も沼津の別莊より出發同日一行と落合ふはず

陸軍々革は全部後年度に延期か

大藏省の主張如何で

【東京六日發】井上藏相と南陸相の間における軍制改革に關する財政上の交涉は陸相の北海道旅行終了後十四、五日頃から開始されるはずであるが、藏相としては軍革による裝備充實計畫を根本的に破壞する程度の陸軍費整理を要求しないまでも

一、裝備充實の財源として捻出した陸軍費の一部を國庫に返納されたい

一、然らざれば裝備充實の計畫年度を延長するかまたは着手年度を延期しそれによつて生ずる差額を一時國庫に融通されたい

とする程度の要求をなすものと見られてゐる、これがため陸軍首腦部ではこれが對策に腐心してゐるが、かゝる要求に應ずることは國防計畫上に缺陷を招く結果となるので飽くまでも原案を固執する意肚であつて如何にしても大藏省側が前記の要求を强る場合においては大藏省側との交涉を打切軍制改革案の全部を撤回してこれが實施を擧て後年度に延期するの方途に出づるものと見られてゐる

師團移駐に反對

京都、宇都宮兩地で

【東京六日發】宇都宮第十四、京都第十六兩師團の移駐案發表さるゝや關係地方の反對陳情は日每に行はれてゐるが移駐實施後と雖も宇都宮京都には旅團司令部及び一個聯隊高崎、津には步兵一個聯隊が存置される筈

宇垣朝鮮總督

來る十一日赴任

【東京六日發】宇垣朝鮮總督は豫て伊豆長岡溫泉に靜養中の處六日正午歸京したが豫定通り十一日午前九時東京驛發燕號で出發十六日京城着任の豫定である

合同大會に缺席の事情

大山郁夫氏談

【東京六日發】大山郁夫氏は五日の無產黨合同大會には自宅に籠詰

馮氏運城へ

【北平特電六日發】馮玉祥氏は…城に赴いたが行動極秘にされてゐる、鹿鍾麟氏は各方面に馮氏を…するやう命令した

太子河築堤

廿日ごろ完成

八月發表の陸軍異動

二千四五百名

駐支各國公使 學良氏を見舞ふ

武德會長後任 鈴木大將に決定

種蒔くもの

東亞の謎

國枝史郎 作 / 伊藤順三 插畫

蛇角

◇…奉天交涉を南京へ廻す腹があるのか、誰れの腹が？學良さんの腹は目下ホワイラして居るのだが。

◇…滿鐵回收の交涉を始めてそれは何處の國が？お月さんの國が。

茶壺

◇…拓務省殖產局長田原和男氏は人も知る若槻首相の女婿である、此田原局長が舅の若槻首相を何と呼ぶか？それは少くもゴシップ種に價する。

◇…「あなたは首相を何と呼ばれますか？」「僕も困つてゐるんだ、君達に名案があつたら敎へてくれ給へ！一般のよびならはしはまあ親爺だらうれ！」「夫ならば親爺と呼びますか」「處がさうはよばぬ！話すときは顏を見れば意げ通るよ！」

◇…「近ごろ浴衣がけででも一緒に首相とお食事なさいますか？」「さうされ！一月に一二度はある」「酒は白鷹でせうが、お料理に好きゝらひでもありますか」「さう、面白いことには二人共醉のものが大嫌ひさ、ビールも昔から二人共のまぬことにして居る、といふのはどうもビールの後に下痢をするんでネ」

◇…「昔親爺は……」と田原局長思はずオヤヂをもらす「うなぎが好物だつたが今ぢや年のせいか野菜好みになりました、まあ……そばが大好きでれ！」であるは田原局長は例の爆笑一發【寫眞は田原さん】

けふ觀兵式を最後に 防空演習の幕を閉づ
飛行機の爆音も朗らかに 譚家屯廣場の壯觀

内外の視聽を蒐めて三日間、大大連の天地を震駭せしめた始めての防空演習はけふ六日の觀兵式を最期として無事終了の幕を閉ぢた、斯くて幾度かの敵機襲來にわが防衛部隊の決死的奮闘と三十萬市民總動員の防空に恐るべき空の脅威は完全に除去されて潰滅の戰禍から救はれた大連市に平和の曲は高らかに吹奏された

【寫眞は觀兵式の光景】

氣遣はれた前日來の濃霧はカラリと晴て朝來碧空高く數臺の飛行機は折柄の陽に銀翼を輝かせながら悠々と亂舞した、各警備隊、消防隊、自衞警備團、各中等學校、その他何れも譚家屯前空地所定の位置につくと烈日のもと悍馬も嘶きけふ許りは何となく賑かである、定刻午前九時「氣を付け」の喇叭が場の一角より劉喨と響き渡ると厚東統監は馬上豐にその姿を現はし松下參謀以下幕僚を随へ粛々と入場する、觀兵式が始まつたのである、關東軍司令部から菱刈司令官、佐野經理部長、宮崎軍醫部長以下關東廳から三浦内務局長、水谷地方、竹内土木兩課長、辛島大連民政署長、田中大連市長、其他文武百官多數の參觀あり、周圍は各學校生徒、團體等で埋めつくした、軈て再びラッパの音が響き渡ると歩兵隊、重砲兵、機關銃隊、在鄕軍人、各中等學校、青年訓練所、消防隊の順序で「頭ア右」の號令と共に行進をなし同九時五十分觀兵式も滯ほりなく終了したので直に大連市の防衛を解き更に餘興として催涙爆彈の發火演習を行ひ解散した

も朝鮮より遙々多數飛行機の參加された事を衷心より感謝する次第である、而かもこの演習價値を豫期以上多からしめた燈火管制も之れ等各機關、諸團體並に官民協力一致の大なる力で始めての試みであるに拘らず上々の好成績を擧げる事の出來たのは御同慶に堪へない次第である燈火管制は國防上にもまた大連市自體としても極めて必要な訓練で今回の演習が萬一の際に役立つ事あれば幸甚の至りである なほこれに對し辛島民政署長の謝辭あり宴に移り主客歡をつくし帝國陸軍の萬歳を三唱し同正午散會更に早苗小學校講堂に於て引續き辛島民政署長、田中市長の慰勞宴が催された

聖德校講堂で 祝宴を開く
厚東司令官から挨拶

觀兵式の終了後午前十一時より司令官厚東中將は聖德小學校の講堂に

菱刈軍司令官、佐野經理、宮崎軍醫、田中獸醫、大山法務各部長、板垣高級參謀、二宮憲兵隊長、若竹航空官、長嶺第六飛行聯隊長、渡邊重砲兵大隊長、津田第二遣外艦隊司令官、久保田海軍駐在武官、三浦關東廳内務局長、水谷地方、竹内土木兩課長、辛島大連民政署長、岩井在鄕軍人分會聯合會長、武部滿鐵地方部次長、田中市長、櫻井[illegible]信局長、[illegible]奉山奉順市長

その他文武百官二百餘名を招待し祝宴を張つたが一同着席と同時に厚東中將は

今回の演習に際し軍司令官並に關東長官を始め各機關各位の非常なる御支援と御協力に因り幸にして豫想以上好成績であつた事の確信を得て深く感激する處である、この間參加部隊の骨折は勿論のこと海軍側におかれても第二遣外艦隊の殆んど全部を擧げまた飛行六聯隊におかれて

給料不拂で紛糾する 入港船に不穩文書
浦鹽から來た遠江丸

清水喜太郎氏所有遠江丸(三千百五十九噸船長外村豐吉氏)は大連後藤商會の扱ひで何の豫告もなく六日入港したが、六月十二日浦鹽を出帆塘沽に積荷を探しに行き空しく大連に入港したものと判明、而も同船は乘組員三十五名に對し未だ五六兩月の給料の支拂をなさず乘組員一同は船主側の不都合をせめて殆ど怠業氣分で入港したと稱し直に大連海員組合大連支部にこれが善後處置を依頼して來た、瀨尾支部長は瞧々沖まで出張調査のうへ船主側の處置を本部宛打電するところあつたが、本船側では萬事解決までは出港しないと稱し強硬な態度を示してゐる、しかも一方同船に絡り奇怪な風説が立てられてゐたので直に臨檢を行つたが、その際乘組員中に浦鹽ソ聯邦の海員俱樂部發行の宣傳文並にビラを發見、取敢ず同船は沖に待たせ同船乘組員につきしらみつぶしに取調べの手を進める事となり問題は二つに分れて[illegible]てゐる

魚釣に行き邦人七十名 馬賊に襲はれて丸裸
昨朝ハルビン郊外廟臺子で

【ハルビン特電六日發】夏の郊外を慕つて出かけた七十名の日本人團體が支那馬賊に襲はれたといふ當地では未曾有の事件が勃發した五日日曜日當地邦人魚釣同好會ではハルビン郊外廟臺子にて釣競技會を催すべく早朝一隊七十名が廿四隻の船に分乘して松花江を溯り廟臺子附近にて下船したところ薄闇に乘じ二箇所にて

烽火 を揚げそれを合圖に突如十數名の馬賊の一團が舊式の拳銃を發して下船する者を脅かして草原に俯伏せを命じた、當時最後方にゐた邦人は早くも馬賊の襲來を感づき逃げんとしたが背後より小船に乘つた馬賊のために逃場を塞がれこゝに七十名全部は圓形を描いて俯伏した、邦人は何分周圍は暗闇であり、馬賊の數も豫想し難いので馬賊のいふまゝになるや邦人を一人一人立たせて身體

檢査 を始め目ぼしきものは全部奪ひ裸同樣になつて慄へてゐる者を次々に別の場所に同じく俯伏にした、この間一時間半全部を裸にするや賊は邦人全部に乘船を命じ歸れといひおいて約十分監視しそのまゝ闇に紛れて逃亡した被害の一團は全く呆然として寒さに慄へながらハルビンに歸り此旨を日支官憲に報告した、右事件前後の事情から察するに馬賊は何者かと充分

連絡 をとり計畫的に敢行したものと思はれるが、襲はれた現場はハルビンを距る僅々一哩半の地點で東支西部線の廟臺子驛に近い、幸ひに死傷者はなかつたが襲はれた一團には當地有志連が多く被害は約八百圓に上る見込

遭難した 灘風危險

【横須賀六日發】驅逐艦灘風發六日午前六時半横須賀鎭守府着無電灘風の位置は北緯四十八度五十六分、東經百四十四度三十五分、救援の特務艦襟裳は灘風の右舷艦尾一哩に碇泊したるも風浪高く救濟逆卷き救助の手も下し難い、驅逐艦夕風も五日午後二時附近に投錨す、灘風は艦首に二本錨を打ち右舷に支柱二本を立て左舷艦尾に各三本の綱を張り極力船體の動搖を防ぐも風速十五米突、加ふるに濃霧襲來し艦體は十四度右舷に傾き前部の綱は切れ漸次危險に瀕し自ら擱坐すべくエンヂンを廻轉中である

愈よ今夜から開場の 沙河口の納涼園
今明日はサービス・デー

去る一日より開場の豫定であつた本社西部大連支局後援の沙河口市場裏沙河口納涼園は雨天その他によつて場内設備遲延し遂に開場を延期中この程設備も殆ど完成したのでいよ／＼今六日午後六時半より華々しく開場することゝなつた場内設備としては既報の如く主

ロ氏壯擧に 絶好の飛行日和
今夜沙市出發の豫定

【落石六日發】落石無電局着情報によれば北太平洋無着陸橫斷飛行の壯途に就くロビンス氏はいよ／＼六日夜壯途に就くことゝなつたが氏飛來の報にカムチヤッカ東海岸に在る蟹工船その他諸汽船は緊張して交互に連絡を取り飛來に備へてゐる

情報によればカムチヤッカ東海岸は北風微風にて瓦斯なく視界廣く天氣益々良好とあり根室以北も北風にて瓦斯なく低氣壓も東漸して天候は全く定まり當分好天氣を續くべしとあり茲一兩日中にロ氏が壯擧を決行せば絶好の追手風に乘つて案外樂な飛行をなし得べしと見らる

落石局は出發の報を受けると共にペトロ、セントポール兩局航行中の横濱丸以下カムチヤッカ沿岸出漁船舶と連絡して同飛行機に注意を拂ふことゝなつた

べ號艦内を 爆破す
魚獲りで賑ふ

旅順港外沈沒露艦べ號の金庫引揚作業は二日以來毎日作業船宗谷丸で港外約二浬沖の沈沒現場に出て着々手筈を進めつゝあり潛水夫の活動によつて船體の正確なる位置發見船内の概略の模樣が分ると共に作業隊では早速浮標を設けて作業場の位置定めを終つたのでこれからいよ／＼潛水夫が水面から百十餘尺の深海底に横つてゐる沈沒艦に始終潛り込んで櫻井氏の所謂二百萬圓を秘藏されてゐるといふ金庫の搜し出しに取かゝることゝなり五日は先づその第一回の作業として午前十時から艦内にダイナマイト(山城式火藥)を敷設して艦内の一部破壞を行つた

元來同沈沒地附近は釣魚の名所旅順でも特に釣魚黨に重寶されてゐるところであるので艦内破壞作業には必ずや火藥の被害を受けて浮び上る魚族が多からうといふので旅順の漁船は勿論大連埠頭の滿鐵社員連三十餘人もてんで手にタマ或はカギを携へて爆破現場に押かけ金庫の引揚よりもこの方が大事とばかり作業船の周圍にたかり作業場に時ならぬ景氣をそへた

高利契約無効の 新判例下る

債務者の窮身につけ込んで年十八割二分五厘といふ法外な利息損害金を請求した高利貸に對し公の秩序又は善良の風俗に案るものとの認定の下に民法九十條を適用し、利息契約を無効とし、原告の利息請求を棄却した新判例が六日大連地方法院民事部本間判官の手で下された

原告は市内大江町四番地高利貸坂東昇三郎氏で被告は滿鐵管内碧流河會大庄屯九十六番地邵正富氏に對し昭和四年一月小洋百四十七圓貸付けたが小洋一圓に付き日歩五厘の割合で利子損害金を支拂へと渡久山辯護士を代理に大連地方法院民事部に訴訟を提起してゐたものである

腦天を滅多打ちにし 鮨屋夫婦と板場慘殺
今曉奉天春日町で

遺恨か痴情か金奪りか——春日町四番地矢倉すしの夫婦と板場の三名が六日午前二時半頃

何者 にか慘殺された事件があつた、被害者は主人原籍大阪府堺市生れ河合榮藏(四〇)と内縁の妻長崎市生れ辻みさ(三七)板場鹿兒島縣生れ岸野富士雄(二一)の三名で鮨に使用するすりこぎを以て腦天を滅多打ちにわられ表八疊間に夫婦階下入口で岸野が殺されてゐた近所の話によるとみさは以前鐵嶺及び大連逢坂町に藝妓稼業をしてゐたこともあり、榮藏とは昭和二年二月内縁關係を結び五年二月十日來奉し、前記の場所で矢倉壽司を

開業 し夫婦の間に本年生れた幼子といふ貰ひ子あり、女は多少淫奔な點あり、夫は最近嫉者狂ひをしてゐるとか、あまり家庭は圓滿でなかつた、なほ同家の板場松山氏(松浦屋三吉)(五〇)は通勤してゐるもので幸ひこの慘劇から脱れたが、當局では有力な參考人として取調中である、事件の發見されたのは今朝八時頃で慘劇のおこつたのは隣家大丸モスリン店主の話によると

午前 二時半頃ごたんばたんと云ふ物音に續いて女の悲鳴らしい叫びを聞いたがそれから子供の火のつくやうな泣聲を耳にしたが夫婦喧嘩だらうと氣にも留めずうつら／＼とまどろんでしまつた、五日は集金日で多少家内の事情を知つたものゝ仕業でないかと思はれる

ボーイは全部警察に引致され死體となつた三名は同生病院に送り解剖に附した、現場には花輪司法主事、小林書記、松井警部、太田警部つめかけ嚴重警戒裡に

檢證 を遂げ引揚げ直に目星をつけた犯人の逮捕、家宅搜査に司法係事は松井警部の指揮で配置された、既に犯人の目星はつき今日中に檢擧できる意氣込である【奉天電話】

大洋が苦力を發狂させた話
菜切庖丁を提げて保護願ひ

五日午前十時前燈火管制の眞最中菜切庖丁を振りかざし血相變へた支那人が大の男二名を引き連れて小崗子署に出頭し「この男達が私を殺して金を奪ふから保護をして下さい」と懇願來たさきはウッテ變つて哀訴嘆願するので署員が取調べたところ沙河口香爐礁に居住の苦力胡振山(二三)と言ひ永年苦力を働いて貯めた金大洋廿一圓が最近手に入り常に胴子兒より手にしたとのない胡振山は突然この白光りのする大洋が自分のものとなつて氣がふら／＼となり遂に發狂して大洋廿一圓の中分十一圓は常に自分が所持して居り殘り十圓は親戚にあたる前記二名に預けて居つたがたまたま五日夜小崗子の露天市場裡納涼園内にて三名出會した際、胡振山は恐怖心から自分の金を取られた上殺されはしないかと突然傍らにあつた庖丁を取りあげ二人に斬つてかゝりかなはぬと見て小崗子署へ二人を引きつれ保護を願出でたもので留置場に保護されたが胡振山はヤット安心したらしく大事に抱へた金を見てニコニコしてゐる

滿洲見物で 寶石萬引
大阪で逮捕

最近浪速町中心の寶石商で續々たる萬引被害あり大連署で犯人捜査中過般浪花節若丸一行と來連した大阪居住自稱丸一吳服店堀井芳雄(二一)と判明した

堀井は大阪で若丸一行の出入商人として知合ひ去月十四日一行と共に滿洲見物に來連十六日から二十二日までの間に買物を裝ふては遼東デパートハルビン號北京商會、萬珍號、福豐東などの寶石商から價額一千圓に上るヒスイ萬引し若丸の妻女に贓品を「大阪まで持ち歸つて呉れ」と依頼し自分は二十二日單身歸國した事實が判明したので大連署では河野刑事が安東で開演中の若丸一行の後を追ひ贓品全部を押收し同時に大阪各署に犯人堀井の逮捕方を手配中であつたが六日大阪戎署で取押へた旨大連署宛入電があつた

報知日米號また根室で破損

【根室六日發】第二報知日米號は五日試驗飛行を行ふべく午前八時十分根室港に於て北西四メートル弱の風に向ひ滑走約八百米にして離水せんとする瞬間浪のうねりにフロートを叩かれ右前支柱の上部機體を破壞した

北山丸入港

一時行方不明を傳へられた築港事務所々有北山丸は四日午後大青島を出帆、海洋島經由六日正午無事入港、甲埠頭についた

華興公司農場 水源調査

滿鐵工事部土木課一般土木係主任柳田鐵太郎氏は六日二十一時卅分大連發列車で熱河省清河々畔大倉組經營の華興公司農場に赴くが、要件は同農場にて兩三年來試掘中の水源調査のためで十四日ごろ歸連の筈

夏家河子開き 十二日に延期

五日滿鐵地方部、鐵道部合同主催で開催の豫定であつた夏家河子海水浴場開きは防空演習の爲めに中止となつたので更めて來る十二日の日曜日に擧行する當日は大連から臨時列車を出し會場には東側河岸に舞臺を作り手踊り、喜劇、奇術等の餘興を公開すると

羽田國際飛行場 八月中旬に開場

【東京六日發】航空局が總經費二百四十餘萬圓を投じて工事を急いでゐた羽田海岸に新設の東京國際飛行場は愈々近く完成し八月中旬から開場する事となつた

文藝懇親會

雜誌「街」發刊、古川賢一郎氏著民謡調詩集「蒙古十月」雜誌「燕人街」廢刊記念合同の文藝懇親會を七日午後七時から山縣通サノシヤンで開く會費三十錢當日持參

國際勝つ

沿線遠征中の國際軍輪野球部では五日長春滿俱と對戰三對一で遠征第一戰に先づ勝つ

大塚の白靴

本年の白靴がスッカリ安物の宣傳戰見た樣になつたが、安物は結局材料と工作の不備で耐久力を減じ安物買ひの錢失ひとなる、所で大塚靴店では顧客の便益を主眼として材料の精選、工作の入念、耐久力の強き事を考慮する等專ら顧客本位のサービスにカめつゝある爲め一般の人氣が集注されてゐると

南東の風 曇 天氣豫報 七日

滿潮 午前二時十五分 午後二時十五分
干潮 午前八時十分 午後九時十分

けふの小洋相場(正午) 金百圓は二四一圓八〇錢

暗流阿修羅館 (116)

生田蝶介　挿畫 藤井耕邊

三百萬兩事件（二）

「丸八の一家が召捕れるさまた二三日して橋場の瓦屋幸兵衛の一家が召上げられたさいふことでございます」

「ふむ、あの名人幸兵衛さいふ老人が………」

「はい」

「それはどうした理由で」

「丸八の番頭清藏が、香器のことについて屢々橋場の家に出向いたさいふことでございます」

「するさ、その清藏さやらさ幸兵衛さの間に何かあつたさいふことであらうか」

「それは、今のさころ誰にも判つて居りませんが、それに關連して不思議な事件が次から次に起ろさ申します」

「ふむ」

「昨日の早曉、まだ暗いうちに、奉行の門前に山のやうに千兩箱を積み重ねた者がございました」

「何、一軒の家、大名か兩替店から出たものらしいのでございます」

「大凡そどの位の見當であらうか」

「三百萬兩以上」

「何！　三百萬兩！　何處にそれだけのものがあつた」

一生金さいふものを見ずに濟む將軍の生活ではあるが、家治には漠然さながら三百萬兩が、どれ程の大金であるかがよく判つてゐた。そして、それは、物に驚かない將軍を驚かすに十分な額であつた。

「當時二三百萬の財を有する者はさう澤山は居りませぬ、まづ指を丸八に屈するでせうさ思ひます」

「さうそ、丸八には四五百萬兩はあるであらうさ、何時であつたか意親子が話してゐるのをチラさ聞いたことがある。まづ、その財を召上げなければ、今に何を仕出かすか解らぬなどさ云つてゐた」

「田沼殿が？」

新左衛門の眼底はきらつさ光つた。

「まさか、田沼殿が」

「それは田沼ではない、あのにが虫のやうな爺が何で奉行を揶揄ふどころか、田沼ではない」

「田沼殿では無いにしても、何か數消香事件さ連關があるさ思はれます。與力同心が多勢詰めて見張つてゐる中を一夜のうちに悠々さそれだけの千兩箱を藏から持ち出したさいふことが、何方へ考へて見ても腑におちないのでございます」

「ほう、南か北か」

「それが南にも北にも、兩方、同じやうに」

「ふうむ」

「勿論、夜のうちに持ち運んで來たものでございませう」

「そのやうな不思議な出來事を、誰も私に話してはくれなかつた、千兩箱の山さいふからには餘程あつたであらう」

「それが、盡く空箱になつて居つたのでございます」

「中味を拔いて」

「すつかり拔いてございました」

「何箇あつたか知れぬが、一人や二人では出來ないであらうな」

「餘程の徒黨さ覺えます」

「奉行を愚弄してゐるやうに聞かれる、奉行さもあらうものが、何さいふ拔かつたことであらう、恐らく意も知るまい」

「誰にも知らさないやうに、明け切らぬうちに取片附けたのでございませうが、市中專らの噂、奉行もいまは防ぎ切れますまい」

「馬鹿者共が！　その千兩箱の出所は判つて居るか、兩奉行の門前に山さ積む程の千兩箱ならば、いづれ方々から掻き集めたものであらう」

「さころが、それが一軒の家から

近藤柏次郎氏　ピアノ獨奏會
來る八日夜協和會館

日本樂壇に彗星の如く突如さして躍り出した法學士の異色ある新進ピアニストさして名聲のある近藤柏次郎氏は過日鈴木信子女史らさ來連したが、今回當地における同氏の友人知己が集つて後援會を組織し社員倶樂部及び滿鐵地方課後援にて來る八日（水曜日）午後八時から協和會館に於てピアノ獨奏會を催すことになつた、氏はフランスに學びデビユシイの作品彈奏者として知られ、近代フランス印象派巨匠の作品に接する演奏會さして期待されてゐる、會費一圓で當夜のプログラムは左の如くである【寫眞は近藤柏次郎氏】

第一部

▲リスト「ハンガリア狂想曲第六番」▲デビユシイ「亞麻色の髮の少女街頭藝人」▲アルベニス「椰子の木影」（セギデイリヤス舞曲）

第二部（シオパン作品）

▲前奏曲「第一番、第七番、第十五番、第廿番、第十七番、第四番、第三番、第廿二番」▲圓舞曲「變ト長調、嬰ハ短調、變イ長調」▲練習曲第三番▲諧謔曲第二番

追善淨瑠璃會

故平田德次郎氏追善のため友人有志發起で七日午後六時から「ほてい」樓上で淨瑠璃會をひらく

讀者優待の
映畫『惡魔の寵兒』

六日から晝夜二回常盤座上映

讀者割引券持參者は階上階下五十錢

後援　滿洲日報社

映畫惡魔の寵兒
讀者優待券
（此券持參者に限り五十錢）
後援　滿洲日報社

映畫惡魔の寵兒
讀者優待券
（此券持參者に限り五十錢）
後援　滿洲日報社

夜目遠目

清元延壽太夫さんが東京から來て生れた大連清元研究會が古いお馴染の鬼笑さんの送別會に兼れて明晩ヤマトホテルに第一回研究會をひらくが、それにつけても思ひ出すのは惜い師匠だ、さ言はれた延園松さん。

この延園松師匠は無くて七癖の癖が一風變つてゐて、ぶつけるのチヤンバラをやらないさ夫妻愛が起らないさいふ變り者。チヤンバラをやつた翌日はきつさ按摩をよんで節々の痛みを揉ますのですぐそれさ知れる。

このマゾさサドの夫婦愛を高唱してゐるカツプルが著名なさころにも二三ある事は粹筋の御存知であるが、それにしても按摩をよぶことだけは御用心のこさ。それさも放送用ならこの限りではないが……。

本社特選 新棋戰（其七）

香角交　五段　△齋藤銀次郎
香落番　二段　▲橋爪敏太郎

【圖は二五歩迄の局面】

▲橋爪氏　持駒　角歩歩歩歩

△齋藤氏　持駒　銀歩歩歩

△二七銀　▲四六歩
△同金　▲一七歩
△同香　▲一八歩
△二六銀　▲四四角
△同桂　▲二六歩
△三九桂　▲二七歩成
△同玉　▲二五歩
△六三角　▲四二金

【土居八段講評】▲橋爪君は四六歩の突捨て以下の攻め方は頗る巧みであつたが、二七歩の成捨ては弱手にして惜しい駒である　此處は四八歩さ打込み同金、六五歩さ決戰の意味に指せば面白い局面になるに相違ない△以上の次第であるから齋藤君の二七銀上りは攻守の道を誤つてる。此處五三金さ指して角を取り、以下敵が攻めて來ても攻撃力が弱いから十分受け切る事が出來るに相違ない。

【荻原六段解説】齋藤氏の二七銀は五三金さ指しては駒得になるも、金が敵玉に遠くなるし、その時一八桂ナル、同玉、二六角さ打たれて五三金取りになし次に四六香さ打たれると甚だ危險故、二七銀さ受けたのであらうが、強く五三金さ駒得する方が順であらう。橋爪氏の四六歩は好手で同銀では七七角さ打たれる故上手同金さ指したのである。橋爪氏の一七歩以下一八歩は一九角打を含み甚だ巧みに攻めてゐる。以下四四角切りより二六歩までは絶對的である。齋藤氏の三九桂もこの場合當然の受けで、三八銀さ打てば攻めに駒不足になり、三八金では二七銀さ打込まれて惡く、三八玉でも二七角、四八玉、四七歩、同金五五銀さなつて惡い。橋爪氏の二七歩ナルは二五歩さ敵に打たれるを恐れたのであるも手ぬるい。強く一九角、三八玉、二七歩ナル、同玉、二八金、四七玉、三七金にて先手を取つて絶對優勢である。

滿洲市場總まくり

案ずるより生むが安い　支那側が財政補救に　一石二鳥の魂膽

長春取引所　—G記者—

長春取引所の設立されたのはざつと今から十六年前の大正五年の事だから隨分古い話だ、その時分の長春は既に大豆其他特産の一大集散地を形成して居り從つて特産取引は仲々盛になつてゐた、そればかりではなく、その地方に於ける商業の中心地として急テンポの發展を遂げつゝあつたところへ多種多樣の通貨――金票、鈔票、吉林官帖、羌帖（ルーブル貨）小洋錢（奉天票）等々――が雜然と流通してゐたので錢鈔取引もまた繁昌してゐた際であるから特産並に錢鈔の先物取引市場開設の必要が起るのは自然の勢といはねばなるまい

◇

長取設立前には支那人の錢糧業者は頭道溝（附屬地）商務會内に取引所を設けて大豆及錢鈔の現物及先物取引を行つてゐたのであるがその組織や取引方法に至つては頗る不備の點多く無秩序無節制なものであつた爲めにとかく取引の圓滑を缺き、定期市場としての完全なる機能を發揮する事が出來なかつた、それが爲め取引人も懲からず不利不便を感じてゐた譯であるこの時に當り大正二年に設立された關東都督府官營の大連取引所が逐年好成績を收めつゝあるに刺戟された日支地方有志は好機逸れりとばかりに相提攜して官營取引の設置の請願運動を起したところ當局の容るゝところとなり、開原取引所と相前後して大正五年三月十八日長取設立の府令公布を見るに至つた、そして長取創立と同時に附屬信託會社が資本金五十萬圓、四分の一拂込を以て併置され精算擔保の業務を分掌せしむる事となつた

◇

初代の所長は時の大連取引所長村津寬氏兼任となり、副所長原出孝七氏（現奉取信託專務）書記長今岡卓爾氏が任命されるし、また信託會社長には附屬商務會總理として長春財界を牛耳つてゐた李子factor氏、專務には滿鐵の田村羊三氏、（現大連豆信專務）が就任しスラくと陣容整ひ諸般の準備完了を俟つて同年四月三日に盛大なる開所式を擧行、翌四日午前十時から前記商務會内の假廳舍に於て立會を開始しこゝに長取史上記念すべき第一頁が繰擴げられたのである（大正七年十一月現在の廳舍が竣工して引越す迄はこの假廳舍に於て立會を行つたのである）

◇

開所當時の取引人の數は日本人六名、支那人三十名、計三十六名であつて商務會取引所時代の會員三十名は一名の反對者もなく全員を擧げて長取取引人に加入した一事を以てしても彼等の長取に對する熱意の程を窺ふに足らう、それでも彼等の中には長取に對し多少不安を感じてゐるものもあつたと見え穩かな雰圍氣の中に立會が行はれた樣を目擊してすつかり安堵し他地の得意先宛に官營取引所が愈々開始されたが取引に關し何等の危險がないから安心せよと電報で知らしたものも少くなかつたといふエピソードさへも傳へられた程である

◇

實際長春は我邦の滿洲における勢力の中心地とは遠く隔たつてゐる關係上支那人の日本人に對する理解も少く、從つて彼等の鼻息の荒い土地柄であるが、その頃は今よりもつと甚だしかつた上に取引人とても官營取引所に對する知識皆無と言つても良い位だし、長取開設を豫期してゐたのに翌日匆々何等の支障なく豫想外の活況を示しその鮮かなスタート振には一同大喜び、李信託社長の如きは喜色滿面の態だつたとは誠に無理からぬ事だ

◇

時恰も特産出廻り一段落を告げた折だつたから特産先物取引は手合せ皆無だつたが、獨り錢鈔先物取引だけは殷賑を極め、年末迄の出來高累計鈔票約二億二千八百餘萬圓、羌帖三億六千二百餘萬留の巨額に達し、大豆は漸く……

【寫眞は長春取引所】

米大統領に——異議なき限り　けふは纏まる

佛國政府筋で觀測　モラトリアム交渉

【パリ五日發】米佛モラトリアム交渉は四日夜半過ぎにわたつた第六次會談に於て、細目諸點一切にわたる意見一致に漕ぎつくる事を得アメリカ代表メロン財務長官は右妥協案全文を去る一日フーヴァー大統領から送り來つた覺書に對する回答の形式で直にワシントンへ電送したので、フーヴァー大統領がこれに對し特に異存を示さざる限り六日午後三時より米佛第七次會議を開催し正式協定を纏める段取となる筈である、猶フーヴァー大統領からメロン代表への回訓は極めて迅速に六日朝到着するものと豫期されてゐる、然してフランス政府では右につき左の如く述べてゐる

若しフーヴァー大統領が右妥協案をもつてフーヴァー案の趣旨に悖らざるものと認めるならば月曜を以つて大體交渉は終りを告げるに至るであらう

獨逸國立銀行　不良貸出を嚴戒

【ベルリン五日發】ドイツ國立銀行は五日午後首腦部會議を開きドイツ目下の信用狀態に鑑み金融統制策を協議した結果、今後は一般民間銀行及び産業界に對する貸出に就ては極端なる警戒策を執り不良貸出を嚴戒する事となつた、その方法としては再割引手形引受に先立ち最も嚴格な吟味を行ふ事に決した、なほ當地では米佛モラトリアム交渉は六日夕刻を以て完了するものと期待してゐる

撫順炭の賣上增加は　大半が海外輸出

今後は相當難局に直面するか

滿鐵販賣部石炭課六月中の石炭總賣上槪算は正炭五五八、〇九九噸總炭六二一、〇八〇噸で昨年同期に比し正炭一四六、四九二噸、總炭一一一、七九七噸の増加である、更に地賣、海外、内地の三方面のみについて見れば

	本年六月	前年同期比
（單位噸〇印增△印減）		
地賣	六〇、五九〇	△六、三五四
内地	九九、九二一	〇四、七〇一
海外	三五二、五〇九	〇一四三、〇四七

となるが、右表は本年六月の石炭賣上增加の大半が海外輸出の增加によることを如實に示すものである、これは勿論例の撫順炭輸送杜絕による影響で同問題勃發以後の本年四、五月の撫順炭海外輸出を見るに

本年四月（槪算）二二五、九九七〇　前年同期比九五、一六一
本年五月（槪算）二八九、三二〇　〇一三七、三〇五

となる、卽ち四月以後六月まで海外石炭輸出量は前年同期に比し實に卅八萬三千五百十三噸の激增となつてゐる、しかし撫順問題は既に解決し、懸念された輸送も七月中には完全に恢復する模樣であり既に六月中旬より撫順炭の上海方面との引合は撫順炭輸送恢復を見越して極めて不活潑であり、既に最近における社內石炭の鐵道收入は前年に比し……

大連商議常議員の　辭表悉く出揃ふ

定時總會は來る廿九日に開く

大連商工會議所定時總會は來る二十九日開催に決定、當日常議員が改選されることゝなつた、會議所に於いては選擧の準備を整へてゐるが常議員選擧は慣例によつて銓衡委員の間に於て指名推薦される筈で、これは二十二日開催の役員會に於いて決定される筈である、なほ本年より任期一年を切上げ一緖に改選することゝなつた十人の常議員は先般の役員會に於いて決定せる如く一應辭職したうへ改めて選擧することゝなつたが十氏の辭表は滯りなく既に全部六日までに纏められた、なほ今回辭表を出した十氏は左の如くである

和田敬三、富次素平、安田柾、藤田臣直、坂本治一郎、横田多喜助、高崎弓彦、池田龍藏、坂梨繁、奥田千之

手形交換活況

六月は前月に比較して

大連組合銀行六月分の手形交換高は金勘定手形枚數二萬五千三百九十四枚、金額五千六百六十六萬三百七十圓九十四錢、銀勘定八千二百五十一枚、六千五百六十萬二千八百十五圓八十一錢である、これを前月及び前年同月に比較すればそれぐ左の如く增減を示してゐる

▲金勘定（單位圓）

	枚數	金額
對前月比	九六增	三、八一九、二五四・四二增
對前年同月比	一、六六一減	一一、四四四、三一七・七三減

▲銀勘定（單位圓）

	枚數	金額
對前月比	五四四減	四、八〇八、四六六・一九增
對前年同月比	八三七減	四、七五六、七一〇・七二六減

卽ち金、銀勘定ともに前月に比して金額增加してゐるが銀勘定においては前月對比金額においては四百八十萬八千圓餘增加してゐるに拘らず手形枚數は五百四十四枚減じて銀勘定は大手形が通ぜることを示してゐる、なほ手形種類別に示せば左の如くである

▲金勘定（單位圓）

種類	枚數	金額
小切手	二一、三三九	五三、三三九、三三九
送金爲替	一、六一一	二、八二一、一八〇
仕拂命令	一、三三一	四〇三、九五九
郵便爲替	一、一一〇	一九七、一九八
雜	三三	九八、八三三

▲銀勘定

種類	枚數	金額
小切手	八、〇五一	六四、九〇八、〇六九
送金爲替	一〇〇	六六四、七五六

これを前月に比するに金勘定において小切手は六十一枚、二百七十二萬一千四百七十八圓增加、送金爲替手形百一枚、十七萬五十六圓增加、銀勘定において小切手五百九十一枚減、四百四十五萬九千九十六萬圓增加、三十五萬八千三百四十圓增加と金銀兩勘定とも小切手、送金爲替いづれも金額增加を見て六月は前月に比して活況を呈してゐる

汎歐洲合同委員會又も延期

【ジュネーヴ四日發】フランス外相ブリアン氏提唱の歐洲の經濟的救濟を主眼とする汎歐洲合同委員會は六日に開かるべき筈のところ十三日に延期されたが、今回またく八月二十四日から二十八日の間に開催を延期された、右につき既に關係二十六ケ國の代表者から委員會の下に各專門委員會が組織され十三個の提案が出上つてゐるその內には

一、貿易振興のため國際カルテルの擴大を圖ること
一、諸産業振興のために長、短期のクレヂットの設定

等の大問題が含まれてゐる

國民政府の　航政局新設

傳へられる程具體化してをらぬ

上海發當地某社着情報によれば國民政府は航政の統制を名として近く上海の外漢口、天津、廣東、ハルビンの四ケ所に航政局を新設し一般航業卽ち船舶の檢査、登記證書の發給、船員水先人の考査監督造船、航路の浚渫・航路標識の監督管轄せしむることに決し、上海においても着々準備中なりと傳へられてゐるが右は未だ具體的に決定したものではないようである、尤も航政局設置に關しては、本年一月廿八日交通部より行政院に向つて前記五ケ所に設置方の申請をしたことがあるが未だ國務會議の議決を得るに至らずその儘になつてゐるもの、如くである、なほこれよりさき昨年十二月十五日、國民政府令によりて公布したる「交通部航政局組織法」も未だ實施されたるを聞かず、從つて航政局に關する件は今の所決定的のものでなく將來に殘されたる問題と解するが至當であらう

赤字を出してゐる狀態等

……より推して七月以後も依然この好況を持續するものとは思考されず何等かの突發事件の發生せざる限り、今後の撫順炭は再び他炭同樣相當の難局に直面するものと見ればならぬ、なほ最近の銀價暴騰による直接の影響は撫順炭に對しては未だ具體的には現はれてゐない

滿洲見本市の　小間別決る

滿洲日本市開催期日切迫につれ聯合會では多忙を極めてゐるが出品小間の部門別は大體左の如くにして近く小間設備に着手の筈

第一部家庭用品部　二一五小間
第二部服裝裝飾品部　一九二小間
第三部食料品部　八六小間

本年度の大連港に於る　特産物輸出累計

大豆は五十萬五千噸　豆粕は十萬噸減少

滿洲に於ける荷役の困難や、船腹の調節等により六月中の大連港輸出特産物は既報の如く前年同期に比し大豆は約五萬噸、豆粕は約三萬噸の激增をみ、豆油、高粱またそれぐ增加を示して居る然るにこれを昨年十月より同年六月に至る九ケ月間の輸出累計についてみれば大豆は九十三萬六千噸、豆粕は六十九萬七千噸、高粱は七萬噸であつて、前年度同期の輸出數量に比し大豆は五十一萬五千噸、豆粕は十萬七千噸の激減を示し、豆油は一萬六千噸の減少であるが、高粱は本年始めて歐洲向輸出に成功したため、約一萬噸の增加を來してゐる、卽ち大豆、豆粕は本年四月以來輸出增加著るしきものがあつたが、世界的不況や銀暴落の影響を受けて、特産出廻り期たる昨年十月より本春までの輸出が著るしく不振を極めたことを立證してゐる今各仕向地別に前年度同期に比較すれば左の如し（單位噸）

▲大豆

	自前年十月至今年六月	前年度同期
日本	三〇三、四四四	三九四、九六〇
歐洲	四四四、四四四	七〇八、三五九
米國	一	八〇
露領	八七、一〇一	七六、七〇三
南洋	八七、一〇一	一、四〇六
中國	一〇一、九三五	一、四二〇、九五二
合計	[illegible]	[illegible]

▲豆粕

	自前年十月至今年六月	前年度同期
日本	三三、四〇	一、九六〇
歐洲	三二、一五七	一七、三〇
米國	一五、四二三	二五、六六〇
南洋	三三三	九六

▲豆油

	自前年十月至今年六月	前年度同期
中國	三六、四四二	二六、三二二
朝鮮	四、九六	六、六六七
合計	八六、九九六	八〇、六六五
日本	八	八
歐洲	六一、二三三	八四、九六
米國	三、二〇	六、四七
露領	一	一、二三
南洋	三六	七、六三
中國	二〇、八三三	一
朝鮮	三	五
合計	二〇、八三三	一

▲高粱

	自前年十月至今年六月	前年度同期
日本	四一、七三一	三六、三五七
歐洲	一五、三三六	一
米國	一	一
露領	九	九
中國	一三、七六	三、四六九
朝鮮	一七	一八
合計	七〇、八三〇	六一、九六

小賣物價　更に低落

六月末の調査

大連商工會議所調査による六月末の大連小賣物價は左の如く調査品目五十六種中前月に比し騰貴二種、低落十四種、保合四十種にして平均一分四厘の低落となつてゐる、これを前年同月に對比するに一割五分八厘の低落となり、更に同所基準昭和五年一月に比較すれば二割四分一厘の低落である、卽ち前月對比の騰落品種を示せば左の如し

▲騰貴　白米（朝鮮特等）糯米
▲低落　白米（滿洲特等、同一等）馬鈴薯、砂糖、茶、清酒（內地物）麥酒、煉乳、鷄卵、椎茸、晒木綿、瓦斯モス、モスリン、板硝子
▲保合　押麥、大豆、小豆、麥粉、味噌、醬油、食鹽、清酒（地物）煙草、鰹節、牛肉、鷄肉、牛乳、カレイ、干瓢、澤庵、梅干、豆腐、醬油、竿、ネル、羅紗、木綿、小袖綿、半紙、塵紙、炭、薪、燐寸、酒精、石油……更に類別による騰落を示せば左の如くである（前月を百とす）

種別	
穀菽及蔬菜類（九品）	
調味及嗜好品（十一品）	
肉及魚類（九品）	
雜食料品（八品）	
衣料品（九品）	
雜品（十品）	
總平均	

遙呈　銀賣買の　大連　利通錢莊　出動の好機一攫萬金

黄塵

◇…銀の撥ね……すつかり……てゐた……
◇…銀貨國相手の貿易が……恢復に……揚も最近……
◇…しかしフーヴァ總氣……見直したもの……
◇…銀價伸び惱みの大きな……支那の輸入デマンド……
◇…だが盛夏の長江を下つて輸出され其他の輸出……
◇…隨つて長江勝を下る……時期が來たら銀價も……
◇…銀價は支那を相手に……人々は斯うした機會を……今から充分用意して……

市況

特産　買氣ありて大豆强調

物貨在庫頭埠　6月28日（單位噸）

株式　内地株昂騰　五品も堅り

鈔票弱保合

錢鈔

上海爲替情報

爲替相場

奥地市況

各地特産發送高

市場電報

棉花

商品

絲糸保合

滿鐵株（保合）

手形交換高

(明治四十年八月十五日第三種郵便物認可)

滿洲日報

會社の經營方針は大連に着いてから

園公その他多數に送られて 滿鐵正副總裁昨夜東京驛發

【東京特電五日發】内田總裁夫妻、江口副總裁は杉本秘書帶同五日夜十時十五分東京驛發赴任の途に就いた、驛頭には西園寺公代理、若槻首相、原拓相その他貴衆兩議員、菅原東拓總裁、團琢磨男外實業家等數百名の見送りがあり近來にない盛況を呈した、内田、江口正副總裁は出發に臨み語る

拜命以來一日も早く赴任したいと考へてゐたが株主總會があつたり、相當研究を要する仕事もあり且つは二人とも從來關係した事業もあるのでそれ等の片付けごとなどで遲れた次第である、然し就任以來各方面から色々參考になる意見を聽くことを得て大いに感謝してゐる、會社の經營に就いては我々として既に考ふるところもあるが先づ大連に着任してから良く實情を見て肚を決めやうと思つてゐる、この機會に貴紙を通じて中華官民諸君並に在滿同胞諸君の健康と多幸を切に禱るものである

扶餘縣の鮮農に强制立退き

一部五日長春に避難

吉林省の鮮農排斥は愈々猛烈となり、扶餘縣の鮮農四十四戸は强制立退きを命ぜられ、その中五戸は既に五日當地に避難してきた、殘餘の三十九戸は旅費の工面が出來ないために二三日遲れるらしいが右の旅費は支那地主が負擔することになつてゐると、尚立退きを命ぜられた鮮農は何れも本年移住したものゝみで昨年前から居る鮮農多數あるがまだ立退きは命ぜられてゐないと【長春電話】

圓滿交涉は不可能ではない

馬廠口にて 藏本書記生談

萬寶山第三公安分局長を訪問中であつた長春領事館藏本書記生は五日午後零時三十分馬廠口駐屯地に歸來したが語る

交涉と言つた樣な要件ではない土屋書記生の後任として長春に來たのだから自然と萬寶山問題も研究しなくてはならぬので水田經營地の視察と同水田の大部分が第三分局管内に屬してゐる關係もあり分局長と

顔合せ の必要もあるので行つたわけだが、第三分局長は最初から好意を持つてゐたし今日でも態度は變つてゐない、寧ろ支那の農民や地主の爲めにも不毛の地から收穫があるので鮮農の居住、水田の耕作には歡迎してゐる位だ、從つて第三分局管内の方は何等の問題はない、伊通河を中心にその兩岸附近及び水路の第二分局管内に屬する地方が騷いでゐるのであつてこれは如何なることがあつても强硬に交涉を進めて行かなければなるまい、圓滿交涉も出來ないことはあるまい、水田は立派なものだ一日も早く堰止工事を完成して水田に水を送ることにせなくてはならぬ、今からの播種も遲れてはゐるが十分生長する見込があるから間に合ふ

工事は 完成してわが警官が現地を引揚げた後で再び暴民が危害を加へることを憂へられてゐるが警官全部を引揚げるか否かは細心で妨害の恐れなき樣徹底的の保護が必要である、然し紛糾してゐる萬寶山問題の解決は今後幾多の紆餘曲折と多數の日子を要するものと見られてゐるが既に衝突までひき起した問題だけにわが當局者としても徹底的に保護して根本的解決を計ることにならうと現地では見てゐる【南里特派員鳩便】

鮮農を激勵

長春鮮人居留民會幹部で鮮人勞働組合長の職にある李氏は四日現場視察に來たが支那暴民の暴行後幾分燒け糞になつてゐる鮮農を見て日本官憲の大體的保護を受けてゐるに拘らず鮮農今日の無樣は何たることかと悲壯なる訓示を與へ怠業的態度にあつた一名を涙と共に毆打したので五日からの鮮農の勞働は恐ろしく緊張し堰止め工事も六日迄には完全に終了する目極めがつくに至つた【南里特派員鳩便】

誠意を疑ふ

中谷局長談

五日午後長春よりの情報によると錦州にあつた長春縣知事は萬寶山事件發生と共に急遽歸長周警備處長と鳩首協議の上五日支那側農民保護の名目のもとに馬隊十二名を長春より萬寶山に急行せしめた右に對し折柄防空演習のため來連中の中谷警務局長を訪へば

そんな情報はこちらにも入つてゐる、何れにしても面白くないれ支那側が共存共榮の根本的な國際信義を無視して獨立獨榮で行かうと云ふ態度は自分には解らないこちらは正々堂々とやつてゐるのだ紙のラッパ許りは吹かないつもりだ、餘りにも不正な事をすれば本當にやると聞けば扶餘縣の鮮人も支那側の壓迫に堪へかねて續々長春に避難してゐると云ふが前後の形勢は甚だ面白くない

長春支那當局の態度は依然强硬

奉天、吉林での交涉に期待 田代長春領事語る

萬寶山衝突後周長春市政籌備處は連日わが田代領事に對し衝突事件に關する逆襲的抗議をなし日本警官隊の撤退と鮮農の馬廠口堰止工事の中止を要求してゐるが、田代領事はその都度これを駁擊しわが主張の貫徹に力めてゐる、しかし少くとも長春における支那側當局の態度は依然として極めて强硬でわが警官隊の撤退、鮮農驅逐の一點張りで進んでをり、問題の解決を圖る誠意は全く認められない、

田代領事も支那側が反省せぬ限りこれと交涉するも無益であると斷念してゐる模樣で、奉天、吉林における交涉が、長春支那當事者に反映して幾分でも問題を解決する誠意を示すまでは、現在の喧嘩別れの狀態が續くものと見られてゐる、これにつき田代領事は語る

支那側の態度は衝突前も衝突後も變らず、强硬に自說を固持して幾分でも問題を纏めやうといふやうな誠意は全然認められない、警官隊を引揚げてくれ、その代り鮮農の水田經營を認めるといふのならまだ話のしようもあらうが鮮農は皆追拂ふ、日本の警官隊も撤退しろでは話にならぬ、あゝいふ事件を惹き起すまいとわれらが何十回足を運んだか判らぬが、終始支那側の誠意を認めることは出來なかつた殊に二日の衝突當日、事態がドウ進展するか判らない時に、市政籌備處長も、馬縣長、魯公安局長らも、張作相氏母堂の法事にゆくと稱して、錦州にいつてしまふなどに至つては無誠意も甚だしい、この上は吉林なり奉天における交涉の結果をまつより外はない

靜穩の馬廠口

郭公が啼く

日支衝突した馬廠口附近は全く平穩で農民も畑の草取に多忙を極めてゐる、勿論表面は再擊も想像されぬ位だが杜から杜へ涼風を追ふて郭公が啼くのも頗る大陸的で茫漠たる平原の只中に無聊に苦む警官隊を慰めてゐるのも面白い光景である

慰問袋を發送

武波長春署長夫人以下署内幹部夫人連は五日萬寶山警官隊に慰問袋を送つた【長春電話】

藏本書記生歸長

馬廠口における水路および伊通河の堰止め、萬寶山の水田等を視察の外、曹第三公安分局長を訪問現地交涉のため來てゐた藏本書記生は六日午前九時馬廠口出發歸長の豫定である、之がため長春より二名の騎馬傳令使が更に一頭の馬を曳いて來る筈

現地附近の柳を伐採

伊通河堰止工事用材料の柳條は過般暴民のため燒き棄られた外、流失したものもあり、又破壞により流下したものもあるので極度の不足を來してゐたが急を要する關係から附近河沿ひの柳を切り取つてこれに充當した、これは水路破壞の損害代償としては餘りに安價過ぎるものであるといはれる

遼寧外交協會の逆宣傳

遼寧省外交協會は五日張學良氏に對し

鮮農は萬寶山を占領す、水溝を造り、武裝の軍隊は支那農民を銃殺したから嚴重交涉あつたしと事實を虛構して打電し平津の各新聞社に國民の注意を喚起するやう一致の行動を希望すと打電した【奉天電話】

萬寶山から

馬廠口にて 西村特派員撮影

(1)塹壕内の機關銃隊(2)本紙をむさぼり讀む警官達(3)二日暴民の襲擊本據となつた賀萬金の家(4)鮮農及び警官隊をうるほす唯一の井戸

中央の共匪討伐容易に進捗せず

共匪浙江方面を狙ふ

【上海特電六日發】蔣介石氏は一ケ月以内に江西全省を、三ケ月以内に兩游を完全に肅淸すると豪語してゐるが事實は之に反して南昌には共產黨の便衣隊多く蔣氏の身邊甚だ危險で前線視察どころか司令部を一步も出ることが出來ないのみならず隨行の司令部員は江西の地勢に暗く討伐事業は甚だ困難を極めてゐる、之について在上海の某要人は次の如く近況を語つた

江西の討伐軍は總兵力二十四萬餘で共匪は天嶮に據りてパルチザン戰略をつゞけてゐる、討伐が遲々として

進捗せぬ 原因は之に在つたが蔣氏出馬以來討伐軍に莫大の懸賞が行渡つたので最近は士氣大にあがつてゐる、蔣氏は共匪を逐次南部に壓迫し更に廣東省内に追込み一石二鳥の政策で同方面の解決しやうとしてゐるらしい、廣東政府は共匪の漸く省境に殺到しつゝあることを知るも兵力不足と廣西系との融洽が完全でない爲め僅に廣東附近を防禦するに過ぎない、一方共匪は蔣氏を敵とし朱毛の一隊は逐次福建、浙江境に逃込み浙江方面の空虛に乘じ南京政府の

後方攪亂 の方針を樹てたが早くも昨今浙江の常山、衢州方面に共匪現はれ危急を傳へてゐるので南京政府は江西より二三ケ師を割いて討伐軍に向はしめてゐるが此等の軍隊は夜間輸送なので供人の知る者が少ない共匪が浙江に殺到せば由々しき大事だ、更に北方には反蔣軍が動き始めたが蔣氏はその大同團結の成らざるに乘じて共匪の解決を焦つてゐる次第で張學良氏の積極的援助を希望してゐる

蔣氏出動目的は廣東討伐

【上海特電五日發】江西から逃げ歸つた蔣光鼐、蔡廷鍇兩氏は往訪者に次の如く語つてゐる

吾等は元來反蔣派であつたが支那全國共同の敵たる共產黨討伐のため江西に向つたのであるがいよ／＼討伐に從事すると、蔣氏の目的は共匪にあらずして廣東に在ることが判つたので今回當地に歸つた譯だ

廣東政府援助反對を照會

【南京特電六日發】南京政府は在支各公使を通じて各國政府に、廣東政府の借款に應ぜざること、並に武器を供給せざることゝの二個條を要求する照會を發することに決定した

ヘーグ條約

あす閣議に附議

【東京六日發】ヘーグ條約は法制局の審査も終了したので明七日閣議に附議の上御諮詢を奏請する筈

副總裁秘書八木氏

近く辭令發表

江口滿鐵副總裁の秘書役はその後各方面の適任者を物色中であつたが七日いよ／＼八木聞一氏に決定した旨八日滿鐵本社に入電があつた、氏は大正七年の東京高商出身で現在日本橋區江戸橋にて八木松永商店を經營の傍ら如水會の常務理事として江口理事長の仕事を助けその方面における手腕を充分に認められた人だけに副總裁秘書としては最適任者といはれてゐる、辭令は東京より權威者の到着次第社報を以て發表される、なほ現在の武田秘書役は依然秘書役に留任するとの說もあるが、氏は十一年間米國に留學し現任以前は奉天にて

八木氏略歷 八木聞一氏は東京市の生れ大正三年三月府立第一中學校を卒業同年四月東京高等商業學校に入學大正七年三月同校卒業と同時に久原商事會社に入社した、大正九年秋都合により久原商事を退社するや東京市日本橋區に合名會社八木松永商店を創設主として機械類を取扱ひ以て今日に至るこの間氏は東京高商出身者を以て組織する如水會の理事として校友の爲奔走する所あつたが江口副總裁が如水會理事長として大いに後身のため誘導されつゝあり、これがため氏は既に秘書同樣の間柄にあるので今回簡拔をみたものと思はれる、八木氏は學生時代より非常な秀才で才氣煥發又非常な文章家で今年確か三十六七、少壯有爲の士であると

租稅制度委員會今秋九月頃開く

西山關東廳財務部長語る

【東京特電六日發】議會以來公私共多忙であつた關東廳西山財務部長は約半年ぶりで來る十日前後歸滿することになつた、氏は東京内幸町の出張所で次の如く語つた

もう上京以來半年になるが相當多忙であつたので案外時日の經つのが早かつた何といつても重要な仕事は豫算の對議會策であつたしかしその殘務は近頃迄も後を引いて居る。主なるものは

鹽業獎勵 費で、從來十四萬圓であつたものを、關東廳が獎勵さへすればもつと／＼鹽は賣れるといふ見地から、スライディング、スケールによつて、第一種備金より更に一層補充使途を開きたいといふのである。元來一業鹽は百斤八錢の割でその輸出を補助して居たが、然し安くてしかも大量的な青島、スペイン、エヂプト等の鹽に對抗する爲めには、もつと國際的見地から一層保護獎勵する必要があるといふのがこの費目の趣旨である。之は勅令としなければならない性質のものであるが、大體大藏省の同意を得てある。議會後四月中には、資源調査會議阿片委員會等が開かれ、なか／＼忙がしかつた。尚目下懸案となつて居るものに

租稅制度 調査委員會を設置する事で之はもう大體下調査も出來てゐるので、一日歸任の上九月頃から大體會議を開く運びにならうと思ふ。この委員會には只關東廳内の人のみでなく、廣く大藏省、拓務省、法制局あたりからも參加してほしいので夫々交涉の結果大體同意を得てある。この委員會は閣議の承認を要するので、早急には運ばない。その他最近は喧しかつた例の減俸問題の爲め、各方面への說明了解にはなか／＼奔走した只今ではまだ加俸減額の問題が殘つてゐるが、然しもうそんなに緊急なものはなくなつた。かくて大體仕事も

一段落を 見た處なので、先づ一息といつた形だ。尚これは私事ではあつたが、滯京中老母を失つたが、今はまだ謹愼の身だから深く語るを欲しない。かくてともかく公私共に一段落を見たのでいよ／＼この十日前後に約六ケ月ぶりで本廳へ歸ることになつた

涉外關係の仕事に敏腕を振つた人であり、多方面に働きの利く人だけに遠からず交涉部あたりに轉勤するのではなからうかと見られてゐる

ソ聯新販賣網

北滿地方に於けるソーエートのダンピングは漸次南下して既に奉天では聯邦滿鐵沿線販賣總務官アレモンスキー氏が中心となり事務所を開設し着々本國產品の紹介販路開拓に努め日華有力商筋と追々商談の成立を見つゝあるので場合に依つては相當日華製品の販路に打擊を受くるであらうと見られてゐるが、仄聞するところに依れば奉天では赤系失業者の救濟とダンピングの成果を收めんため過日二十餘名の露人販賣員を雇傭しこれに通譯をなす華人各一名宛を同伴せしめ滿鐵沿線主要都市に派遣した由であるが右販賣員の使命といふのは單に以上に止まらずして主要地下層華人間に潛入しソ聯本來の重要使命を果さんとすることにあると傳へられその行動は重要視されてゐる

田中商銀營業取消

【東京三日發】大藏省は三日東京日本橋區檜山町田中商業銀行に對し銀行法第二十四條の規定により營業免許を取消した

衞生職員定員低下

【東京六日發】内務省は地方行政整理の一端として各府縣とも定員以下に衞生職員定員を低下するに決し六日通牒を發した

光に立て (24)

中西伊之助 山口みづき畫

或る市場(七)

女中がはいつて來た。

「あの、田川さんて方がお見えになりました」

とつげた。

「おゝ、來たか、すぐ通してくれたまへ」

と柏崎が答へて

「社長、私の家内の兄ですがね、外國に長くゐて今度かへつて來たんです。私達とはちよつと派が違ひますが、交際して置いても不利益にはならんと思ひますから遊びに來いといつてやつたら早速やつて來たんです」

「ほふ……」

と、權介は、突然のことに輕くうなづいて

「洋行してゐたのかね?」

「さうです」

「ふむ、勉强に行つてゐたのかね?」

「さうでもないらしいのですが」

「何をする人かね?」

「社會主義者です」

「ふむ……」

權介はたいして驚かない「ロシアの國營も一向つまらんな」

そこへ、ロイド眼鏡のひよろ長い運平が安物の浴衣がけではいつて來た。

「やあ」

と柏崎は聲をかけて「さあ、向ふへ坐つて下さい。今晩はイデオロギイなしで飲まふ」

「贊成ですね——電話をありがたう」

と、運平は、一座を見廻したがそこに澄子が顔を赭らめて俯向いてゐる姿を見出すと、さすがにどぎまぎして、急いで他に視線を轉じた。

……した。

「資本家と握手してくれますか?」

「……結構ですね」

と運平も……

「……田川運平さん?ふむ、あなたですか田川運平さんは?……」

と、權介は、相手の顔をじろじろと眺めて「私はアメリカのI・W・Wの『產業勞働者』をよんでゐますが、時々日本の名の、ウンペイ・タガワといふのを見ます、それあ、あなたぢやありませんか?」

「あなたがそんな機關雜誌をおよみですか」

「讀んでをりますとも、世界で重な勞働組合の機關誌は大概見てゐますよ」

「敵ひませんね、あなたのやうな資本家にかゝつちや。では柏崎君はあなたのお仕込みですな」

「この人なんか、まだまだ我輩に及びませんぜアッ、ハ、ハ、ハ、ハ」

「さあ、もうそんな話しはよして社長、今夜は大いに飲む約束ぢやありませんか、田川さん、かけつけ三杯だ。おい、君達、どん／＼お酌しないか」

柏崎は自分でもぐい／＼やつてゐる「社長や田川さんはビールぢや利かないんだ。ウキスキイを持つて來たまへ」

柏崎自身も利かない樣子だ。

「まだ早いや、おい、陽氣に何か彈いてくれ、今晩は社長の淸元をきかして貰ふんだ」

主人役は却々いそがしい。

「よう、よう、愈々面白くなつてまゐりやした。かう來なくちや、お客の手前、藝者衆だつて遠慮しませうさあ」

三味線を合しはじめた。

「久し振りだなあ、日本へかへつて始めてだ」

と、運平は感じ深くいつた。

「兄子がいつてゐましたよ、兄さんは以前はそれは猛烈に遊んだんだから、また昔のくせがついてはいけないから、どこへもつれて行かないやうにしてくれつて、ハッハ、ハ、ハ」

柏崎は、そしてウキスキイを運平につげと藝者に命じた。

「そんなことをいつてるんですか

社說

米佛協定の成立

フーヴァ大統領提案の戰債モラトリアムに關する米佛兩國間の協定は、一時行惱みを傳へられてゐたが意外に早く成立をみたので世界財界は再び喜びを以てこれを迎へつゝある。米國における再度の株式、棉花、小麥等の昂騰、銀塊高、或は我國における株式、生糸、綿糸等の一齊高は之に對する世界的の共鳴と好感が表現されたものとみるべきであらう。

◇

今回の米佛協定が世界的に好感を以て迎へられる所以は、差當りドイツ刻下の焦眉の問題たる社會的、經濟的破綻を危い瀬戸際で回避することが出來、直接關係ある諸國もそれによつてホッと一息吐くことが出來る。そして懸案たるドイツ賠償金及び聯合國の戰債に關する根本的輕減交渉も近い將來一層おだやかな空氣の中で開けるやうになるであらうと解されてゐるからである、實言ふと世界の財界がドイツに對する戰債一年間取立延期を今日の如く關心と共鳴を持つ譯はその最後の點にある。

◇

單に一年間の延期でそしてそれつ切りであるとするならば、世界人は同案に對して大した期待を寄せないに違ひない、何故かといへば、一度延期しただけで、しかも一年後にはこの廣大なる關係の債權債務が、また支拂はれればならないといふことは、一度休んだだけに一層苦痛を大ならしむるからである、どうしてもこれは、一應一年間休んで置いて、そのうちにドイツの賠償金の改訂をやるといふことにならなければなるまい、またそれは一度戰債の支拂を延期すると個人振出しの手形でも一回書換へると足元を見透かされてまたく延期されるやうに、最後は戰債も削減か棒引きが落ちだ、現に普佛戰爭當時の戰債は棒引になつた先例もある——といふ世界的觀念が米佛協定そのものよりその後に來るものを期待せしめてゐるからである。

◇

ドイツの賠償の問題が、今日の世界的不景氣に相當大きな原因を與へてゐることは今さら改まつて証明するまでもないことで、アメリカのフイナンシヤーの如きは、景氣回復のために疾うから戰債棒引論を提唱してゐる、ところが今次の戰債並に賠償金に對する世界的再討議は棒引實現への第一歩へ足を踏み入れたものともみる事が出來る、無論モラトリアムにより各國の負擔輕減が、現實の購買力となつて世界的に景氣が回復するにはまだ相當の時日を要するであらう、しかし鈍くとも世界人が何とかしてこの不況を打開せなければならぬことに一致してゐる點と、その努力が今次の國際的モラトリアムにおいて表現された、そして何時かはその努力の酬いられる時のあるを思へば經濟界の光明を認め、世界的人氣が近年にない大轉換をなしたことは毫も不思議でない、この人氣の轉換はやがては世界財界の實勢をリードすることになるであらう。

◇

現に我が國の財界についてこれをみるも金融緩漫に支持された株式高は、國際モラトリアムと世界的人氣の好轉に、拍車を加へられて更に活潑なる行進を續けると共に、生糸、綿糸の如き重要商品も著しく市價回復の道程を辿りつゝあり、更に支那についてこれをみるも上海市場における輸入が昨今甚だしく活潑となりつゝあるは各國商品の高氣配に刺戟されて、支那の購買力が擡頭しつゝあるためであつて、これはやがて銀高と相俟つて將來ますく好勢を加へるであらう。

要するにフーヴァ氏の提案と米佛の協定は世界的人氣に一大轉換の機會を與へたと共に、世界經濟の實勢の上にも甚大な効果を與へつゝあることを看取することが出來る。

最少限一千萬圓の復活要求は容認か
井上藏相對策に腐心

【東京五日發】豫算節約案に對する復活交渉は六日から開始されるはずであるが、各省の復活要求は頗る强硬なるものあり、井上藏相も最少限度一千萬圓前後の復活は避けられぬものと見てこれが對策に腐心してゐる、本年度歳入缺陷は愼重なる見積りに依れば八、九千萬圓に達するのであるが、藏相はフーヴァ景氣と今後の好轉見越しから缺陷を約六千萬圓と見込み五千四百萬圓の節約案を立て不足の分は賞與旅費手當の節減並に行財政整理の結果に俟たんとしてゐるが、玆に一千萬圓の復活を容認すればそれだけの赤字を出す計算となるので最後の逃道として震災善後公債法に依つて今年度の復舊復興費約一千萬圓を再び公債財源に求める肚を固めてゐる、從つて一千萬圓以上の各省の復活要求は强硬に拒絶する方針であると云ふ

繼續事業費は一割を節減
大藏省議にて決定

【東京六日發】大藏省は六日省議を開き繼續費整理に關する審議を行つたが繼續低落を理由に全般的に一割節減を加ふるを前提として

一、內務省所管道路港灣修築費は計畫縮小、計畫打切、地方費移管の三方針に分けて整理する

一、大藏省所管震災復舊費の特別扱ひ中止す

一、陸軍省所管繼續費は今後十ケ年總計五億圓は徹底的整理を行ひ節約額は從來軍部の慣習たる軍部の優先的使用を禁じ一旦大藏省に返還せしむ

等の意見に大體一致を見た、次回は七日海軍省所管を審議する筈

贅澤關稅に對し根本的改訂
大藏省主稅局で調査

【東京五日發】贅澤關稅は大正十三年七月震災後の人心引緊めのため貿易逆調防止の一助として「當分の內」と云ふ約束の下に施行せられたものであるが、今回の稅制整理に際し贅澤關稅に對し根本的改訂を加へその稅率を引下ぐべく大藏省主稅局では調査を進めてゐるが、その理由とするところは

一、施行後既に七ケ年を經過しその間經濟界の事情も一變し必ずしも今日では十割關稅を必要とせざるもの少くないこと

一、奢侈贅澤を抑壓する目的を以て十割の關稅を賦課することは既に理論上からも實狀からも考慮の餘地あること

等より贅澤關稅を特別法として存置することは理由なしと云ふことに略意見の一致を見たが、その結果一般關稅定率表中に變更するとしても稅率引下の程度及び品目の程度についてはなほ議論多く纏まるに至らないが今までの調査の結果に依れば菓子類、麻、毛織物類、寫眞材料等は一割乃至二割五分の引下說有力である、これらには反對論も相當あるので決定までには相當時日を要するが贅澤關稅一部引下は確實と見られてゐる

全國勞働の態度注目さる

【東京特電六日發】全國勞農大衆黨は生れたがこの合同に無理のある事は識者の認むる處で早くも將來の難關を豫想されてゐるがその中心は日本勞働俱樂部問題、全國勞働組合同盟と黨本部との間のギヤップ、全國勞働組合同盟と勞働組合總評議會との正面衝突等であつて黨本部に相當反對氣勢強く從つて全國勞働との間がしつくりしないので今回の三派合同についても全國勞働は本部の態度に不信任を表明してゐるので合同後の本部に對し黨內第一の勢力を有する全國勞働が如何なる態度に出るか注目に値し合同前から本部對全國勞働の行懸りが何う解決するかによつて新黨の將來に大きな影響を持つものと思はれる、勞働組合關係は何等合同によつて得る處なく總評議會側も內部鬪爭を覺悟して合同してゐる

新無產黨の綱領抽象的且つ激越
民政黨方面の批評

【東京六日發】全國勞農大衆黨の結成に對し民政黨は左の如く批評した

幾度か分裂を傳へられた無產三派がいよく全國勞農大衆黨として合同大會を開くに至つたことは兎も角も慶賀すべきである、今發表されたる宣言綱領を見るに言辭抽象的で徒に激越な調子で被壓迫階級指導の標語を羅列せるに過ぎず、延いて何等具體的に主義綱領を發表することなきは頗る遺憾である、無產黨は要するに未だ實行を主張とする政策を掲げ或は決定權を握つて他黨をしてその幾分かを實行せしめんとするが如き域に到達してゐない

綱領規約決定

【東京五日發】午後一時半再開し山崎副議長各審査委員會の報告に次で大會成立の旨を宣言す次で宮崎龍之介氏合同に至るまでの過去半歲に亘る合同協議會の經過を報告すれば勞農黨側より質問ありと叫び大衆黨は質問しない約束ではないかと應酬議場は殺氣立つ議長勞農黨側の質問を許したので議場も本部員席も殺氣立ち紛糾に陷らんとしたが、本部側と議長の制止で治まり合同に至る各黨の情勢報告を行ひ二時五十分再び休憩、午後三時三度開會議事に入り黨名を全國勞農大衆黨と決定

綱領

一、吾黨は勞働者、農民、無產市民の大衆的結合體として全被壓迫大衆の日常利益の擁護伸長のために鬪ふ

二、吾黨は資本主義諸制度の改革を徹底し以て無產階級の解放を期す

三、吾黨は勞働組合、農民組合その他無產大衆諸組織の擴大强化に努めこれが目的達成のために鬪ふ

規約

失業者反對鬪爭の……を決定した、次で

一、無產者モラトリアムに關する件

一、農村窮破鬪爭に關する件

一、府縣會議員選擧鬪爭に關する件

の討議を行つたが、この頃よりして會場次第に險惡となりその間に

一、宣告

等を上程した、然るに場內の喧騷は漸く加はり次に四時二十分休憩したが、場內に勞働歌の聲漲りますく殺氣立つて行くばかりである混亂のため休憩すること二時間の後六時二十分開會山崎副議長より合同大會を守るためお互に自重して貰ひ度いと挨拶して議事を繼續

一、暴壓反對鬪爭に關する件

一、帝國主義戰爭反對鬪爭の件

を可決し食事のため六時四十分またも休憩となる九時十分六度開會

一、役員銓衡に關する件

の審議に入り紛亂の內に書記長麻生久氏を絕對多數で可決萬歲を高唱して九時二十三分散會した、半歲に亘る生みの惱みを續けた全國勞農大衆は最後まで波瀾を續けたが玆に漸くその大同團結の結成を終つた

鐵相病室で鐵道幹部と會見

【東京六日發】江木鐵相は手術後經過良好であるが六日午前十時末松、青木兩次官を初め鐵道省各局長、官房課長全部を病室に招致しベッド上に起き上り約一時間會談したが、この會見は手術後最初に行はれたもので後十日位で退院出來る模樣である

八相

審判部の設置

豕六生

◇野球の觀衆道德を高調する新聞社がこれに對する權威ある審判部の設置に何等筆を進めないことはおかしい

◇審判の宣言は絕對であることは言を俟たない、然しそこに失禮だがかけ出しの審判を送り出すことは一般觀衆に野卑な彌次を飛ばすべく誘引するものである、觀衆を叱咤する前に審判者の質の向上をはかることが先決問題である

◇現在の大連球界に於ける審判の兩チームよりの交換も結構であるが、然しそこにかけ出しの審判を送ることは觀衆を侮辱するとともに遠來のチームに對しては禮を失するものと言はればならぬ、一方がそうすれば他方も又よりかけ出しを送ることになり結局いたちごつこになるは明かである

◇そこで我が滿日に提言する、當大連に於ける實滿兩チームの中島、安藤、岸、大門氏等の先輩に依囑して權威ある審判部の設置に盡力せられむことを

お答へ 審判部の設置には大賛成です、我社は既にそのことを提議してあるのです、然し貴君の云ふ如くかけ出しの審判といふ事實は認めません、過去にはあつたかも知れませんが現在では皆無です、ヘンナ審判をすればそのチームの恥辱です、實滿双方ともよく球を見る人を選んでゐます、古い人でも下手な人があり、新しい人でも上手な人があります、審判とファンの下手とは無關係と思ひます(本社係り)

滿鐵軍再敗
對關東學生庭球戰

本社並に滿鐵庭球部主催の關東學生聯盟對滿鐵の第二回戰は五日午後一時三十分より北公園テニスコートに於て擧行されたが日曜日のこととて觀衆はスタンドを埋め滿鐵軍第二回戰を得て決勝に進まんとしたが成らず遂に再敗す閉戰六時三十分戰績左の如し

學生軍　滿鐵

荒川、松山(1—4)津田、永沼
荒川組(2—4、0—4、4—2、5—7、2—4)津田組
海江田、張(4—0)工藤、大石
海江田組(4—1、4—1、4—1、4—1)工藤組

この試合は今日の運命を決するほど大切な試合であつたであらう工藤組出足くじかれ張のあざやかなボレー冴え工藤組の活躍を見ず敗したのは物足らなかつた

明間、富田(4—2)佐藤、田川
明間組(6—4、2—4、2—4、4—1、4—1、4—0)佐藤組
ゲームは白熱化したが明間のネットインの2が勝因となつた
堀越、南宮(0—4)吉丸、關谷
堀越組(2—4、0—4、1—4、3—5)吉丸組
堀越のサーブに初まつたが吉丸の好打とカッティングサーブに2ゲームを得關谷ネットプレーに堀越も封ぜられ吉丸組に葬られたのは餘り呆氣なかつた
森、小川(0—4)川久保、高木
森組(0—4、0—4、2—4)川久保組
小野、加藤(4—2)齋藤、下重
小野組(4—2、4—1、3—5、1—4、4—0、2—4、4—1)齋藤組
小野は熱球で最初より下重を攻めたが下重よく之を押へ大三對一となり既に勝ちたりと見えたが小の捨ゲームが成功し三オールに同され思ひ切つた小野は立て續けに熱球で下重を攻め遂に効を奏ば或はゲームは齋藤組のものであつたであらう齋藤今少し加藤を攻めたならつたであらう

◇優退戰一回戰
大脇、永井(4—1)津田、永沼
大脇組(4—1、1—4、4—1、9—7)津田組
津田組、大脇のトップボールに……まさる
海江田、張(4—0)吉丸、關谷
海江田組(3—5、4—3、6、0—4、4—3)吉丸組
最初より息づまる樣なゲームで……戰し最後吉丸組リードしたが遂に土俵際で敗らる
明間、富田(3—4)川久保、高木
明間組(2—4、5—3、4、0—4、4—2、4—1)川久保組
川久保順調に當り何で高木克くポイントを決めたが明間組又好守しゲームオールとなつたが明間のノータッチミスとサイドプレーシング……

神明A組優勝す
彌生A組の善戰空し
全滿女子排球選手權大會

滿洲體育協會主催の全滿女子排球選手權大會は五日午後一時より神明高女內コートに於て擧行されたが遠來の撫順軍準決勝戰は彌生A組の闘將坂田、川島の兩孃大いに奮戰したが遂に神明に名をなさしめ神明連勝の榮冠を得戰績左の如し

◇第一回戰
▲滿鐵本社二—一彌生高女B組
滿鐵(一九—二、二一—一五、一七—二一)彌生B組
▲撫順炭礦二—一神明高女B組
撫順(二三—二〇、二一—一〇、二一—二二)神明B組

◇準決勝戰(( )內はサーヴイス順)
▲神明高女A組二—〇滿鐵本社
神明A組(二一—九、二一—九)滿鐵本社
▲彌生高女A組二—〇撫順炭礦
彌生A組(二一—一三、二一—九)撫順

(滿鐵)
部田刈藤村田代下野
(前衛)(7)綾千(9)草(4)安 (中衛)(4)三(3)本(6)田 (後衛)(1)山(2)中(8)……
(神明A組)
崎子屋勢橋松原藤井
(8)川(3)金(4)土 (6)伊(4)高(5)紅 (2)榎(7)齋(9)新
(彌生A組)
原谷島田山部杉野
(8)剛(5)覓(7)長 (2)川(3)坂(6)本 (1)綾(4)一(8)矢
(撫順)
上郷津崎又南山井井
(6)村(8)新(9)宮 (1)濱(4)川(7)阿 (3)福(5)今(3)今

◇決戰
神明高女A組三—二彌生高女B組
(審判伊藤、望月兩氏)
試合時間一時間四十五分
神明A組(二一—一四、二一—一六、二一—一八、一六—二一、二一—一四)彌生B組

▲第一ラウンド　神明土屋のサーヴスで開始神明彌生のミスに乘じて二—〇とリード後彌生川島のスマッシュ見事に定まつて二—二とする彌生前中衛の活躍で六—三となり優勢となつたが神明川崎の活躍で神明七—六で形勢逆轉し前中衛の好コンビネイションで八—十一リードでチェンヂコート後彌生川島、坂田とスマッシュで攻めたて神明好守し二十一對十四で先づ勝つ

▲第二ラウンド　彌生坂田のスマッシュで得點三—一とリードして居たが神明高崎の活躍で挽回し四—四、七—七とオールを繰りかへし彌生川島のスマッシュ定まつて十一—八で彌生リード後彌生前中後衛と攻撃急をつげ二十一對十六で第二ラウンドは彌生のものとなる

▲第三ラウンド　彌生相變らず川島、坂田の活躍で七—四リードして優勢と見えたが神明紅松の活躍と彌生前衛のタッチネットで十一—十一となる後新井の好サーヴイスで神明優勢となり次いで高崎のスマッシュ等に依り二十一對十六で神明リードして第三ラウンドを終る

▲第四ラウンド　彌生川島の好スマッシュあれど勝ちに乘ぜる神明好守し六—五で神明リード後七—七、八—八、九—九と接戰の末坂田、川島と見事にスマッシュでポイントを得十三—十一、十七—十四と差を大きく前後神明敵中衛のミスに依り十八—十七まで追ひついたが二十一—十八で彌生勝ちゲーム二—二となる

▲第五ラウンド　兩軍必死となつて戰ひ觀衆息づまる如き接戰に手に汗を握る六—六の後彌生川島、坂田のスマッシュ定まらず十二—八で神明にリードされる後彌生挽回大いに努めたが遂に二十一—十四で惜敗す

西部大連野球大會第一日

本社大連西部主催の西部大連野球大會第一日目たる五日は午前九時より入場式を擧行したることは夕刊既報の如くであるが引續き午後開始天ノ川發電所及び工具職場それぐ一勝した

▲天ノ川發電所四A—三旋盤職場A組(審判出島、寄金兩氏)
バッテリー　旋盤堺、加藤、天ノ川矢野、檜山

回數	一	二	三	四	五	六	七	計
旋得點	1	0	2	0	0	0	0	3
天得點	3	0	0	1	0	0	A	4A

▲工具職場五A—三双葉(審判磯崎、竹內兩氏)
バッテリー　双葉金田、永森、工具坪井、末松

回數	一	二	三	四	五	六	七	計
双得點	1	1	0	1	0	0	0	3
工得點	3	2	0	0	0	0	A	5A

全英庭球大會

【ウインブルトン四日發】本日行はれた全英庭球選手權大會の結果は左の如くである

△男子ダブルス決勝
ロット(米)　ヴアン(米)(六—三、九—二、三—六、六—三)コーシェ(佛)　ブルニヨン(佛)
△混合ダブルス決勝
ロット(米)　ハーパー夫人(米)(六—三、一—六、六—一)コリンス(英)　リドレー孃(英)
△婦人ダブルス決勝
シバード夫人(英)　マッドフオード孃(英)(六—三、六—四)メタクサ孃(佛)　ジガール孃(白)

ロ、ジ兩氏六日出發

【シヤトル四日發】シヤトル、東京間太平洋無着陸橫斷飛行一番乘を目指すロビンソン、ジョーンス兩氏は五日早曉當地發壯途に上る豫定であつたが、天候情報不良のためまた復出發を延期し六日の月曜日に出發することゝなつた

人事

▲元松直人氏(海軍燃料廠採炭部長)五日入港はるびん丸にて來連
▲山沖芳市氏(同庶務課長)同上

紅軍の戰略(下)
政府軍の大袈裟な陣立

南京　小口五郎

又共產主義に不贊成らしい者には旅費を與へて他に放逐するが、旅費を貰つた關係から共產軍に惡感を持たず、或場合には自分が共產主義に贊成しないにも拘らず共產軍の意識の宣傳をやることがある此の宣傳が官兵に案外多くの影響を及ぼすらしい。それから江西省は連年の戰禍に農民は困り切つて稅金を免れんがため舊村落を捨て、新たに谷間の耕作に適する地に移り、共產に新村落を建設した所が少くない、それで從來の地圖に無い村落が幾つもある、其の結果地理に暗い官軍が無人の谷間を通過して進軍しやうとし、思ひがけもない村落に入り込みその村落に潛める共產軍のために不意の襲擊を喰ひ滅茶苦茶に敗れた例が少くない。

又共產軍は前記の如く農民を味方に抱き込んでゐるため形勢が不利になつた場合、農家に逃げ込んで難を避くる便があるのみならず官軍が勢ひに乘じて深入りした場合、共產軍は前線の官軍を相手にせず自由に進軍せしめ、不意に後方の手薄な司令部を襲ふて首腦部の指揮能力を失はしめ、前進部隊を立往生の苦境に陷らしめて奇勝を博する場合が多い、官軍師團長連の戰死は全く斯る際の出來事である。

今一つの官軍に厄介な事は物資に化けた共產黨員が兵士に向つて何の爲めに死生の巷に出入して働くのか、長官はお前達の骨を積み重ねた上で升官發財の甘い汁を吸ふて居るではないか、そんな所に居て何の不自由も無く食へる所がある、共產軍では金を出さなくても妻も得られるなど、官軍の兵士を誘惑し、或者は其の口車に乘つて共產村に逃げ込み、そうでない者も戰意が無くなると云ふ風で、苦勢は並大抵ではないらしい。前記の如く江西村落の共產化は恐るべき狀態になり、現在では共產軍の味方になつた農民の數は五、六百萬人と算定されて居ると云はれる。

以上の情報に接した後の總司令部は單なる武力討伐では到底目的を達し得ないと、政治的方法に依り農民を反省せしめて共產主義の非を覺らしむべく、軍隊以外の大部隊が出動した次第で、今の所三ケ月の豫定で片付ける計畫になつて居るが、當局者も豫定通りに進捗することは頗る困難だと觀測して居ると南京御用紙中央日報の報ずる所に據つても

江西省は東北部弋陽、貴溪、樂平、萬年、鉛山、横峰方面に方志敏軍東南部廣昌、樂安、寧都一帶に朱德軍、毛澤東軍、彭德懷軍西北部修水、銅鼓、宜豐、萬載方面に孔荷寵軍、賀龍軍西南部安福、永新方面に李明瑞軍が陣取り、官軍は僅に中部贛江の本流に沿ふ贛州、吉安、清江、南昌、九江の一線を保持して居るに過ぎない。而も共產軍は時々吉安其の他の中央部都市を襲擊するのみならず、東部の部隊は福建を侵し、西部においては湖南、湖北に進軍して神出鬼沒の活動をつゞけてゐる。

蔣總司令出陣の聲で前線は除程緊張したらしい、又眞相を知るものゝ言によれば之は悲痛な決心で出發したとのことであるから、案外早く片付くかも知らぬが、それと同時に蔣派の要人は彼れ等が前線に出るのが慣となつてゐるがそれがために共產黨の慣用手段に引かゝつて不慮の災害に遭ふやうなことがなければ好いがとひどく心配してゐる。

大觀小觀

數百名の警官隊に物々しく警戒されつゝ無難に慶成の統一を…る▲創業より守成の困難なるを知るがよく人體がせな分裂…

など再び繰返すでない▲ましてや戰線統一による鬪爭力の擴大强化が必要さあるからには、その邊の注意忘れまいぞよ▲京城、仁川に於ける鮮支人の衝突騷擾所に激化せる鮮人群衆の勢遂に警官隊との衝突をみ、不穩の形勢は各地に漲らんとする▲單なる感情の激化に過ぎずと輕視しならぬ、關係當局は速かに機宜の措置を執れ、その根源が解決せば更に可▲畫の酷熱、夜の冷氣加ふるに食糧、飲料水は不足、寶山鮮農保護の任にある警官隊の困苦缺乏は察するに餘りあり、滿腔の同情を寄せ限りなき感謝を捧げよ▲疲勞した鮮農は自暴に近く、その勢力は復舊工事に就かず本年の收穫絕望視されるに至り、苦力を雇はんとして事情あり▲長春警察會社總代等が苦力を募集し水路復舊作業に參加する…▲吉林省扶餘縣で又復鮮農退きを命ぜられ、…▲朗かな空には飛機、地上には感激に燃ゆる數萬の市民、…の大連を守れ

市況

株式

東新引安　地場株軟弱

內地主力株の引續き反落を入れて當市現物の東新は一圓安に引け地場株は軟弱であつた

特產

新材料なく一般平調

錢鈔

標金保合　鈔票不變

商品

麻袋見送り　綿糸軟弱

奧地市況

市場電報

神戶特產　大阪株式　東京株式(短期)(長期)　大阪期米　神戶期米　東京期米　橫濱生糸　大阪綿糸

家庭

多輪咲の菊
そこで美事に咲かせるには 斯うすればよろしい
一般向で栽培も簡單

「黄菊白菊その他の名はなくもがな」と古人もいひましたが、菊の持つ氣品と、高雅な香と美しさとは目まぐるしく推移する時代の波を超越して日本は元より歐米でも非常にもてやされてゐる、開きます、しかもこの花は日本風の庭園に配しても文化住宅のベランダーに並べても共によく調和しますし、花期も比較的永いため一般に歡迎されるのです、市内若狹町に昨年から花店を經營してゐる齋藤平吉さんは明治大帝御治世の頃から永らく宮内省の菊作りを奉仕された方で満洲に於て斯道の權威者として知られてゐる方です、齋藤さんの菊の仕立方についてのお話を左に掲げませう

菊 にはいろ／＼種類があり育て方も樣々ですから最も一般向で栽培法の簡單な一株に三輪乃至十五六輪花を持たせる多輪咲について述べませう、大造りや懸崖は明年の秋に出た新芽を根分けして育てますが多輪咲は普通五六月頃挿芽から育てるのです、皆さんの家でも、挿芽をしてゐる方が多いでせうが充分根がついたら追々鉢に上げればなりません、根がついたかどうかを見るには、根が出れば挿芽が生々と青くなつて來ますし輕く引つ張つて見て抜けないやうでしたら

根 が出たと見ていゝでせう これを三寸鉢に移すのですが挿芽は砂を用ひてありますから急に肥料分の多い土に移しますと根を枯らすおそれがあります、砂四分、畠土六分位の割にして移植しましたら水を充分やつて午前十時から午後二時頃までの太陽の光の強い間はすだれをかけて日光の直射を遮つてやります、素人の人は日中には草花に水をやるのは絶對にいけないやうに考へてゐますが勿論朝晩に水をやるに越した事はありませんが凋れて勢ひのない時はかけてやつた方がいゝのです、かけてやる水は汲み立ての冷たい水よりも汲み置きの温かい水の方がどの草花にも適します、かうして二三日經ちましたら追々日光に當てるやうにし二三週間も經過しますと充分根が廻つて來ますからいよ／＼目的の

鉢 に植ゑかへるのです。鉢は三輪仕立なら五六寸の鉢、七八輪なら七八寸の鉢、十四五輪も咲かせやうと思ふなら尺鉢といふ風に輪數に應じて鉢の大きさをかへねばなりません、本植の土はなるべく肥料分の多い土をよしとしますから前年の秋頃に畑の土に人糞を混ぜてねせておきます、これは古い方がいゝので専門家は二三年も前から拵へて置きますが幾度もよく切りまぜて拵へて置くのです この土に腐葉土を等量位混ぜ更に三分位砂をまぜて用ふるのです、

満 洲の土は乾くとカチ／＼になつて植物の生長を妨げ易いので特に腐葉土を内地より多量にまぜるのです。本鉢の底に小石や砂利や瓦のかけ等を一寸位敷いて水抜けをよくし、この上に用意して置いた土を入れ、三寸鉢の菊をなるべく土をこわさぬやうに抜いてそのまゝ目的の鉢に移植するのです。本植がすみましたら鉢を古煉瓦か何かの臺の上に水抜けのよいやうに並べ、なるべく早朝から午後三時頃まで日光に當てます。たゞし

夕 方の日光は避けた方がいゝのです。かうして十日乃至二週間もたつたら摘心をしなければなりませんが、その程度は鉢の土の面から二寸五分乃至三寸位のところが適當です、暫くたつと心をつんだ所から澤山の芽が出て來ますから、この中からよく揃つた勢のよいのを三本だけ殘して他のはすつかりもぎとります。三本のが相當伸びましたら菊の根元を中心に三方に篠竹の支柱を立て、三本の芽を支柱に結へつけて枝が擴がるやうにしてやります。

三 輪咲かせるのでしたらそのまゝ、澤山咲かせやうと思つたら三本の芽から葉が五六枚出た時四枚ばかり殘して再び摘心しますすると又澤山の芽が出ますから勢ひのいゝ揃つたのを二本づゝ殘して缺ぎとり、五六枚の葉をつけたら又摘心するといふやうにして枝を殖やし、支柱もその度に増して枝を擴げてやるのです。かうして行きますと開く頃にはいゝ恰好に成長してみんな一時に花を開くやうになります

水 は朝夕にやるのですが葉にかけない樣に氣をつければなりません、でも餘り埃がかゝつてきたない時には夕方陽がすつかり入つてから頭から水をかけて洗ひ流します、八月中旬までは水だけでいゝのですが下旬にもなつたら時々追肥をやらなければなりません、これには菜種の油粕を水にといて腐らした汁を更に十倍位にうすめて使ひます、九月頃から段々強めて毎週一回位やるのです。

日ノ丸號ノユクヘ (百三)

次朗

リクニ アガツテ 光夫ハ コノ ウランゲルトウ ニ クルヤウニ ナツタコトニツイテ太郎ヘ ハナシテキカセタ

日ノ丸號ハ アリユーシヤングントウ デ アラシ ニ アヒ チヤクリクチ ヲ サガシテ キタ ニ トンデ イキ

アラスカ ノ カイガン ヘ チヤクリク シテ コマツテキルト ロシア ノ ギヨセンニ タスケラレ 北ニ ムカツタ

お池のほとり

浴衣に 調和させる程度に
化粧は手輕に 見苦しい白粉くづれ

暑い時にはお化粧も手輕にして置くだけにいたしたいものです、勿論夏分は厚化粧の季節ではありませんが常に肌を整へる事を忘れない様になさい、過酸化水素だとかキユーカンバー等夏向きの化粧水を用ひるのがよいのでせう、ナチユラルキユーカンバーは殆どヘチマ水その儘といつてもいゝ位の液で刺戟がありませんのでお子達の肌には最もよい

化粧水 です、化粧下に用ゐるクリームは凡て脂肪の少いものを選ぶ事が必要です、夏の化粧としましては御婦人がクリームを薄く引いて輕く粉白粉を刷いてゐるのを見ます時は夏らしいあつさりした感じのいゝものです、水白粉も夏向きには餘り感心いたしません、醜い白粉くづれは厚化粧の場合特に目立つて寒心せざるを得ません、日焦を防ぐ目的で白粉を濃く塗つてゐる方をよく見受けますが、これも好ましくありません、汗のために白粉くづれがして肌が現はれてゐる位見苦しい事はありません、又厚化粧に濃い口紅と云ふのも夏の氣持にぴつたりいたしません、特に厚化粧を必要といたします場合

入念に 下地を整へる樣お推めいたします、何れにいたしましても夏の御化粧はあくどくない樣に輕やかに、浴衣に調和いたします樣に心掛けられましたら間違ひは御座いません

うすものも全盛 夏の呉服類
珍らし産地安で 今が底値 本物を凌ぐ人絹絽
伊藤呉服店主談

七月に入つてめつきり加はつてきたこのごろの暑さ、ポプラの葉揺れの街の情景に輕やかなうす物、涼しい浴衣姿の婦人美がとりわけ目だつやうになつた。中元を控えて多く賣れるのはなんといつてもこれらのうす物類である。右について市内浪速町三丁目の伊藤呉服店主は語る

この夏は 呉服物をお求めになる方々の當り年です。本絹を凌ぐ實用向きの人絹絽が五圓から六圓五十錢まで、明石でも極く純なもので五圓五十錢から上等物で十二三圓といふところ、いづれも機織工業の發達で二三年前とは見違へるほど良質のものが出來るやうになつたばかりでなく、生産原價の激落が伴ひ非常に安くなつてきました、昨今漸く景氣好轉の兆が現はれた點から見て恐らく今が底値ではなからうかと思はれますまた

實用向き の浴衣としては眞岡が相變らず喜ばれ、柄合の斬新な上物で一圓から一圓五十錢位といふ素敵なお値段です次ぎに男ものになりますと絽羽織地が本絹で五圓五十錢からいろ／＼あるといふ、まるで嘘のやうな値段で一時高値を唱へた時代に比べると四分の一にも當らぬお安さです。隨つてそのほか

呉服類に いたしましても同樣です。以上の各品の柄合については仕入れの際特に注意を拂つて最新流行の物を選びましたので必らず皆様から御好評をいただくことを確信しております。更に私の店の本年の自慢品は人絹絽の

名古屋帶 で仕立上り一圓五十錢といふ途方もない値段で御注文を受けることが出來るのでございます。以上豊富に夏物を取揃へましたので、大連の方々はもとより沿線より各地にお出向きの方々のお立寄りを望んで居ります。

私の望み (5)
飽く迄有終の美を現したい
満日婦人團幹事 牧野喜美子さん

◇…このたび満日社の發案で、満日婦人團が設立された事は、満洲婦人のために大に喜ぶべき事だと存じます。その婦人團の幹事の一人として幾分でも御用をせよとの御すゝめがありましたので、皆様の御期待に副ふだけの役目が果して自分につとまるや否やをあやぶみながらも、お引受けいたした次第です。それで今日はその立場から少し話させて頂きませう。

◇…我々婦人が家庭にあつて、從來のやうに如何に見えざる不斷の努力を續けて居るとしても、唯徒らに世に見ずで居つたのでは、充分の効果が擧がらないのであります。時勢は日に月に長足の進歩を爲しつゝあります。例へば子女の教育とか、家庭經濟の合理化とか、或は社交とか云ふ樣な問題なり毎に取り扱ふ上に於ても、婦人たる者は大に考へつゝ少しでも能率のあがるやうに、つとめればならぬと思ひます、斯く考へ來る時は我々婦人が主婦として或は母親として家政を司どるその責任はいよ／＼重大なるを切實に感じさせられます。

◇…家庭には一日中の大部分の時を過ごされればならぬ婦人に取つて、讀書の如きは確に最も大なる力の源だと信じます、然し實際月々に送り來る新刊の雜誌類は勿論、毎日の新聞でさへ、これを有効に讀むには、かなりの時間と努力とを要するのであります。從つて雜務の多い家庭婦人に取つて、讀書に多くの時間を獻げ得る人は甚だ少いかと思はれます、故にそれ等の點を補ふには、與へられたる機會に於て、出來るだけ多くの人々と接觸し、短い時間をもよく捕へて一つでも多く聽き、又一つでも餘計に視る事が、必要なのであると思ひます。

◇…そして他の長を採り入れつゝ自分の進歩發展を計つて行かないならば、例へば、日に／＼進みゆく我が子女の、良き指導者良き相談相手たる資格をも、自ら失ふてゆくのではありますまいか。此意味から申しましても満日婦人團の設立は大に有意義だと信じます。そして、これを活かすも、亡すも、それは一つに團員各自の心がけ如何に依る事でありますから、お互によく團の約束を守りつゝ、これを自分のものとして育てゆき、あくまで有終の美を現はしたいと希ふて止みません。

清新な味のお料理二つ

胡瓜の詰物

材料—若胡瓜十本、雞肉三十匁、白ソース一合、パセリ少々食パン半斤

▲準備—極若い親指位の形の揃つた胡瓜を選び皮を剝ぎ兩端を切つて種子を抜き鹽をふつて竪に並べておきます、大きな胡瓜は數を少くします雞肉は叩きつぶして置きパンは胡瓜と同じ長さに切り焼いてバタ少しを塗つておきます

▲調理—胡瓜の鹽を洗ひ落して穴一杯に雞肉を詰めストーブ或は熱湯を以て靜かに充分軟かになるまで煮込みます、そしてパンの上にのせ皿に盛り白ソースをかけパセリを添へ合はせます

トマトのサラダ

材料—トマト百五十匁、レタース三株、玉葱極少量、サラダ油一勺、西洋酢一勺、鹽、胡椒、味の素少量

▲準備—トマトのよく熟したものを熱湯に三十秒程浸して取り出し皮を剝き小口切りとして種子を取つておき玉葱は細かく刻んで布巾に包み晒して置きサラダ油、酢、鹽、胡椒、味の素は一つ壜に入れて振りまぜ、鹽からい位の酢醤油を作つておきます

▲調理—トマト、レタースを皿に盛り酢醤油をふりかけず

滿日各地版

陸上競技に水泳に 夏・日曜日の跳躍
奉天では宛然體育デー

【奉天】陸上競技に水泳に野球に五日の日曜日は體育デーを思はせる各種の催しがあり好晴に惠まれて何れも盛況を極めたが之を各別に擧げると左の通りである

▲初等教育研究會第十周年記念式並に體育會午前九時から春日小學校講堂に於て擧行、先づ前田春日小學校長の開會の辭、式辭に次いで滿鐵學務課長代理小田視學、中等學校代表名和奉中校長その他小倉地方事務所長等の祝辭があり十時頃閉式直に校庭に於て體育會開催、參加校は永安臺、遼陽、大石橋、橋頭、本溪湖、彌生、加茂、春日、室町安東普、千金寨、鐵嶺、長春公學堂、海城、鞍山、蘇家屯、開原、安東、西廣場、敷島、附屬四平街、鷄冠山等で第一、二區を第一競技區、第三區を第二競技區、第四、五區を第三競技區となし競技の結果百米A組は一區五、二區五、三區十點、B組は一區九、二區五、三區四、走巾跳は一區五、二區五、二區三、三區十點、砲丸投は一區八、二區三、三區十點、大球送り卅歳以上一區六、二區一、三區三、四十歳以上一區三、二區一、三區六合計一區卅九點、二區十九點、三區四十七點で三區一等を占めその他バレー、庭球戰等が擧行され午後四時頃散會した

▲全滿鐵公賀係軟式野球試合午前九時より彌生小學校々庭に於て擧行されたがA組（南方）B組（奉天、安東間）C組（鐵嶺以北）の三チームで決戰の結果B組が始終善戰し遂に優勝し榮ある優勝旗が授與され續いて午後六時から金城館に於て懇親會を催した

▲大連育成對全奉天の水泳競技會午後一時から奉天プールに於て開催、觀衆スタンドを埋め滿員の盛況を呈し競技も白熱戰を演じたが結局六十八點對六十七點の大接戰で育成惜敗午後三時閉會その成績は

三百メドレー一着育成岩本、小西、橋本（四分十八秒）
四百米一着史興隆（奉）六分十六秒八、二着山上（育）二着渡邊（奉）
五十米一着河野（奉）卅秒二、二着橋本（育）三着高木（奉）
百米バック一着岩本（育）一分廿八秒三、二着松本（同）二着荒木（奉）
百米一着河野（奉）一分十一秒九二着橋本（育）三着高木（奉）
八百米一着史興隆（奉）十三分四秒六、二着山上（育）三着渡邊（奉）
二百米ブレスト一着石原田（奉）三分卅三秒四、二着小西、三着三好
八百米リレー一着奉天

得點

	育成	奉天
三百米メドレ	五	〇
四百米	九	一二
五十米	九	一二
二百米平泳	一二	八
百米	一〇	一一
百米バック	一四	七
八百米	八	一三
八百米リレー	〇	五
計	六七	六八

▲大連商業對奉天野球倶樂部の野球戰午後四時から國際球場に於て擧行奉天軍はベストメンバーでなく補缺選手で之に當り十五對七のスコアで奉天軍大勝した閉戰の五時半

僅か二點の差で 全鞍山惜敗
對大連若葉陸上競技

【鞍山】鞍山の運動界を飾る大連若葉對全鞍山の第四陸上競技大會は五日午後一時から鞍山運動場で擧行された定刻兩軍選手の入場式があり然して君ケ代合唱の裡に國旗の掲揚式を行ひ、久留島委員長より一場の挨拶があつて競技の幕は八百米に依つて開かれた、昨年迄の成績は鞍山軍二勝、若葉軍一勝の二對一で鞍山軍三勝して名をなすか來征の若葉雪辱するかの頗る興味ある競技とて選手の張切つた氣分としてファンを熱狂せしめ燃ゆるが如き炎天下に覇を競ふ樣は實に目醒ましきものがあつた、兩軍の技倆伯仲して一進一退の緊張した競技を見せ鞍山軍善戰して三點をリードし大勢既に定まれりの觀あつたが最後の八百米リレーにおいて若葉軍の奮鬪效を奏し遂に四八點五對四六點五の僅二點の差をもつて鞍山軍惜くも敗れ來征の若葉をして往年の辱を雪がしめた、斯くして競技は午後三時半終了し委員長の閉會の辭に次いで萬歳を三唱し近年稀に見るの盛會裡に四時閉會し若葉軍は十時四十四分發の列車で歸連したが當日の成績は次の通りである

△八百米　若葉七點、鞍山三點（記錄二分十一秒五分の四、若葉金岸）
△砲丸投　鞍山七點、若葉三點（記錄九米九七〇、鞍山吉村）
△百米　若葉五點、鞍山五點（記錄十一秒若葉多田）
△走高跳　鞍山五點五、若葉四點五（記錄一米六二五、鞍山齋藤）
△圓盤投　鞍山七點、若葉三點（記錄三一米五一〇鞍山中野）
△四百米　若葉六點、鞍山四點（記錄五五秒若葉多田）
▲槍投　鞍山六點、若葉四點（記錄四三米六〇〇鞍山直江）
△走巾跳　鞍山五點、若葉五點（記錄五米五二〇若葉中原）
△千五百米　鞍山五點、若葉五點（記錄四分五五秒鞍山市川）
△八百米リレー　若葉五點、鞍山〇（記錄一分三九秒）

鞍山撫順庭球

【鞍山】鞍山體育協會庭球部では五日全撫順軍を迎へ午後一時から小學校横コートに於て試合をなしたが鞍山軍最初より素晴らしい當りを見せ本年のシーズンに入つて各地に轉戰常勝軍の名をもつて州外の覇を唱へてゐた撫順を屠つたが試合經過は左の如し

▲第一回戰

撫順		鞍山	
×炭田・石井	三	○森川・庭村	四
○西尾・梶	四	×室井・伊添	二
×瀧澤・矢野	二	○佐藤・尾中	四
○成井・赤松	四	×田村・久德	三
×原・阿部	一	○大谷・片山	四

▲優勝戰

撫順		鞍山	
○西尾・梶	四	×森川・庭村	一
×成井・赤松	三	○佐藤・尾中	四
×西尾・梶	一	○大谷・片山	四

金州軍勝つ

【金州】全沙河口工場對金州の庭球試合は五日午前九時半より内外綿コートに於て行はれたが工場軍の善戰も空しく金州軍の勝利に歸した

沙河口軍		金州軍
森・大塚	〇─四	辰田・鹽田
鶴田・居波	二─四	畔柳・田丸

鈴木・津川	四─三	高見・川人
德永・小野寺	二─四	竹氏・藤原
米地・森田	四─一	中原・楠美
笠原・森川	四─一	阿部・高崎
相川・大津	四─〇	江口・藤井

▲二回戰

鈴木・津川	三─四	辰田・鹽田
米地・森田	[illegible]─二	畔柳・田丸
笠原・森川	二─四	竹氏・藤原
相川・大津	一─四	辰田・鹽田

▲優勝戰

米地・森田	三─四	竹氏・藤原
不戰		辰田・鹽田

全滿弓道大會

【鞍山】鞍山體育協會弓道部主催の全滿弓道大會は五日午前十時から富士通弓道場に於て開催された、出場選手は大連、營口、大石橋、鞍山、遼陽、蘇家屯、撫順、本溪湖等五十五名にて弓道部長阪元氏の開會の挨拶に次いで石原師範の矢渡式全員禮射、城内助教の矢納式が終つて競射に移り午後四時盛況裡に閉會したが入賞者は左の如し

△甲組　一等撫順岡崎、二等撫順中濱、三等鞍山池田、四等撫順藤田、五等大石橋赤上、六等鞍山原、七等遼陽鈴木、八等撫順甲斐、九等遼陽福井、十等本溪湖佐藤
△乙組　一等蘇家屯小森、二等鞍山平松、三等同加藤、四等同田邊、五等同藤津、六等本溪湖荒金、七等鞍山森脇、八等大石橋辻

四地對抗競技 八月擧行

【開原】久しく選手出場種目制限問題で行惱みの狀態にあつた鐵開四公陸上競技會は四平街、公主嶺鐵嶺と共に開原の妥協案に同意して來たので圓滿に解決し八月九日開原に於て擧行するに決した

沿線夏の點描
開原河橋畔
各地の夏自慢

◆…大豆の都、高粱の市場で名の通つた開原の町、運搬と荷役で年中汗だくの處にはまた天の配劑宜しく、清涼萬斛の清遊地で魚族に富める良釣場がある。

◆…開原市の中央から北方約廿町滿鐵線架橋中最も難工事といはれた開原河橋畔である、深さ二尋に餘る河底には淺々と湧く清泉があつて水面渦をなし、河畔には新綠の楊林ありて暑を避くるに適し青紙の如き綠野は清遊の客を迎へ、野芹兩り草花撩亂と咲き茶店の設備もあり、乘合自動車バスの便もある、日曜日には家族會縣人會等が催されて賑はつてゐる。

◆…殊に開原名物の鯉はこの川に産し、鯉鮒鰻鯰等十數種の鱗族が綸を垂れるより釣れるが早いといふので、開原は愚遠くは四平街昌圖から入り替り立ち替りこの良釣場を望んで押寄せて來る大小太公望も少くない、中には欄柱に圓座を組んで、風雨の日も迅雷の夕も、一點の浮標の微動に阿匠の呼吸を凝らして餘念なき行者もある。

◆…抑々釣は深山幽谷に禪定三昧を修するに勝る悟道の捷徑で娛樂と趣味を乘ね運動と修養を合せ、精神統一にはこに勝る妙法はない、開原河畔は曾て滿紙大連新聞が滿洲の八勝を募集した時も一萬以上の投票があつた天下周知の勝地である、煤煙に蔽はれ俗塵を浴びて複雜な世事に忙殺されつゝある都人士は須らく「おら」が自慢の開原河畔に一日の清遊を試み錦夏洗心天與の清涼を掬すべきである。【寫眞は夏の開原河畔】

奉天の臺所
昭和六年度實行豫算 約五十萬圓

【奉天】内鮮支人に少數の外人を混じへたインターナショナル都市としての大奉天、附屬地三萬五千名餘の臺所を預る地方事務所の昭和六年度實行豫算は最初のプランから二萬八千圓を切り詰められ歳入總計が四十九萬圓、歳出の經常費が四十八萬二千圓と臨時費八千圓となつてゐるからザット一ケ年五十萬圓の金を使つてゐる譯であるが、歳入の主なものは戸數及雜種割で最初の調定額は兩稅合して金十九萬圓であつたところ今日のやうな世間が不景氣ではとあつて九千圓を削減し十八萬一千圓と見積り、滿鐵の

補給金 も亦廿六萬三千圓が一萬八千圓削除され廿四萬五千圓となり歳入の點で天引二萬七千圓を減じた、ところで歳出の點で一番經費を喰つてゐるのは教育費で歳入の過半に達する廿一萬三千圓とあり、次は土木費九萬三千圓衛生費七萬一千圓、警備費二萬八千圓といふ順位である、これで教育費に三千圓、土木費に一萬一千圓、衛生に六千圓、警備費に一千圓といふ額がいづれも最少限度において削減節約されたのでバランスシート――豫算面だけは辻褄は合ふたことになる、其所で問題となるのは歳入豫算の賦課金が豫定の如く調定額の通りに徴收ができるかどうかが

疑問て ある、一ケ年十八萬一千圓を三萬五千餘の人から徴收するのであるが、六萬數千圓の雜種割中には娼妓酌婦の納付さるものと遊興稅も含まれてゐる、然し今日の如き金廻りの惡い時では雜種割の徴收も十二分といふ譯には行かぬし、戸數割にしたところで滯納も亦多からう、既に六月末をもつて本年度の徴稅第一期を終つたのであるが仲々調定額には達しない、倉橋地方係長は語る

戸數割其他雜種稅の減率を申し込まれて來るが、豫算の内容說明し苦しい手許の臺所を說明すると先づ納得はして貰つてゐる中國人の方からも銀安の關係から幾分率を下げて欲しいと要求して來たが無理もないだらうが當方としての

内狀を 說明すると承諾はして吳れる、然し調定額に達せしめるには徴收吏も骨折だ、問題は毎年膨脹する教育費で一昨年は十九萬圓であつたが昨年は廿一萬圓となり本年は廿一萬六千圓を計上し三千圓削除されたやうな次第で、このため土木、衛生に十二分の新設ができぬのは遺憾である、何分教育は何をさて置いてもせねばならぬ問題だから、將來の大奉天として一番考へさせられることは教育費で、今日のやうに子供の增加が激しいと三、四年後には教育費は三十萬圓を突破せねばならぬ狀態である一ケ年新入學兒童の數が二乃至三クラス增加するのだから大奉天も兒童の發育に根を下ろしてゐる譯であり苦しい貧乏世帶も子寶からである

戀の勝利者
「鐵窓に泣く女」の上に 惠まれた明るい光明

【奉天】戀なればこそどんな苦勞もする、どんな事があつても別れません……と係官に駄々をこね手古摺らしてゐた元カフエーエヂプトの女給久美子こと上田花子（二〇）はその以前福岡中檢番で藝妓稼業中三千二百圓の前借を踏み倒し中村鐵次（三〇）と手に手を取つて奉天まで驅落ちをなし兩人共中村の妹夫婦の名前を藉りて詐稱し花子は甘々と前記カフエーで女給をなし苦い中にも前途に希望を抱き日を送つてゐたがヒヨツとした事からこの事がバレ警察の留置場に繋がれ内地から連れに來る引取人の最後の宣告を小さい胸を痛めて待つてゐた、然る處花子の稼業先である中檢番主人代理人と福岡署警部補代理廣瀨刑事が四日來奉したので色々話をつけた結果花子の前借は中村の親から都合をつけてやるからとの吉報に惱み切つてゐた兩名は飛び立つ思ひ、五日は以前とは變つて晴々した氣持で留置場から離れ涼しい旅館に納まり湯に入つて結髮し、同日安奉線急行で離奉郷里へ歸つて行つた

相手の中村は郷里でも資産家の二男で兄は市會議員、叔父は代議士と云つた名望家の息で愛妻との間に男の子まであるがその妻は肺結核に罹り離婚せねばならぬ止むなきに至つた、家で子供一人を護つてゐた中村はまだ卅の男盛りで淋しさのまゝに花柳界に足を入れ始めて知つたのが中檢番の花子であつた、中村の遊里に出入が多くなつたのに氣付いたその兩親は再三の訓戒も彼にとつては馬耳東風、遂に放蕩兒として親から顧みられぬやうになつた、茲に於て兩人は決心し相携へて奉天まで落ち延びたのであつた

かうして紆餘曲折の辛酸を嘗めた二人はその甲斐あつてか天惠あり天晴れ戀の勝利者として芽出度く納まるか？女給をなさんがために巳むなく行つた文書僞造、不實の陳述……法規として一件書類と共に先づ福岡署に送られたが彼女のためには有利に解決することゝてこれ亦この上もない芽出たい話……かくて兩人は思ひ出深い奉天に名殘りを惜みつゝ

内地へ歸つて圓滿に解決したら又來ます、そして奉天で色々厄介となつてゐた方々にお禮し度うありますその挨拶もソコ〳〵に去つた聞く處によれば兩人のためには資本を出して商賣をやらせる……とまで兩親の諒解が出來てゐるとかで奉天に戀の勝利者としての を開業するのも近い内であらうと云はれてゐる

馬狂奔馭者死亡
乘客一名輕傷を負ふ 安東大和橋通の騷ぎ

【安東】三日午後大和橋通に於て乘用馬車が顛覆し馬車夫は重傷乘客一名輕傷を負つた事件があつた七時五十分頃原籍山東省萊州府膠州縣住所舊市街永安西街の馬車夫徐傑余（三）が安東驛前に於て鮮人客四名を乘せ大和橋通二丁目に差懸りたる時馬車馬は何物かに驚き舊市街方面に狂奔秀濱旅館の前に來たる時馭者は馬を制止せしめんと急轉回したる爲馬車は電柱に前輪を衝突し片輪の外れたる盛馬は倒れとなり馭者徐は路上で頭部を強打人事不省となり乘客の鮮人五名も狂奔五六間走り馬車共に横道溝に顛落林（二）は顏面に擦過傷を受けた、急報により安東署大場保安主任司法等現場に急行直に滿鐵安東醫院長を招き應急手當を施し被害者の身よりを呼寄せ負傷者の馭者を成田病院に擔ぎ込み入院せしめたが四日午前内部出血だし遂に死亡した

官吏住宅組合

【安東】平北道廳内にて設立準備中の住宅組合は着々進捗しつゝあり募集中の組合員は四日午前迄の申し込み確定五十六口で外に未決定のもの數口あり結局豫定の六十口には優に達する見込であるが明六日組合員會を開いて役員の選定を行ひ直に組合設立許可申請を總督府に提出する筈であると

大刀會擡頭

【安東】久しく影を潛めてゐた大刀會は最近又もや擡頭し同會首領老明の率ゆる約二百名の一團は客月廿九日寬甸縣双樹鎭に於て同縣公安隊と交戰しこれを敗退せしめ双樹鎭を占領して暴威を揮つてゐたが臨江縣より出動した歩兵第二團第四連長田連赫の指揮せる混成討伐隊百名は擊退された前記撫松公安隊七十名を掩護の上本月一日拂曉匪の臥綫中を不意に襲つた所賊は狼狽し死體五個を殘して潰走した、官軍は双樹鎭を占據し賊の逆襲に備ふべく目下警戒につとめてゐる

暴風雨で 果樹の被害
一割五分

【金州】過日の暴風雨で被つた果樹の被害高詳細を民政署で發表したところによれば左の通りであるが全體を通じて一割五分落果したことになつてゐる

△苹果　紅魁、旭、祝二割、柳玉倭錦二割、紅玉一割、國光影響なし
△梨　洋梨二割、和梨影響なし
△桃　一割
△櫻桃　晩生種二割
△葡萄　被害なし

塚本長官一行

【吉林】塚本關東長官一行は豫定の如く四日午前十一時三十五分着吉長列車にて來吉し驛構内貴賓室に於て支那側を代表して出迎へた交涉署駐吉辦事處主任施履本氏や劉通譯官を初め日本側石射總領事外有志の挨拶を爲して直に自動車四臺を連れ名古屋旅館に入り小憩の上午後零時三十分より總領事館に於ける午餐に臨み午後三時頃より施履本氏の案内にて支那側を訪問して旅館に入り午後六時より總領事館における日支官民の陪席の下に石射總領事の招宴に臨んだ、尚五日は滯在して六日午後八時發吉海特別列車にて赴奉した

邊業銀行決算

【奉天】商人は銀安と購買力の減退で節句の有無に拘らず倒産者續出し悲鳴をあげてゐるが、這に官憲の魂がかかつてゐるだけに邊業銀行の本年度上半期の營業成績は支店各所の報告總決算の結果利益百十七萬餘元であつた、其他東三省官銀號、中國、交通、實業等の各銀行は特産手合せと奉天票の暴落大洋票の奮騰で殆ど巨額の利益を得たと

營產人材養成

【奉天】東北邊防司令公署では小西邊門の西下窪子營產人材を養成するため營產管理訓練所を組織し陳工務處副處長その他が教官となり軍需製品の產業合理化教育を行ふことになつた

看護卒配屬

【遼陽】遼陽衛戍病院で二月以來教育中であつた看護卒七十九名は教育の課程終了近日中に安東、山關、奉天、鞍山、海城の各分遣並に獨立守備第二、第四、第六各大隊附として配屬することゝなつたと

沿線往來

▲源田關東廳財務課長　五日安東より奉天へ
▲古川春運輸事務所長　五日大連より奉天へ
▲秋田奉天車輛事務所長　四日［illegible］任
▲鈴木奉天特務機關長　四日蘇家屯往復
▲パロード氏（勞農露國外交使節）　四日來奉
▲萬寶山事件で奉天から特派された田中大每、川崎大朝、森電通の各特派員は歸奉した
▲四洮鐵路局顧問宇佐美氏　滿鐵本社勤めに轉任五日夫人令息同伴午後一時二十六分の急行で天道過大連へ赴任

普蘭店の商工業 金融機關の現況

商業殷盛と工業不振 鑛業石材は將來有望

【普蘭店】普蘭店における商工業の現況につき調査したところ左の如くである

商業 普蘭店管内における商工業について見るに主要商業地としては普蘭店、三十里堡の二ケ所及び金福沿線における亮甲店及び登沙河の二箇所であり、三十里堡以下は商家少く特産物落花生の出廻期に際しその仲買商人の出入する外は雜貨商飯店等があるに過ぎない、普蘭店には地方民相手に日用生活品を商なふ外落花生出廻期に約三百人位の仲買人が參集して殷賑を極めるが大體に於いて金福線の開通によつて打撃を受けた模樣である、商業者の機關さしては各會共商務會があり、普蘭店商務會は魚菜市場を經營してゐる

工業 商業が大に見るべきものあるに反し工業は大連その他の各地と同じく近來非常に不振に陥り、好況時代に勃興した三十餘戸の油房は業界不況と滿鐵の運賃割引問題のために殆ど操業せず現在では僅に二戸の小油房があるに過ぎない、この外窯業工場あるも目下休業中である

鑛業 管内に於て鑛物として許可を受けたものは殆ど重晶石で八十餘箇所の鑛區があり、その他螢石、鐵、金、滿俺鑛等があるがこれは單に權利を保留して居るに止まり、採掘するものはない、而して目下出願中のものは石炭二、砂金五、金銀銅各一、鐵鑛三件があり鑛業地としての普蘭店は將來比較的有望である

石材 管内の面積が廣いために到る所に山岳、河川があり随つて産出する石材、土砂が少くない、一ケ年間の出願件數は少くとも二百件以上に達し、その主要なものは花崗石、粗石、硅石、長石大理石及び砂等で大連方面の發展に伴ひ建築材料その他一般土木用として搬出され昭和四年には七萬餘圓の販賣高に上り、尚逐年の増加の傾向を示してゐる

滿銀の支店と金融組合活躍 一般金融は滿銀 小口金融は金組

普蘭店における金融機關として存在するものは滿洲銀行普蘭店並に金融組合の二者である、滿銀支店は管内における唯一の銀行であり農事資金の貸出は行つて居らぬが商工資金の需要には相當の範圍に於て貸出を行ひ時に不動産貸出をもなしつゝある狀態で同支店現在の預金貸出額は左記の通りである

預金(金 五五、〇七二圓四七 (小洋 三七、一〇四圓〇七
貸出(金 六九九、九四九圓二〇 (小洋 二四、一七〇圓七四

普蘭店金融組合は大正十四年七月の創立に係るもので會屯在住者に對し小口ではあるが極めて簡單なる方法で金融を圖り現在の組合員は千百三十四名、口數千五百六十八口で現在の資金一萬五千百六十五圓で預金貸出の現在高は

預金(金 八九、一七三圓 (小洋 二〇三、一一七圓
貸出(金 一一六、〇〇七圓 (小洋 二一三、五二四圓

となつて居り完全なる庶民金融機關として利用の範圍は非常に廣い模樣である

安奉線とところどころ

高見成

(四) 平頂山

平頂山は福金嶺、千金嶺等と共に日露戰役に於ける有名の防禦陣地として知られてゐます。山頂は硅岩が露出して伏せた擂鉢の底の如く、附近にも此種の山骨が現せるもの少からず一種の奇觀であります

[illustration: 平頂山 六・六・二七 (高原 内邑)]

開原

開原金組總會

開原金融組合は七月四日午後三時開原公會堂に臨時總會を開催し川島組合長より徳満野田兩名不正事件の顛末を報告し善後の協議を爲した尚徳滿藤助、野田正雄の兩名は七月四日午前十一時四十六分の列車にて鐵嶺領事館へ押送された

プール休場

曩に未曾有の不祥事があつた開原水泳プールは七月四日より向ふ一週間換水の爲め休場中

吉林

吉林邦人戸數

六月末現在吉林總領事館管内に於ける邦人の戸數人口左の通りにて戸數に於て六戸の増加、人口二千人の減少である、即ち省城戸數二五六戸、人口男四六二名、女四三四名、計八九六名にして沿線にては戸數二三戸、人口四四名あり又朝鮮人は省城戸數九二戸、人口男二四五名、女一八五名の計四三〇名にして之れは全然正確とは思はれない樣である

共産黨員押送

七月三日午前十一時卅五分着列車にて共産黨關係鮮人として四十二名押送されて省城軍法會審處に拘禁したが、右は共産黨員にして內一名は鮮人女子及び鮮人二十餘名其他湖南省生れの中國人にして彼等は哈爾濱地方に於て行動せる兇暴なる共産黨として同地護路軍司令部所屬の軍隊に逮捕されたるを今回吉林に押送して今回六月一日より開設した軍法會審處に於て審判する筈

安東

カフエー取締

安東附屬地内に於けるカフエーは目下の處十數軒に達し青い灯赤い灯が慕つて來る老若を問はず變態百パーセントを振まく女給の數も五十餘名にのぼつてゐるが最近全部とは見られぬが大半のカフエーは私娼窟の如きいかゞはしき行爲をする處ありと噂され客を相手の女給の中にも相當見る人をして淫蕩に非ざるやとの疑ひをかけらるもの少くない有樣であるが此程關東廳に於ては大連にダンスホールを設置許可すると共に廳令下のカフエー取締を嚴重にする事となり安東にも其の條項が達したので、警察當局としては六日附屬地内全部のカフエー主人を本署に招致し關東廳より達しの取締り規則を言渡し今後エログロの甚だしきものは斷然處罰する方針であるこれに依つて不良カフエー等は今後ドシ〳〵營業停止を喰つて其の影を消すものと見られてゐる

洗濯業者陳情

世界的不況は益々深刻となり各種商業方面ではこれが對策に頭を惱まし或は各種商品の値下げ、又は料金の引下げ等を行つて此の打開に努めつゝあるが依然として各種商業は支那側商人のため壓迫を蒙り邦人各種商人の受ける打撃は甚大なるものと觀られてゐるが四日附屬地内の洗濯業組合員數名は安東署に出頭し、目下附屬地内に於て支那側洗濯業者が其の料金を非常に下げ邦人同業者を驅逐せんとする狀態にあるので何等かの方法は無きものかと陳情する處あつたので警察當局としても近くの如く邦人洗濯業者が迫る事は一願を要するとして相當考慮する旨を與へて引取らしめた模樣であつた

人力車等檢査

新義州署では去る二十八日府内に於て人力車、自轉車、荷車、馬車等に對し街頭一齊檢査を行つたが檢査數二千五百八十七臺の內反則事項は輕微にして說諭二百四十八件、注意三百七十八件、計六百二十六件で告發は一件もなく概して成績良好であつた

奉天

原動機の取締

安全瓣の捻り上げ方が沸騰ホンドル以上になると破裂するボイラーや小工業のモーターの原動機檢査は奉天、撫順の兩地において奉天警察署保安課池田檢査員は數日前から檢査を開始し漸く四日をもつて終つたが、奉天には原動機として約二百數十箇所で使用してゐる、うちモーターの取付變へをしながら屆出を怠つた者は三、四件ありボイラーの安全瓣を誤覺化してゐる者十數件に達してゐるのでボイラーは非常な危險があるので檢嚴を以て詳細試驗する意嚮であるボイラーの爆破によつてこれまで人家が破壞され多數の重傷者を出してゐるので原動機の取締について使用者の注意を喚起すると共に違反者の檢擧に努めてゐるが、關東廳當局ではボイラー焚が全くボイラーに實習的智識皆無でこれに當つてゐる者が多いので其結果は恐るべき破裂の慘狀を蒙る過去の實跡から本年度內からは一切ボイラー焚の火夫は學術實地の試驗制度を設け其の防止策の一つとする意見である

遼陽

學生庭球團

關東學生軟球聯盟選手一行が七日鞍山に來るので遼鞍聯合軍を編成してこれに應戰することになつたが遼陽側の選手は左の如く決定した

(三宅 (河合 (森 (八木岡 (平山 (岸 (溝江 (安住

金州

夏家河子割引

夏家河子行海水浴客の便宜を計る爲め來る九月十五日まで、金州夏家河子間往復二等一圓十錢、三等六十錢に割引したる往復乘車券を金州驛で發賣すると

公學堂職員庭球

旅順公學堂職員對金州公學堂南金書院職員の庭球試合は五日午前十時より公學堂コートに於て行はれたが十六對十六にてドロンゲームに終る

旅順

早起奬勵續行

興文會主催で六月一日から毎朝午前六時司令部に於て行はれる早起奬勵は連日の出場者平均三百五十餘名を算し月末中間締切を見ると皆勤者百五十名十日以上の者百五十名九日以下の者五十名で七月中も續行してゐる

市中の噂

退職した元民政署會計の牛出幾郎氏生來の主義主張である「人間は終始感謝の念を以て……」と云ふので四日正午署長から給仕中國人小使に至る迄百數十名に對し在任中の感謝文に菓子箱を添へ配布した▲一寸例が無いので一同大いに恐縮本人曰く「在任中は毎日公私共に色々世話になつてゐたが毎日々々恰度二十年の間感謝の意を表したことがないので退官に際して微意の一端を……」と語つてゐた、氏の面目躍如たるものがある▲晴明寮の賑火事で一騒ぎを演じさせた學生は工大の本科三年生與田英一(二〇)と云ふのでホンの酒が手傳つた友達への洒落と判明し將來を戒飭された

夏の飲料は

甘い美味しい「どりこの」に限ります
滋養豊富で、消化作用の要らぬ「どりこの」に限ります

——どりこのは凉味爽かなのが何より喜ばれ、飲料の王樣といはれて居ります。
——夏は暑さの爲め消化器が弱りますが、どりこのは葡萄糖果糖が主成分で飲むとすぐ吸收されて血となり精力となり且つ、他の食物の消化をも促します。

專賣特許＝高速度滋養料

食慾增進——血色良くなり
元氣潑剌——疲勞を知らず

夏の保健と活動の爲めに……

「どりこの」をゼヒ御愛用下さい！

お中元の贈答用には天下一品
贈つて喜ばれ、貰つて調法、何處でも大歡迎

醫學界權威大激賞！

醫學博士 井上文藏先生
醫學博士 鴻上慶治郎先生
醫學博士 柳澤信賢先生
醫學博士 佐多芳久先生
醫學博士 杉田直樹先生
醫學博士 岩崎小四郎先生
醫學博士 三輪美之輔先生
醫學博士 吉澤惟雄先生
醫學博士 櫻井菊三先生
藥學博士 中島正德先生
外諸大家實驗推奬

國立工業試驗所の實驗報告

結果下記の如く證明されました

工種第一四八五二號
報告書
依頼者 東京府荏原郡碑文谷千四百三十番地 高橋孝太郎
一品名 どりこの
右當所ニ提出シタルモノニ付定量分析ノ成績左ノ如シ
百分中
葡萄糖 三二・三四
果糖 三一・四六
蔗糖 一・四五
灰分 〇・一一
水素イオン濃度（比色法）水容 PH 三・五
昭和六年四月十日
東京工業試驗所
工業試驗所技手 中村松雄
東京工業試驗所技手工學士 越智圭一郎
東京工業試驗所長工學博士 小寺房治郎

どりこの一瓶中に含まれたる葡萄糖果糖は驚く勿れ市價十圓に相當す！これ眞に世界的大發明たる所以であります

普通七八倍の水に薄めてお飲り下さい

どりこのアイス
氷水に入れて非常に美味

蜜豆にどりこの
消化を助け、美味一段

紅茶コーヒー
の代用にど
紅茶コーヒーにま
絕妙の味

パンにつけて
頗る美味
ジャムや
バタの
代用に
なります

葡萄酒や
ウイスキーにまぜて
とても美味しい
どりこのカクテル
が出來ます

どりこの
ミルク
牛乳にど
りこのをま
ぜると美味しく
て滋養價數倍

牛乳

（食後
よく消化
の飲料には

贈答品に
病氣見舞に
非常な好評

どりこの

醫學博士 高橋孝太郎先生發明

東京本郷 大日本雄辯會講談社 發賣

定價 一瓶 一圓二十錢
送料內地 二十四錢
全國信用ある食料品店
藥店百貨店にて販賣。

總代理店
玉置合名會社

D-89

敵機・空からの猛撃に 海陸陣地の一齊應戰
夜は二回に亘る燈火管制 五日の大連防空演習

怪鳥の如き敵機は鵬翼をならべてわが大連市の上空に襲ふて來た、防禦軍の飛機は直に之れと應戰し海陸兩陣地からは盛んに掩護射撃が行はれた、演習は五日午後二時からいよいよ本舞臺に入つたのである、大連市を守れとの悲痛な叫びに旅大の空を縫ひ乍ら警備隊や消防隊、衞生隊も一齊活動を開始した、而も敵機は執念く夜間も襲來したので前後二回に燈火管制が行はれ、彩華絢爛な光の滿都は物凄い闇黒の世界と化し廢墟の如き假死の都となつた、果して大連市は救はれたか

全市どよめきの裡 空中戰闘開始さる 天地をあげての大混亂

戰機いよいよ熟し午後二時十五分旅順黄金臺監視哨から敵機四機、鷄冠山の上空を掠め旅大道路に沿ふて東進するとの報告あり、防衛司令部では「スハ敵機來」とばかりに緊張しこの旨早速各陣地に傳へると共に戰闘準備を命ずる處あつたがわが防衛軍の飛行機六機が大連市の上空に旋回飛翔し待つ間もなく同二時三十分、精鋭なる敵の飛行機四機は恐るべき爆彈を滿載し爆音物凄く黒石礁の上空から漸次姿を現はして來た、言ふ迄もなく敵機の空襲である、さらに後續の二機を加へ合計敵は六機となつた、忽ち空中戰闘は開始され地上、海上の各陣地からも高射砲、高射機關銃の火蓋が切られ茲に壯絶、快絶なる演習は全市どよめきの裡に展開して行くのであつた、爆彈、燒夷彈、毒瓦斯彈(假裝)は下される、警備隊は縱横に馳廻り、消防隊は消火のため東奔西走する、衞生隊は消毒および死傷者の運搬に活動する、厚東司令官自ら陣頭に立つて激勵する等實戰さながらの光景である、軈て敵機は撃攘され全く大連市の上空から姿を消したが同四時三十分になつて三機より成る敵機は再び大連市の空襲を企てた、隼の如くに襲來し數多の爆彈を投下しわが防衛軍と交戰したが又しても巧に逃飛し姿を晦ました、その中に日が落ちて夜の帳が下りた、敵機はその後も屢々大連市の空襲を試みたが途中でわが防衛軍の飛行機に邀撃され撃逐されたのである、無氣味な

夜は更けて行く 大連全市に物凄い砲火 無氣味な夜の敵機空襲

不安と恐怖のドン底に大連市は怯えてゐる午後八時五十分、敵機空襲の警報は三度防衛司令部より發せられ、同九時には普蘭店監視哨から普蘭店通過　大連に向ふとの不吉な報が傳へられた、敵機はまたしても襲ふて來たのである、防衛司令部では直に燈火管制の命令を發した、その瞬間明煌々たる大大連は燃ゆる光を落して闇の中に姿を隱して行つた、間もなく敵の飛行機二機は市の上空に現はれ之れを追ふ照空燈は海陸兩方面より照射し光芒閃々大空に相交錯し各陣地からは高射砲の呪はしき砲聲が雷の如く起つて來る、機關銃は壁を叩くやうバタバタと耳をつんざく許り大連市は瞬く間に物凄い砲火に包まれて了つた、この間七分――敵機は遂に姿を消し管制解除の警報に美しい市の姿は錦繪の如く闇から明るみへポッカリ浮んで來た、併し執念き敵機は四度大連市を襲はんとしてゐるやの情報あり、十時五十分、悲愴なる第一回の警報が發せられ十一時十分再び燈火管制は實施されたがこの時俄に濃霧立ち罩め飛行不能となつた爲め幸ひ敵機の空襲は免れた、管制時間は十五分間、しかも完全に行はれてこの演習に對し市民は如何に眞劍であつたかを深刻に示し豫想外の好成績を擧げた

海上からの大連警備 總攻撃に逃げて行く敵機を 魔の如く追ふ探照燈

海上からの大連の警備――この重大な責任を持つた第二遣外艦隊球磨以下第十六驅逐隊刈萱、芙蓉、朝顔の四隻は津田少將に率ゐられ五日午前十時三十分大連港外着、外側防波堤に平行して一列縱隊に錨を下したが、午後二時球磨艦の檣頭高く掲げられた「航空機防禦教練開始」の信號を合圖にいよいよ防備演習に移つた、信號が掲げられるや四艦の全員は直に部署についた、二時二十分防衛司令部より「午後二時敵飛行機六機旅順通過大連方面に向ふ」の報あり直に「警戒」の喇叭は吹き渡された、全員總て

緊張　二時三十分果然敵偵察機四機は大連市西部に姿を現はした、戰ひ開始だ、然し艦隊の一齊射撃に直に退却、引きつゞき敵機三回の攻撃も空しく先づ第一回の演習を終つた、同四時十分再び司令部より「敵爆撃機三機瓦房店通過南下す」との情報を受けた艦隊は廿五分をきつかけに四回の敵機の襲來に鐵桶の防禦振を示し四十七分「打方止め」の號令と共に晝間の演習を終つた、かくて午後七時を合圖に燈火管制を行つた第二遣外艦隊の四艦はいよいよ夜間演習に移つた、日沒八時三十分までには遂に敵機は襲來せず異常な緊張の裡に夜を迎へた、月は未だ出でず物凄い沈默の裡に大連港は敵の襲撃を待つてゐる、八時五十分陸上からは警報のサイレンが聞えて來た、雷園からの探照燈が

中空　に放たれた、九時になつた、敵機は未だに姿を現はさない、が然し全員の戰備は既に成り唯息ぐるしい空氣が全艦を支配する「敵爆撃機らしきもの熊岳城上空を通過南下せり、高度一〇〇〇米」との情報があつた、續いて九時十分「普蘭店通過南西に進む」の二報を受けた、警報の汽笛、燈は消えた、山も海も總てが眞黒だ、かすかに大連の町がドス黒い洞窟を横たへてゐる、文字通りの沈默の世界だ、敵機襲來、暗の中に純白の眼が艦上を忙しく後方に走る「左舷百六十五度に敵機、高さ十五度」命令は傳へられた、機は右に廻つた、旗艦三基驅逐艦各一基の探照燈が突如暗の中に蒼白い光を投げ出した「撃ち方始め」――「ズドーン」と物凄い響きと共に白い煙が渦巻いた、高角砲の發射だ、パチパチと

間斷　もない小銃と機關銃の總攻撃は始まつた、逃げて行く機の後を魔の如く探照燈の光が追ふ一機が隱れたと見る間に右舷九十度廿井子南方に今一機を認めた飛行機の角度距離をはかる高角測距儀が目まぐるしい廻轉をつゞける、傳令の聲は漸く殺氣を帶びて來た、大連の燈火は點されたが敵機の襲來は未だやまず全くの戰爭氣分だ、更に十八分、廿一分、廿六分と敵機は盛んに大連の攻撃を始めたが遂に艦隊陸上双方の攻撃に卅分全く姿をかくした、かくて夜間第一回演習に未曾有の成績をあげた艦隊は十一時三十分まで引つゞき防禦演習を續行直に旅順に歸港した

上々の出來 但し研究の餘地はある 厚東司令官語る

右演習に關し統監であり防衛司令官である厚東中將は語る

防空演習は當地で始めての試みであり且つ比較的短日月の裡に計畫を進めたのであつたがこれだけの成績を擧げ得た事は上々の出來榮えであり私は誠に滿足してゐる次第である、これも民政署、市役所始め滿電、瓦斯その他の諸會社並に一般市民がよく理解し援助して下された結果で衷心より感謝の意を表したいこれを專門的の立場から見る時は燈が一つあつても滿點とは云はれなかつた、併しソレ迄には餘程の訓練が必要と思ふ、今回の管制は全然仕事をやめての管制であるがイザと云ふ場合は仕事をし乍ら管制出來るやうでなければ本當の管制ではない、だからまだまだ研究の餘地あるものと見なければならぬ、なほ本演習は他人の事でなし何れも皆自分に關する事であるから眞の防空に際し役立つ事もあれば幸甚だと考へる、何れにせよ私達にとつても誠に好い試練であつた

亂射を浴びて上空を飛ぶ

五日午後九時十分、大連市空襲の攻撃飛行隊に加つた日本航空輸送會社のフォッカー機に便乘を許されて私は燈火管制下の大連市上空を飛んだ、これを許された要塞司令部の英斷及び航空會社麥田支所長の好意を厚く感謝す――

◇――◇

午後八時五十分、敵機襲來の豫報サイレンが鳴ると同時にフォッカー陸軍戰闘機二機及び會社のフォッカー1A機に乘じて出發を待つた、1A、Bの二機が今夜大連市を空襲する攻撃機となるのだ、四機翼を並べた周水子飛行場には五萬五千ボルトの大探照燈を照らして夜間離着の準備を整へてゐる、九時五分、美濃飛行士、武市機關士乘組の我機は陸軍機の跡を追つて離陸した、闇を衝いてグッと上乾、左方に眞珠を撒いたやうに擴がる夜の大連市街が闇に浮んでゐる、少時、機は周水子上空を旋回して攻撃開始を待つた

◇――◇

と一度燈火明滅したかとみれば九時十分、市街の燈火はバタバタと消えた、瞬時にして今までの火の海は消え去つて大連市街は何處にか沒し去つた、天も地も見分けぬ眞の闇！いざ、攻撃である、我が機は荒鷲の如く翼を鳴らして市の中央目がけて一目散突撃！僅か處々に消え殘つた燈が幸ひ目標である、危險！十數條のサーチライトは闇を衝いて陸から海から躍起となつて機を捕へやうと縱横無盡に走つてゐる、我が機今や市中央上空に出でんとせる刹那、失敗つた！大連港外に在る一艦からサーチライトに見出された、忽ち起る砲聲、高射機關銃の一齊射撃、急旋回、危く我が機は死地を脱して譚家屯山の背に逃れ市南方を迂回した、再び機首を取り直して攻撃に移る

◇――◇

この時市の上空に出れば既に完全に大連市街は燈火管制されて三十萬の市民音をひそめて宛がら死の都である・攻撃目的の官衙建築物の所在は判らぬ、防備軍の高射砲機關銃の亂射亂撃、機の左右に炸裂して凄慘の極みである、闇に縞を描くサーチライトの間を縫ふて攻撃又攻撃、防備軍のライトに追はれて我が機も漸く疲れた頃九時十七分燈火管制は解かれて市街一時に點燈された、闇に浮び出た火の海大連市街は大きな光體である

◇――◇

我が機は火の海眞中三百米の上に浮んでゐた、浪速町通り一帶が光體の中心である、機は三百米の低空のまゝ街を旋回した、連鎖街東亞煙草の赤いネオンサイン、ヤマトホテル、遼東ホテル、天滿屋ホテルの赤青のネオンサインが美しく光の街の花模樣を作つてゐる、連鎖街のベビーゴルフが見える浴衣がけの男女が金魚のやうに光の海を泳いでゐる、闇の街の大連、光の街の大連上空を飛翔すること三十五分、九時四十分我が機は周水子飛行場に歸つた(一記者)

面白い目にぶつかつたれ福岡でも恰度自分の出發の時やつてゐたよ
久保田駐在武官等に出迎へられヤマトホテルに投宿

滿鐵沿線の傳染病 著しく減る

六月中に於ける滿鐵沿線傳染病患者發生數は昨年同期の三百三十名に對して本年は百五十六名に激減し好成績を示した、その內赤痢は昨年の二百卅五名に對し僅々八十六名の少數で四月以降累計に於て百五十二名、本年に入つてからの赤痢患者四十二名である、これは勿論經口免疫錠の著るしい効果を示したものである、赤痢患者中最も多いのは奉天十八、長春十六、安東十二である

その他の傳染病は腸チブス十六(內奉天長春各三名)パラチフス四(長春四)發疹チフス四(長春二)猩紅熱二十六(長春、撫順各七)ヂフテリヤ六(長春二)流行性腦脊髓膜炎二(奉天長春)痘瘡二(公主嶺)である

なほ腸チブス及びパラチフス流行期に入るので滿鐵では約二萬人分の豫防錠を製造し本月中に配布するさ

海軍機の飛來通知 埠頭海運係へ

既報の如く佐世保海軍航空部では佐世保大連間往復飛行演習を計畫し六日當地埠頭海運係に愈々廿七八兩日に亘り十四式二號水上偵察機三臺(第一飛行隊)十五式飛行艇二臺(第二飛行隊)計五機が飛來する故萬事よろしくと依賴してくるところあつた右荒天順延の豫定だが第一飛行隊は佐世保を午前五時出發、仁川經由大連に午後五時十分着第二飛行隊は佐世保を午前五時出發大連に午後二時到着の豫定で二日目は第一飛行隊は大連を午前五時半出發佐世保に午後七時十五分着、第二飛行隊は大連午前五時半出發佐世保に午後四時到着の豫定である

競賣碇泊命令

目下西海岸繫留中の帆船讃岐丸(三井久太郎氏所有)は債務關係により當地地方法院より競賣のため碇泊命令を受けたが船舶の碇泊命令は本年に入つて最初のものである

殺傷犯人は二名らしい 手提金庫が無くなる 奉天の鮨屋慘殺事件

六日拂曉奉天春日町「矢倉すし」に於ける慘殺事件はその後奉天署にて同家板場松浦及び盆濟寮の賭方白石某、前金六の帳場莊出某、外一名を訊問し兇行原因その他を調査し極力捜査の歩を進めつゝあるが、犯人は二名らしく裏口の風呂場窓口を破壞して侵入し、裏入口にあつた擂古木二本を兇行に使用してゐる、更に約八十圓在中の手提金庫がなくなり、去る廿八日にとつた賴母子講の一千二百圓のうち八百圓が見當らず強盗の所爲とも見られてゐる、また被害者河合は日頃使用支那人を虐待してゐた爲め開業以來一年餘の間に十數名の支那人が代つてゐる點より押して支那人の犯行とも推定され犯人は日本人と支那人の兩說に分れてゐる、內縁の妻辻みさは瀕死の重傷を負ひ(昨夕刊死亡は誤り)目下手當中で生命は取止めるらしく、同女の口走つたところによると犯人は日本人二名である、なほ同女は鐵嶺の松花ホテルで藝妓稼業中、岸野と足拔して上海に逃亡し、その後大連逢坂町藝者を經て來奉したもので、岸野は常に賭博をなし友人間の評判はよくない方であつた【奉天電話】

「石炭掘りの見學」 海軍燃料廠元松大佐談

海軍燃料廠採炭部長主計大佐元松直人氏は同廠庶務課長主計大尉山沖芳市氏帶同五日午後濃霧の爲遅れて入港したはるびん丸で來連、甲板上刺を通じると元松大佐は語る

自分は昨年も來たんだから珍らしい顏でも無い筈だ、採炭部の方の仕事を初めてからははじめてだがまあ撫順の採炭狀況、鞍山の製鐵所の見學等が主なる目的で云ひ樣によつては石炭掘りの見學さ、自分は主として海軍が所有してゐる博多近郊の志免の炭坑の方をやつてゐる關係で各坑の設備や能率なんてものを見ておく必要があるのだ、志免坑では年四十萬噸位出して居るし平壤の總督府から移管を受けた無煙炭坑も餘り出ないからどうしても撫順炭の供給を受ければならないわけだ、オイルセイルの方は前に關係してゐたが今は關係がない、この事は牧野囑託に聞かれた方が詳しい、旅大に三日許り滯在北上して朝鮮を經由二週間位で歸任の豫定だ、何今日は燈火管制だつてそれは

海からの防衛 (上左)球磨の戰闘準備成る(上右の上)高角測距儀(同下)飛行機を狙ふ高角砲(下)交錯する照空燈

安樂椅子

モウ一寸蒼暗になつたが滿洲の夏期臨時競馬において第五日目に二等、三等、等外を合せて全部で十人の內より五人まで聖德街居住民が當たり、オマケに二等、三等は向ひ合せの人達、そこで同夜は聖德街大賑合ひ、六日目は又聖德街にと今までに競馬なんかを見たこともない人までワンサワンサと押しかけたので六日目はさながら聖德街デーの觀があつた。

……◇……

一方、之等福券レースの責任者である俱樂部の高橋猪兎喜さん福券レースは支那人吸引策の一ッだからせめて一人位千圓が支那人に當たらんかと首を長くして待つて居つたところ、この程支那服を着た當選者が窓口に來てオポッカない日本語でシャベルので高橋さんスッカリ喜び「你誰啊」とやつたところ「私は日本人です」に高橋さんガッカリしたさうな。

虹と兜虫 (172)

龍膽寺雄作 一木弴畫

蟹仙窟(二三)

「あッ!」

老人の手にさげられたものを見ると、さすがに兜も色を變へて。

「ちよいと貸して下さい。これおいらの長靴だ!」

忙しく手にさつてみると、右側のです。砂金を隱して入れておいた方はた側。どうしてこんなものがこゝへ落ちして往つたらう。左側の方のは?

「ちよいとその懷中電氣を!」

兜は慌てゝ。

「もう片一方はそこらに落ツこつてゐませんか?」

「さア……」

老人はこれも狐につままれたといつた顔で。

「こゝにはこれ一つきりないが……」

さうして白バクれた聲で。

「何ぢや。君の長靴か?」

「さうです」

兜は珍しく興奮して、老人から懷中電燈を受取ると、忙しくそこらの地面を照らし歩いて、

「一つ僕あと追つかけてみます」

「おい君」

老人は年寄らしく落ちついて。

「慌てゝ逃がしてもいけない。二人で協力して、今度こそ化けものの正體をあばいてしまはう!……怪しからん奴ぢや」

「何しろウカウカしてちやだめですよ!」

兜は氣が氣ぢやないんです。何しろもう一方の長靴も一緒に拔出されたんだとすると、中に隱しておいた砂金はどうなつたか?お菊を說いて用心のためにわざ〳〵砂金を自分の長靴へ隱さしめたのは兜の入智惠なんです。あれを盜まれでもしたら一大事です。

「ぢや君」

老人は思慮深く。

「君はさつきゆき止まりになつて引つ返して來たあの方へ眞つすぐ追つて往つてみたまへ。……わしはさつきの横孔へまた這入つてみる!トンネルは二た叉になつてるで、片一方へ二人で這入つちまつたのでは、逃がす心配がある。……どのみち賊方でも洞はゆきどまりぢやで。間違へなく〴〵どちらかで抑へられるよ」

「さうですね」

兜は單純に。

「ぢや手分けして追つかけませう」

「よろしい」

老人は片手に拔き放つたサアベルをさげて。

「では用心してな」

「大丈夫です」

——十間ほど洞の奧へ引つ返すと、そこが横孔の口です。兜が老人の先に立つて、氣がせくまゝにまつしぐらにトンネルの闇へ懷中電燈の灯りを向けて。

「先に行きますよ」

「よろしい!」

老人はうなづいて。

「君の方は、ぢや眞ツすぐに行き給へ」

「オーケー!」

兜がむぐらもちのやうに洞の奧へむぐり込むと、老人も懷中電燈のかはりに持たされた蠟燭の焔を大事に窪んだ手のひらの中に圍つて、ゴソゴソ洞の奧へ引ッ返すんでした。

「よし。賊めてつかまへてやるぞ!」

こちらは——蟹仙窟の苔太郎です。

洞の奧から妙なものゝ音が聽こへると、いきなり蟹八足老人白刃を片手にものものしい恰好で闇の中へ足を踏み込んだんでしたが、それつきり音沙汰なしで、すでにもう十分過ぎてゐるんです。

をかしいなア。

苔太郎爐端にモヂモヂお尻を据ゑたまゝ、さんざさつき叱られたあげくで、氣輕に聲もかけられず默つて耳を澄ましてゐるんで。

と、——だしぬけに洞の奧に足音が亂れて、あつと思はず苔太郎爐端に立上つた時、スックと眼の前に立ち現れた奇怪な鎧兜の怪人!

新刊紹介

▲和洋住宅設備設計の知識(山本拙郎著)中流階級に最近勃興して來た住宅建設熱はすばらしい勢であつた。本書は住宅を作らうとする人々、又は住宅の設備を改善しやうとする人々などのため手引に書いたもので、敷地、間取、居間といふ樣に順序を追ふて詳しく說いてある(價一圓、東京市京橋區銀座西一丁目三番地實業之日本社)

▲石楠(七月號)價五十錢、東京市外中野町西町四十石楠社

▲送電線路支持物の研究(七里義雄著)電氣の需要は文化の發達に伴つて增大する今日に於て、如何なる山間僻地にもその供給を圓滑ならしめるために最も緊要な者は送電であるが、その送電に當つて電氣工學のみに委ねられてゐる送電線路支持物を土木、機械との關係より綜合的に研究した本である(價一圓八十錢、京都市下京區西洞院通七條南入内外出版印刷株式會社)

▲宗教々育の根本問題(東亞學藝協會編)精神教育の適正的完成のためには宗教々育を顧みずしては殆んど不可能であり、かくて宗教々育なるものが必要であることはよく解つてゐるところであるが、然るにその理論上に於ても實際上に於てもそれは問題的存在であり、實施上の合理的可能性の上にも幾多の本質的な疑問を持つてゐるのである、この期に日本民族の宗教意識と今後の文化(鷲尾順敬)宗教々育論(帆足理一郎)我國に於ける神の意義(山本信哉)等大家が堂々たる意見を吐いてゐる(價一圓八拾錢、東京市神田區駿河臺袋町一六四條書房)

▲久原一家言 政友會幹事長久原房之助氏の言(價二十錢、東京市麹町區飯田町一丁目二番地富山房)

▲實業時論(七月號)價五十錢、東京市本鄕區湯島三組町八一番地實業時論社

けふの放送

大連 JQAK 七月七日午後七時三十分

▲ニュース ▲華語講座初等科「テキスト第四十七課」滿鐵學務課秩父固太郎 ▲連續講談「春宵血吹雪有馬騒動」(第二席)旦藤六郎 ▲箏曲「住吉詣で」三絃編·水大勾當 箏木次初江 ▲中國劇「擊鼓罵曹」連東俱樂部々員 ▲ラヂオ體操 ▲職業紹介事項 ▲料理献立 ▲天氣豫報

東京 JOAK 七月七日午後六時三十分

▲趣味講座「刀劍裝飾の話」川・涉 ▲人情噺「俳諧明治新傳」談洲樓燕枝 ▲俗謠(一)お座附(二)都々逸(三)大津繪(四)流行唄讀込數唄、メの家メ太、同メ蝶、同メ若、同メ二、同メ代、千葉琴月 ▲義太夫「野中の井戸」(梅の由兵衛内の段)淨瑠璃豐竹猿司、三味線同猿玉

星を頂いて出て川を負ふて歸る田園の生活には演劇とか、映畫とか或はジャズの行進曲や、夜を徹して遊び歩くカッフェーの誘惑も無いので、自然農村自らの慰安を欲求して止まないのは當然である、最近公刊された田園劇篇田園劇脚本集と名づけた村芝居の臺本は田園に親しみ、耕耘に精進する農村の爲の劇場であり、農村青年の餘技として絕好の著作である、女學校や小學校の學藝會には無くてならぬ好適參考資料であらう。 定價一圓弐拾錢 東京神田今川小路 日の丸堂發行

日本のテコーセとして滿洲各新聞の激賞を博した「蝶々夫人」の喜波貞子孃今度ビクター蓄音器會社專屬としてその赤盤に「美しき天然」を伊太利ミラノに於て「テ・パロマ」を伯林に於て吹込みを完了した貞子孃は十三歳のときサルコリー教授に就て學び後伊太利ミラノに於て有名なヴイットリオ・ヴアンツオ教授の指導の下に聲樂又音樂研究を完成し十八歳の時一九二四年リスボン市グランド・オペラ・サンカルロ座に於てプチ二曲「蝶々夫人」を演じて素晴らしい成功を收め終ろ伊太利、獨乙、オーストリー、瑞典、デンマーク、佛蘭西と殆んど歐洲各地隈なく出演し其天才は到る所に激賞されたが、今度ビクターを通じ日本のフアンとその偉大なる藝術をきくことが出來ることゝなつた